
龍ヶ崎市公共施設等再編成に関する 市民アンケート調査

【結果報告書】

令和4年8月
龍ヶ崎市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	3
2	調査対象者	3
3	調査方法と調査期間	3
4	回収結果	3
5	報告書を見る際の注意点について.....	3
II	調査の結果	5
1	あなたご自身のことについて	7
2	公共施設の利用状況、利用目的などについて.....	9
3	公共施設等の再編成について	32
III	調査のまとめ	65
1	回答者について	67
2	公共施設の利用状況について	67
3	公共施設の再編成について	67
4	公共施設の今後の在り方について.....	68
IV	資料編（使用した調査票）	69

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を示した「公共施設等総合管理計画」の見直し、また、令和5年度から令和9年度までの個別施設の具体的な取組を示す「公共施設再編成の第3期行動計画」の策定を進めるにあたっての基礎資料とすることを目的に実施するものです。

2 調査対象者

- 市内在住の18歳以上 2,000人

3 調査方法と調査期間

- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：令和4年5月27日（金）～令和4年7月1日（金）

4 回収結果

配布数	回収数	回収率
2,000件	724件	36.2%

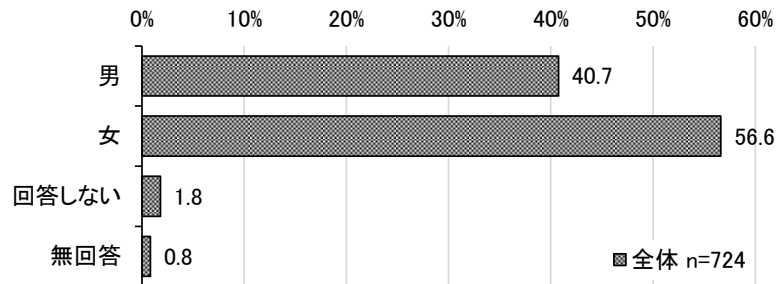
5 報告書を見る際の注意点について

- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を母数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 問7（問7-1から問7-4）は、回答者数を母数として構成比を算出しています。

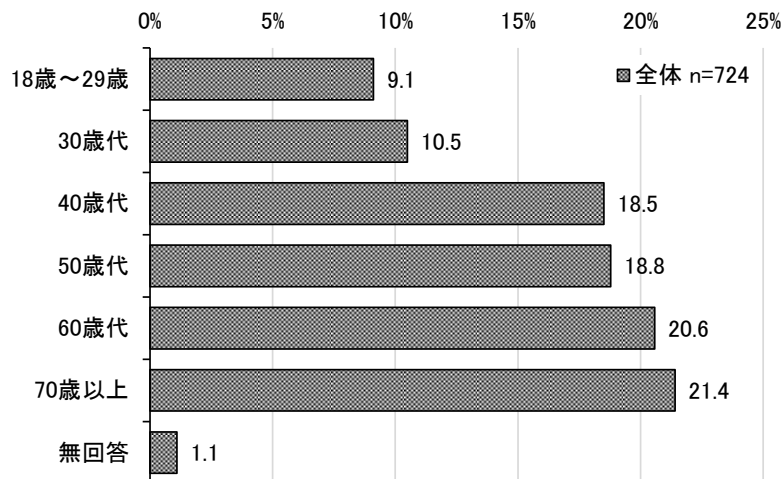
II 調査の結果

1 あなたご自身のことについて

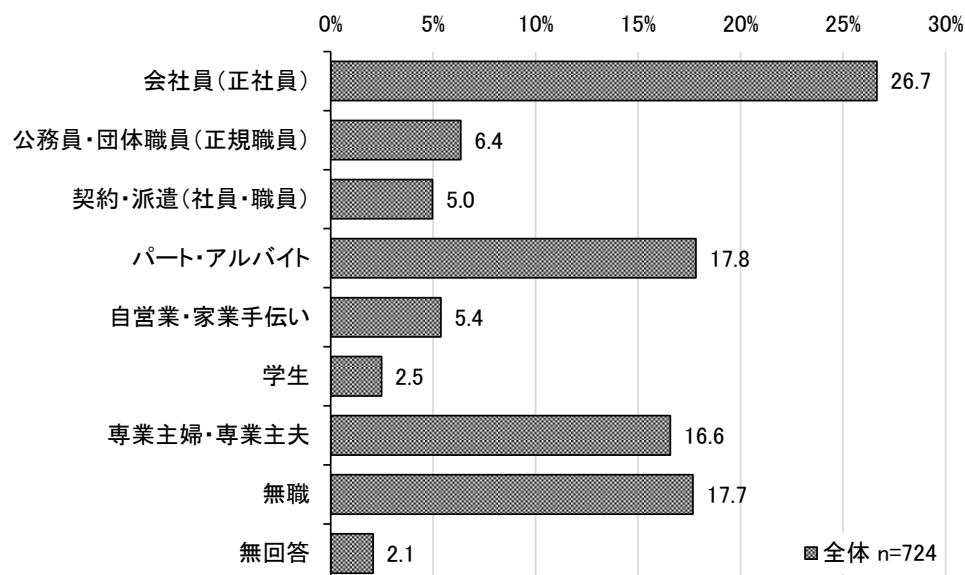
問1 性別（○は1つ）



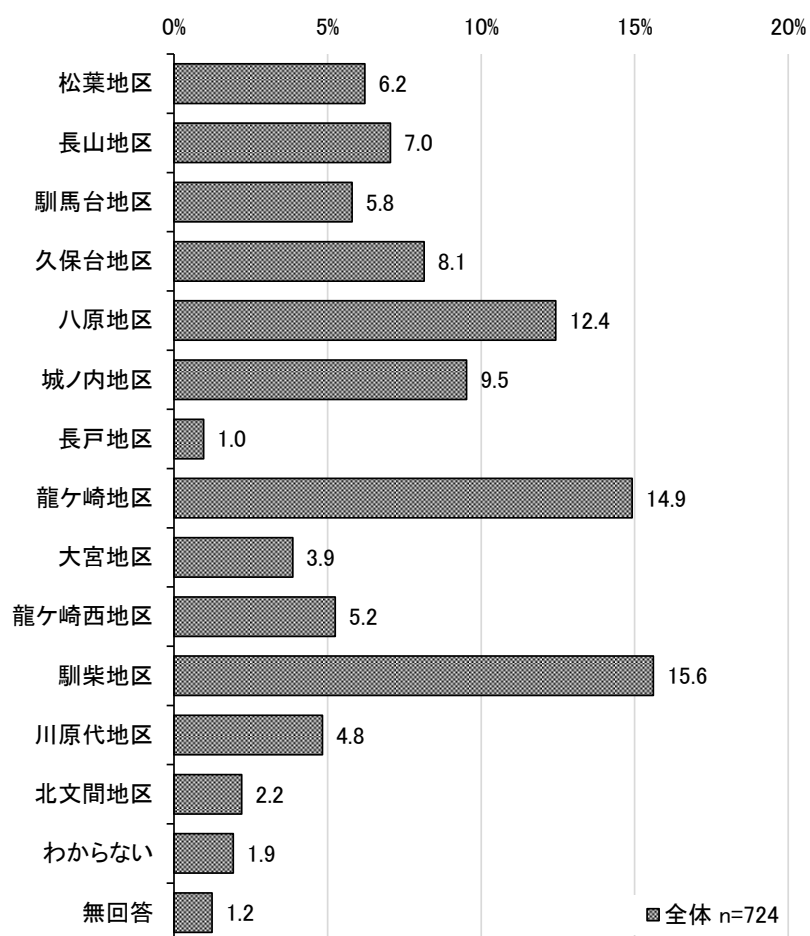
問2 年齢（○は1つ）



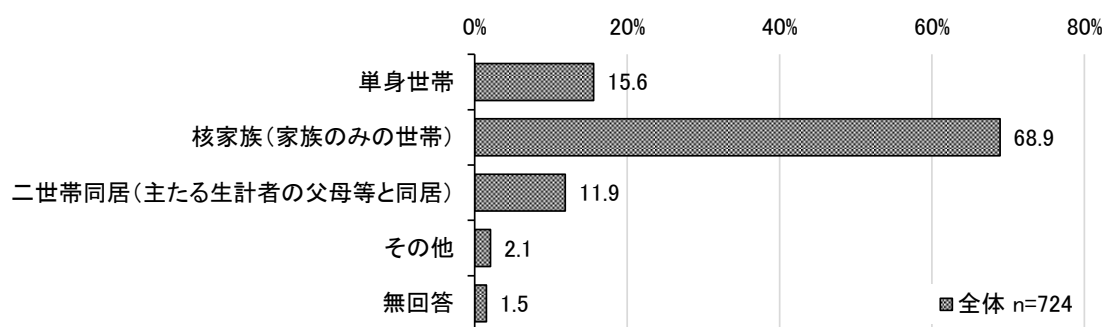
問3 職業（○は1つ）



問4 お住まいの地区 (○は1つ)



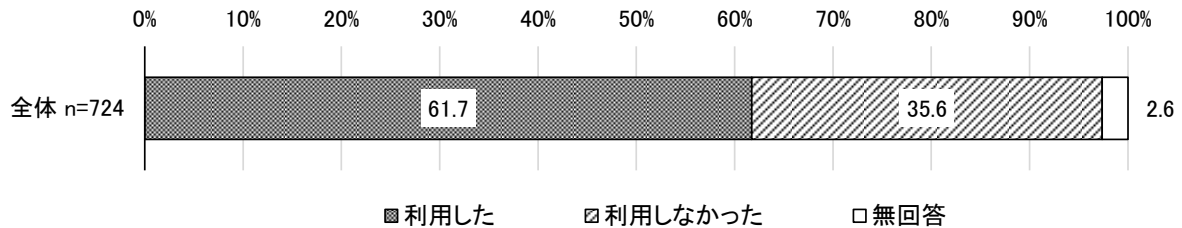
問5 家族構成 (○は1つ)



2 公共施設の利用状況、利用目的などについて

問6 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、龍ヶ崎市の公共施設を利用しましたか。(○は1つ)

龍ヶ崎市の公共施設の利用状況については、「利用した」が61.7%、「利用しなかった」が35.6%で、「利用した」が26.1ポイント上回っています。

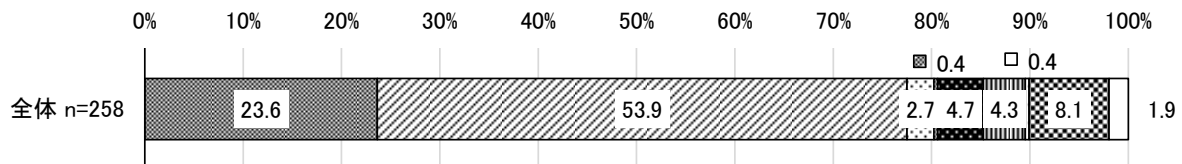


問6で「2.利用しなかった」を選択した方にお伺いします。

問6-1 利用しなかった主な理由は何ですか。(○は1つ)

※この設問で「1」を選択した方は問7へ、それ以外の方は問8へお進みください。

利用しなかった理由については、「自分の生活上利用する必要がない」が53.9%で最も高く、次いで「これまで利用していた施設はあったが、新型コロナウイルス感染症などの影響により該当期間利用しなかった」が23.6%、「施設で行われているサービスに魅力がない」が4.7%となっています。



- これまで利用していた施設はあったが、新型コロナウイルス感染症などの影響により該当期間利用しなかった
- ▣自分の生活上利用する必要がない
- 類似の民間施設を利用している
- 他の市町村や国・県などの公共施設を利用している
- 施設で行われているサービスに魅力がない
- ▣行きたい施設はあるが、場所が不便である
- 利用料金が高い
- その他
- 無回答

問6で「1.利用した」または、問6-1で「1.これまで利用していた施設はあったが、新型コロナウイルス感染症などの影響により該当期間利用しなかった」を選択した方にお伺いします。

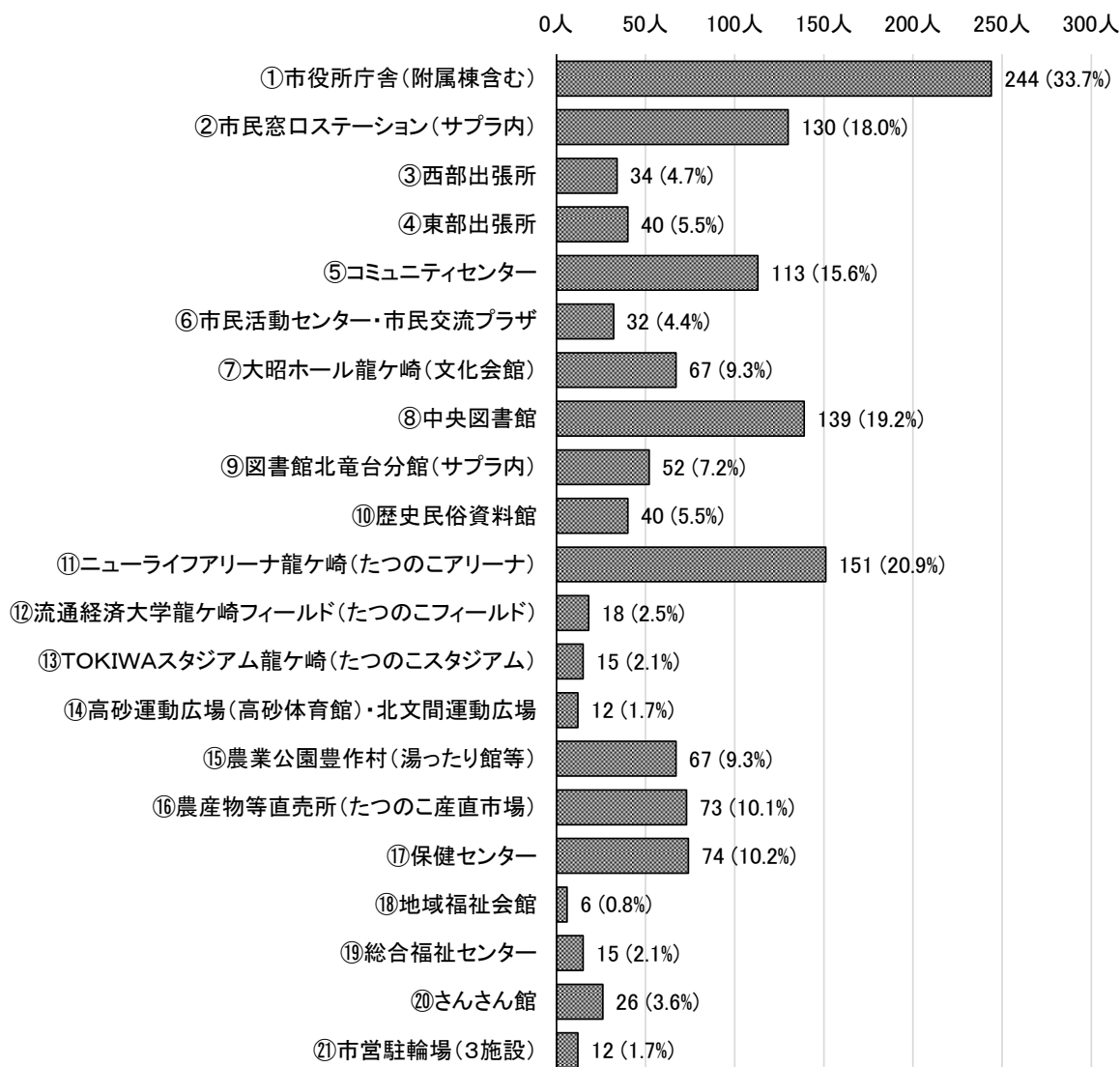
問7 「利用した」または「利用していた」施設について、次の「問7-1」から「問7-4」までの問について、次ページ「問7回答表」へお答えください。

なお、記入については、記入例を参考に番号でお答えください。利用していない施設については、空欄のままで結構です。

- ◆問7-1 利用回数はどの程度ですか。(回答は1つ)(問7回答表に番号を記入)
- ◆問7-2 施設までの移動手段は何ですか。(回答は1つ)(問7回答表に番号を記入)
- ◆問7-3 主に利用する時間帯はいつですか。(回答は1つ)(問7回答表に番号を記入)
- ◆問7-4 主な利用目的は何ですか。(複数回答可)(問7回答表に番号を記入)

【施設別の年間利用者数(まとめ)】

施設別の年間利用者数については、『①市役所庁舎(附属棟含む)』が244人で最も多く、次いで『⑪ニューライフアリーナ龍ヶ崎(たつのこアリーナ)』が151人、『⑧中央図書館』が139人となっています。

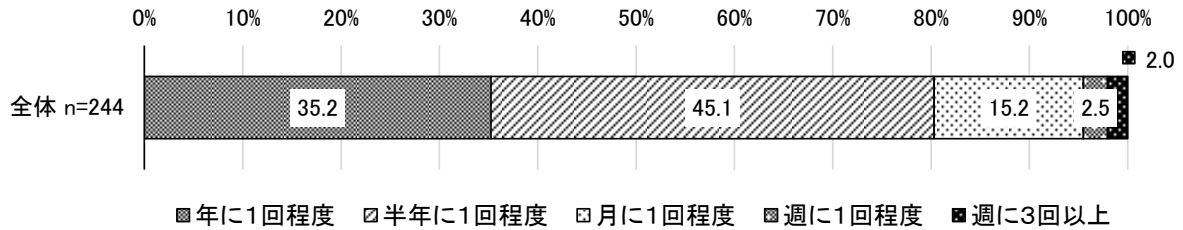


※施設別の年間利用者数は、施設別の利用回数の問(問7-1)に回答があった人数をカウントしています。
 ※グラフ中の()内の数値は、全回答者数(724人)に対する割合を表示しています。

①市役所庁舎（附属棟含む）

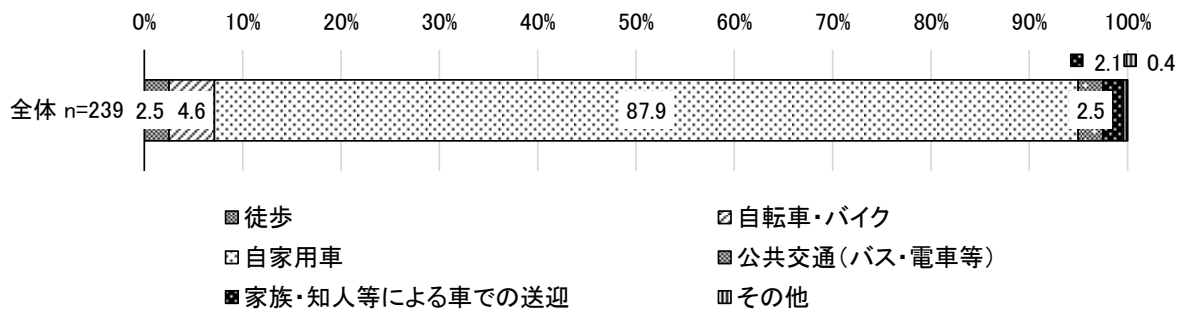
【利用回数】

利用回数については、「半年に1回程度」が45.1%で最も高く、次いで「年に1回程度」が35.2%、「月に1回程度」が15.2%となっています。



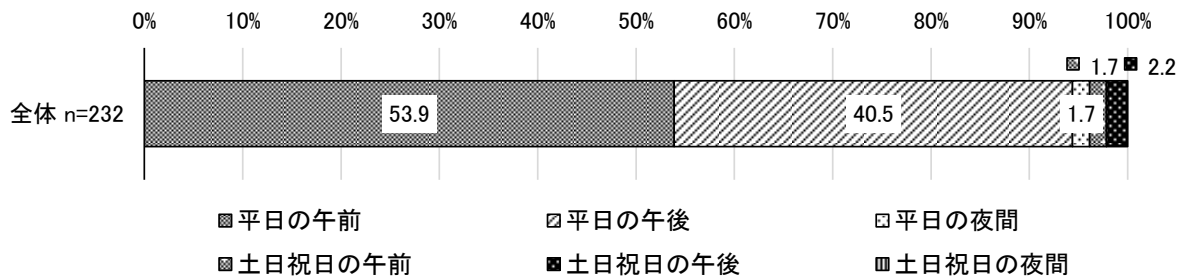
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が87.9%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が4.6%、「徒歩」、「公共交通（バス・電車等）」がともに2.5%となっています。



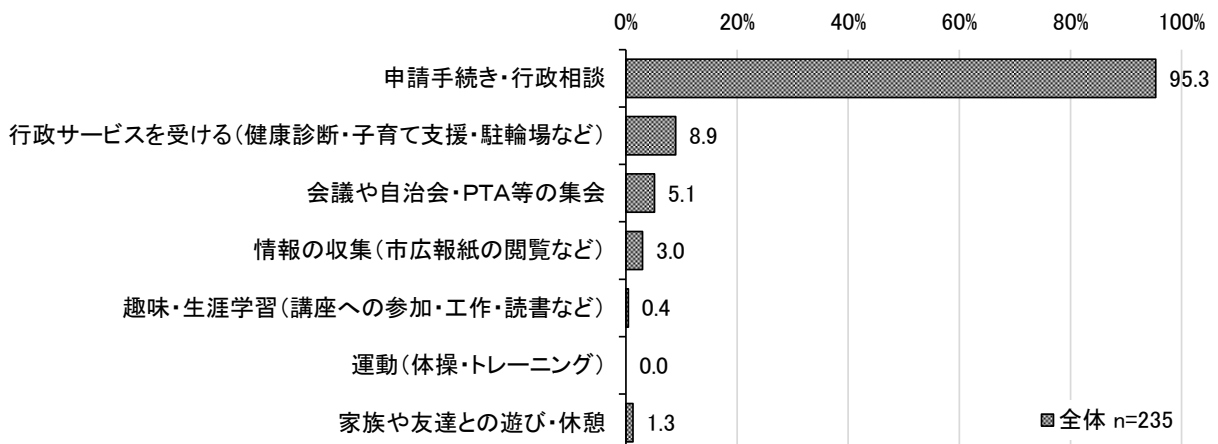
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が53.9%で最も高く、次いで「平日の午後」が40.5%、「土日祝日の午後」が2.2%となっています。



【主な利用目的】

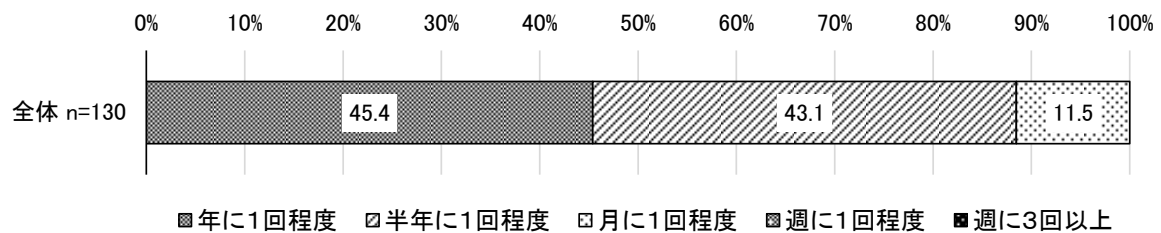
主な利用目的については、「申請手続き・行政相談」が95.3%で最も高く、次いで「行政サービスを受ける」が8.9%、「会議や自治会・PTA等の集会」が5.1%となっています。



②市民窓口ステーション（サブラ内）

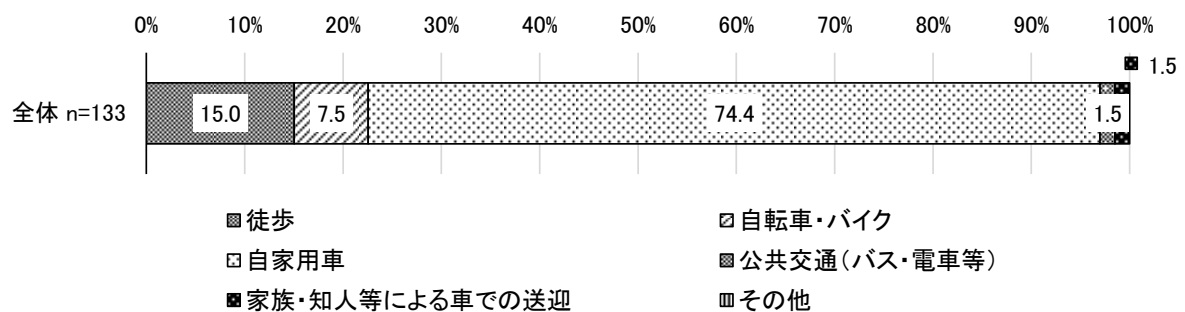
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が45.4%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が43.1%、「月に1回程度」が11.5%となっています。



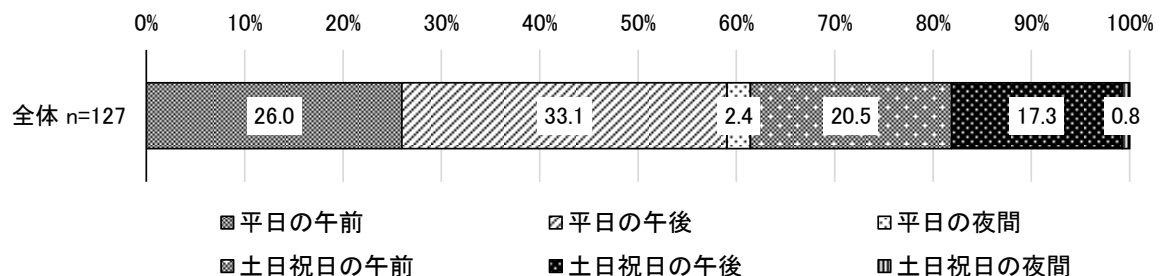
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が74.4%で最も高く、次いで「徒歩」が15.0%、「自転車・バイク」が7.5%となっています。



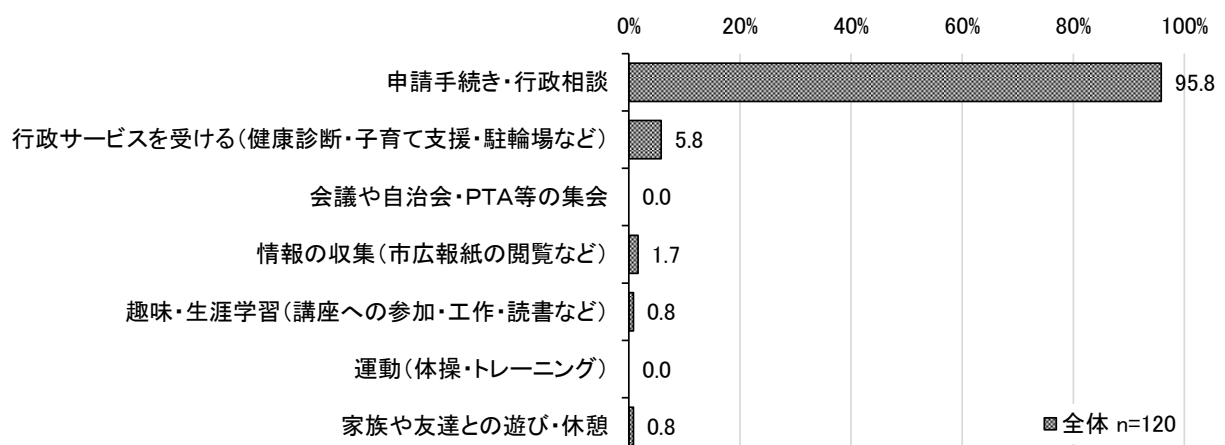
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が33.1%で最も高く、次いで「平日の午前」が26.0%、「土日祝日の午前」が20.5%となっています。



【主な利用目的】

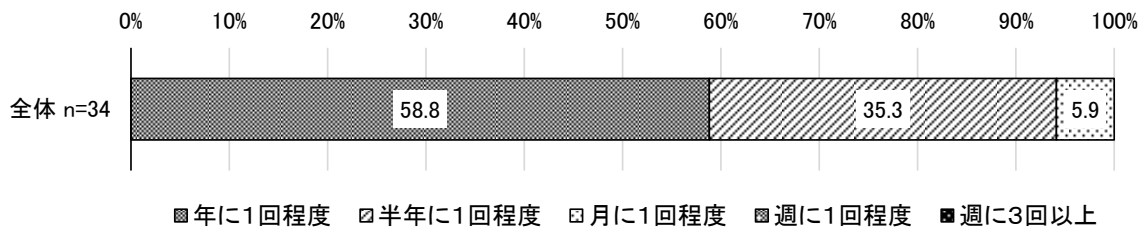
主な利用目的については、「申請手続き・行政相談」が95.8%で最も高く、次いで「行政サービスを受ける(健康診断・子育て支援・駐輪場など)」が5.8%、「情報の収集(市広報紙の閲覧など)」が1.7%となっています。



③西部出張所

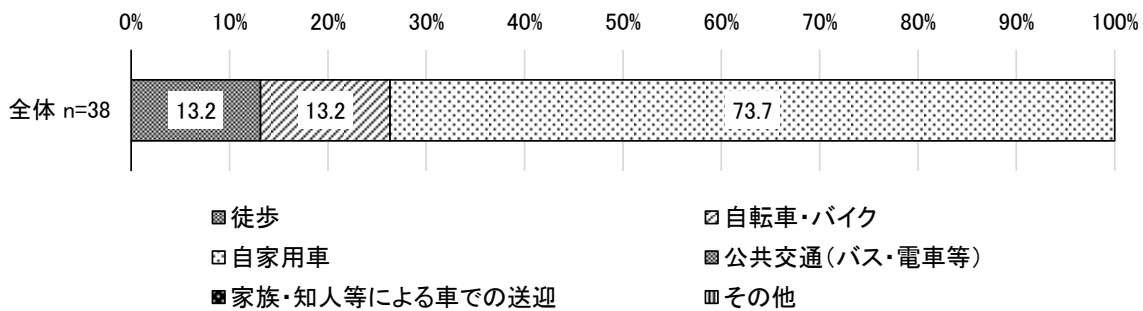
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が58.8%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が35.3%、「月に1回程度」が5.9%となっています。



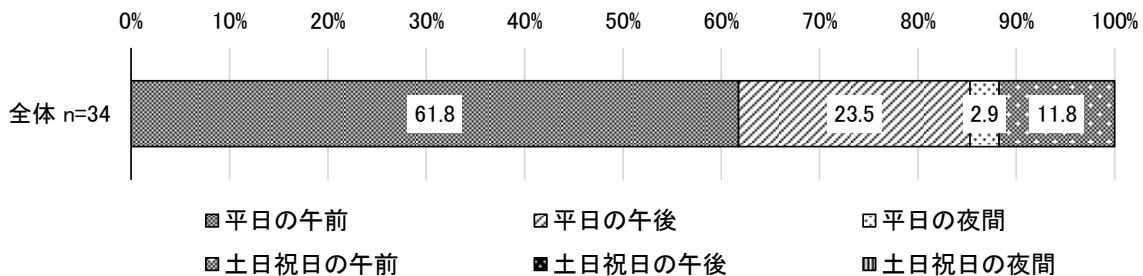
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が73.7%で最も高く、次いで「徒歩」、「自転車・バイク」がともに13.2%となっています。



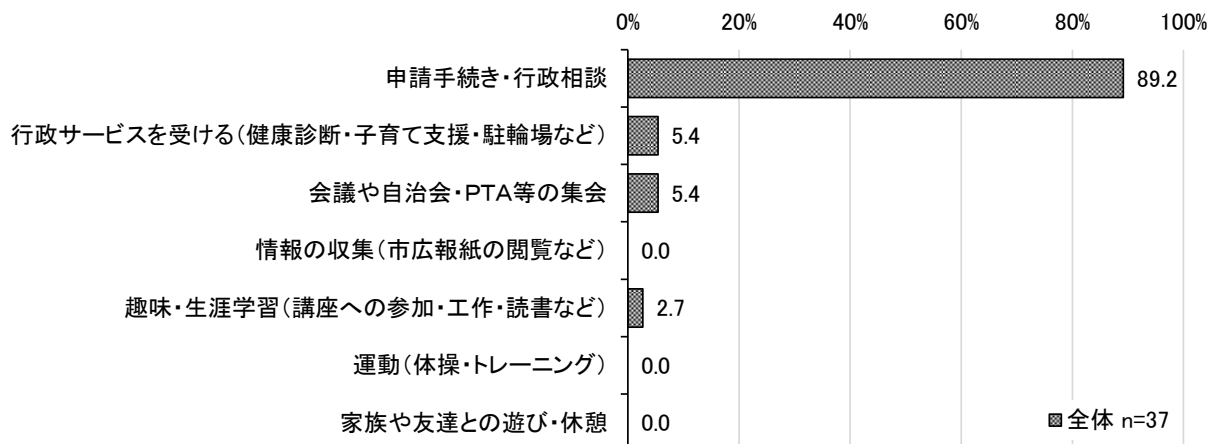
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が61.8%で最も高く、次いで「平日の午後」が23.5%、「土日祝日の午前」が11.8%となっています。



【主な利用目的】

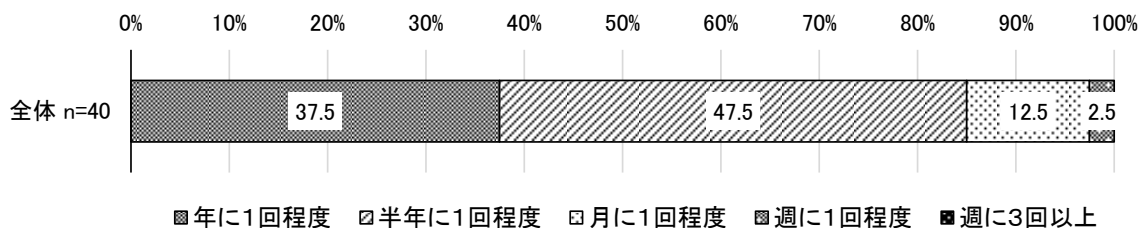
主な利用目的については、「申請手続き・行政相談」が89.2%で最も高く、次いで「行政サービスを受ける」、「会議や自治会・PTA等の集会」がともに5.4%、「趣味・生涯学習」が2.7%となっています。



④ 東部出張所

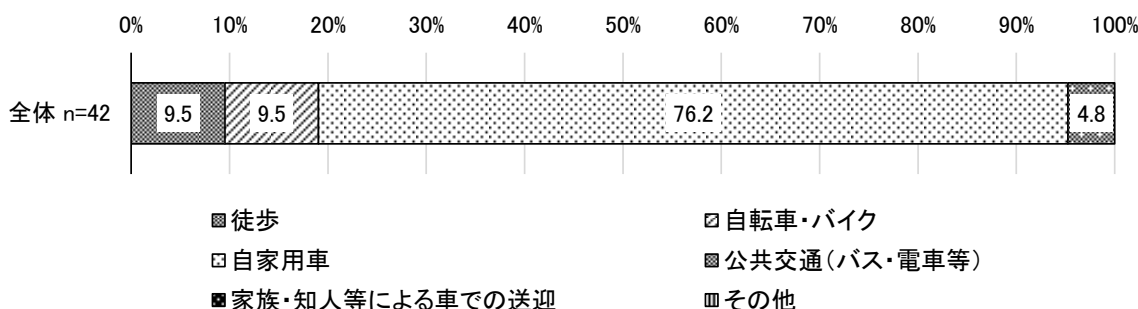
【利用回数】

利用回数については、「半年に1回程度」が47.5%で最も高く、次いで「年に1回程度」が37.5%、「月に1回程度」が12.5%となっています。



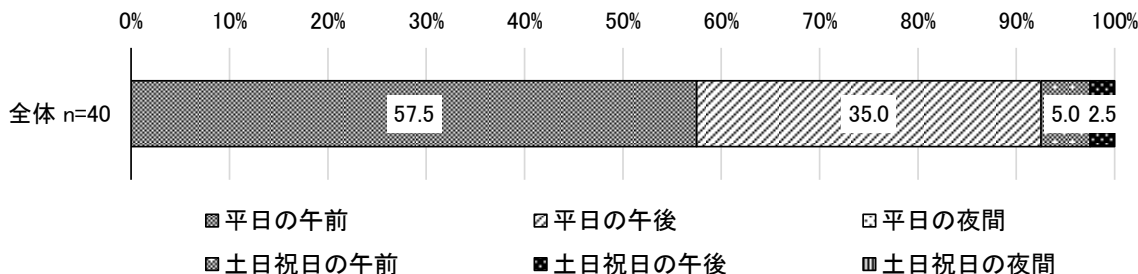
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が76.2%で最も高く、次いで「徒歩」、「自転車・バイク」がともに9.5%、「公共交通（バス・電車等）」が4.8%となっています。



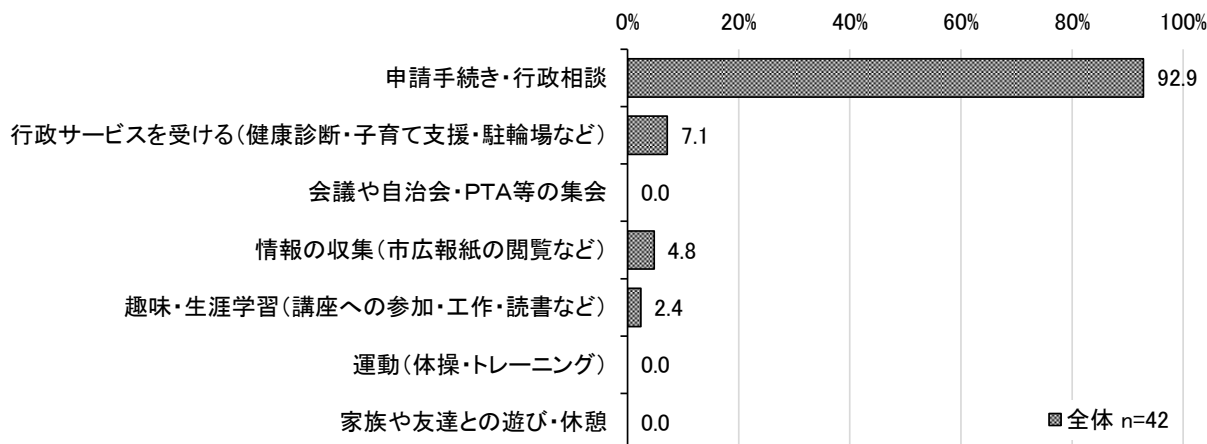
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が57.5%で最も高く、次いで「平日の午後」が35.0%、「土日祝日の午前」が5.0%となっています。



【主な利用目的】

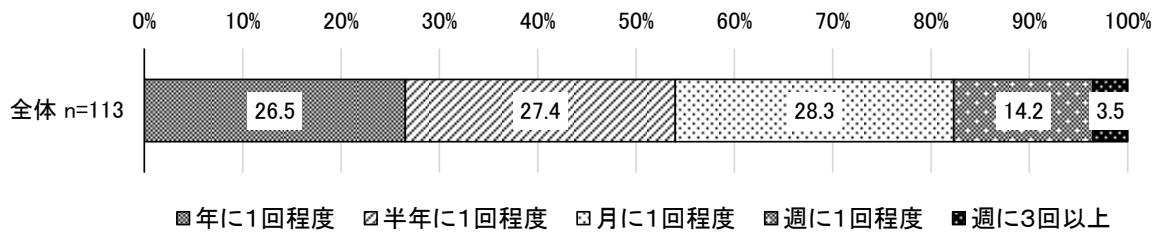
主な利用目的については、「申請手続き・行政相談」が92.9%で最も高く、次いで「行政サービスを受ける（健康診断・子育て支援・駐輪場など）」が7.1%、「情報の収集（市広報紙の閲覧など）」が4.8%となっています。



⑤コミュニティセンター

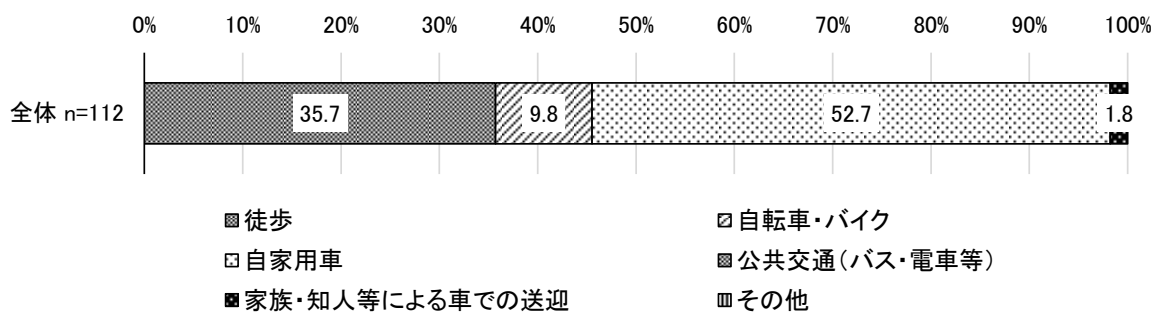
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が28.3%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が27.4%、「年に1回程度」が26.5%となっています。



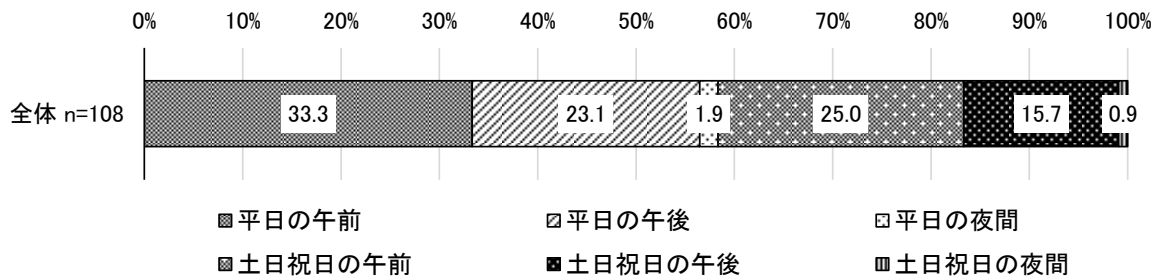
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が52.7%で最も高く、次いで「徒歩」が35.7%、「自転車・バイク」が9.8%となっています。



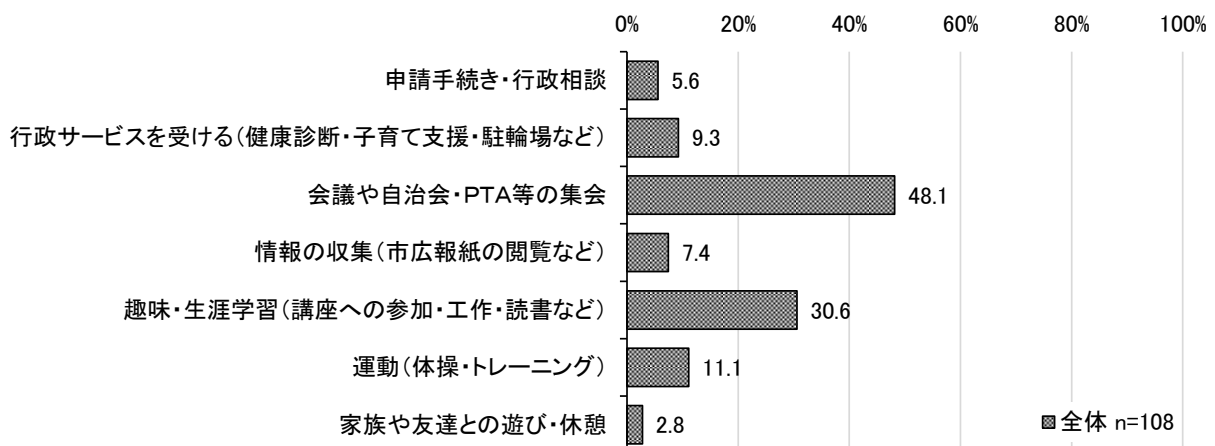
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が33.3%で最も高く、次いで「土日祝日の午前」が25.0%、「平日の午後」が23.1%となっています。



【主な利用目的】

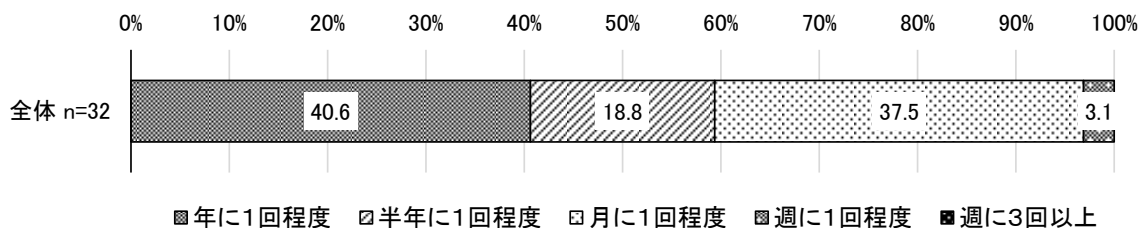
主な利用目的については、「会議や自治会・PTA等の集会」が48.1%で最も高く、次いで「趣味・生涯学習」が30.6%、「運動」が11.1%となっています。



⑥市民活動センター・市民交流プラザ

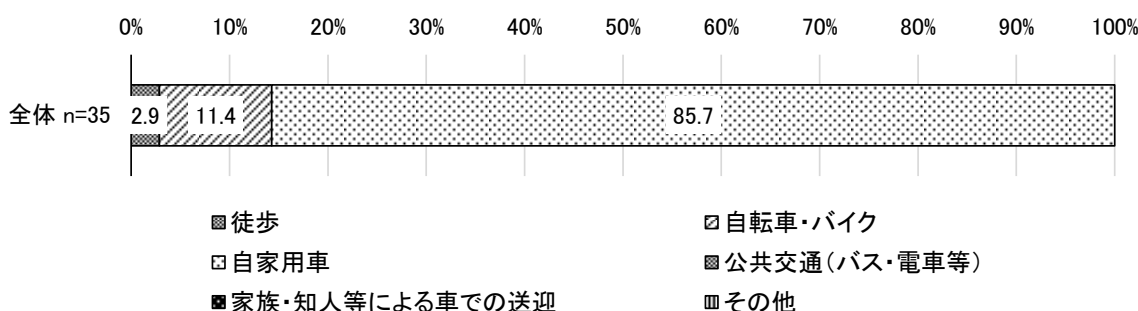
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が40.6%で最も高く、次いで「月に1回程度」が37.5%、「半年に1回程度」が18.8%となっています。



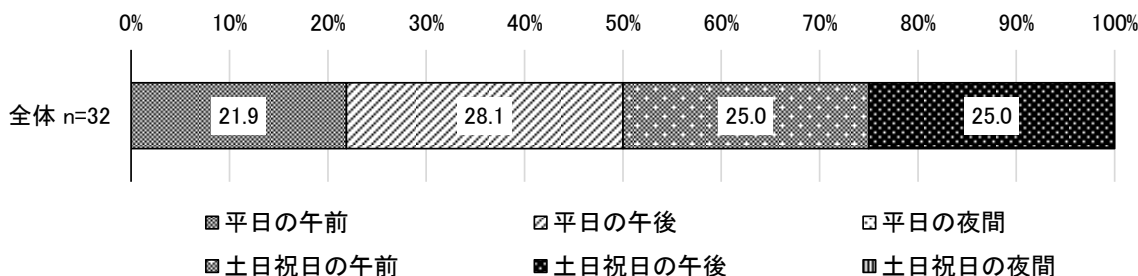
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が85.7%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が11.4%、「徒歩」が2.9%となっています。



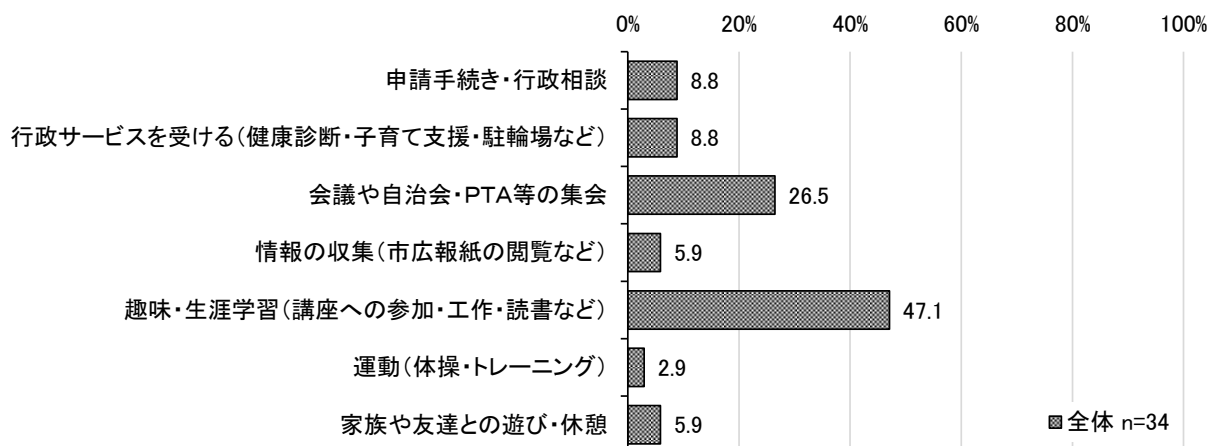
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が28.1%で最も高く、次いで「土日祝日の午前」、「平日の夜間」、「土日祝日の午後」がともに25.0%となっています。



【主な利用目的】

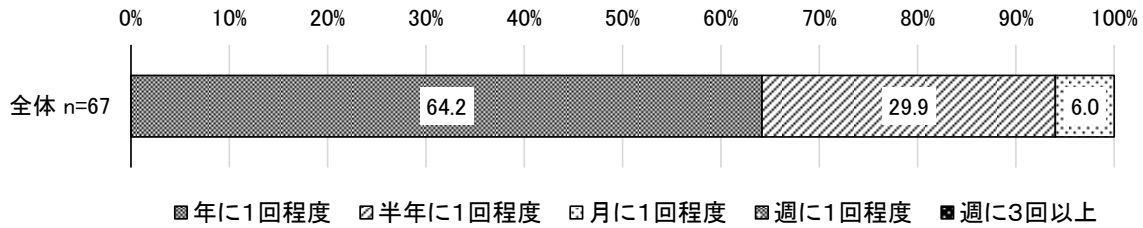
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が47.1%で最も高く、次いで「会議や自治会・PTA等の集会」が26.5%、「申請手続き・行政相談」、「行政サービスを受ける」がともに8.8%となっています。



⑦大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）

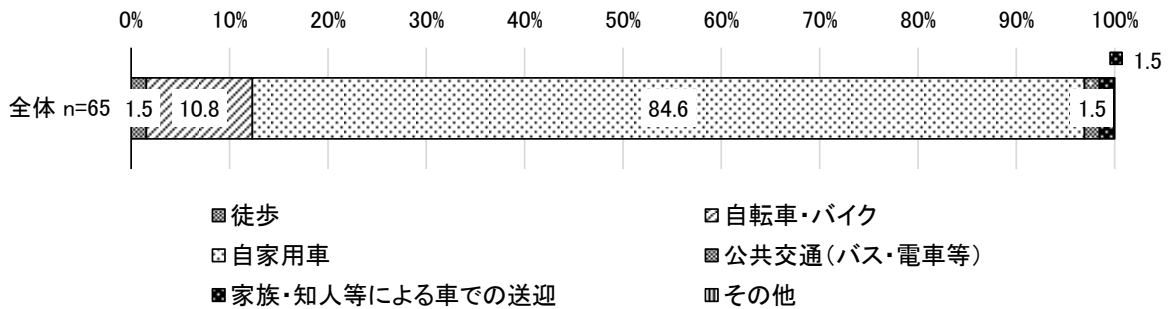
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が64.2%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が29.9%、「月に1回程度」が6.0%となっています。



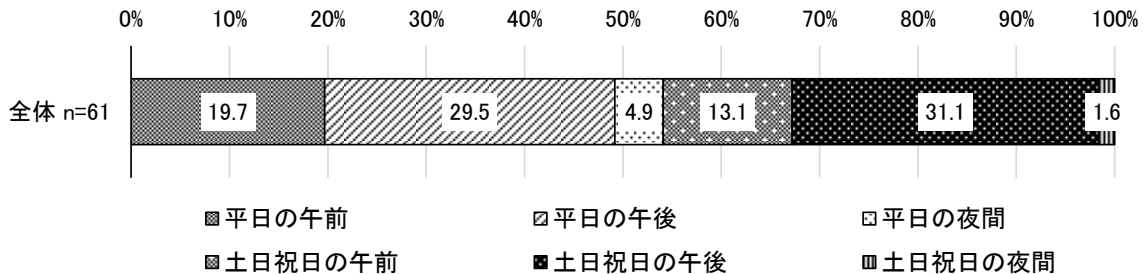
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が84.6%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が10.8%、「徒歩」、「公共交通（バス・電車等）」、「家族・知人等による車での送迎」がともに1.5%となっています。



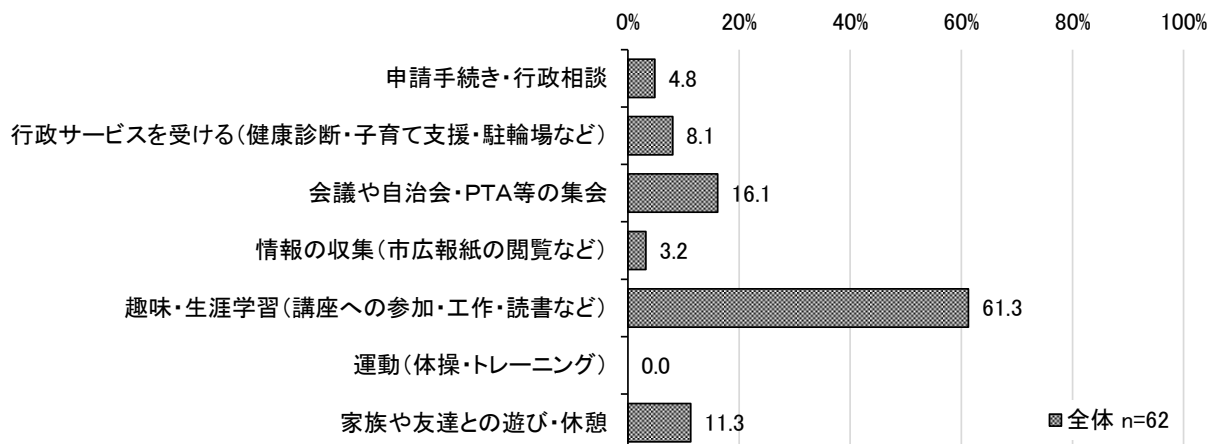
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「土日祝日の午後」が31.1%で最も高く、次いで「平日の午後」が29.5%、「平日の午前」が19.7%となっています。



【主な利用目的】

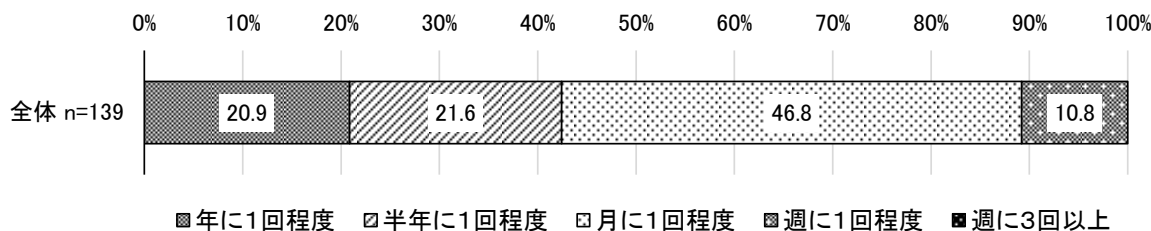
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が61.3%で最も高く、次いで「会議や自治会・PTA等の集会」が16.1%、「家族や友達との遊び・休憩」が11.3%となっています。



⑧中央図書館

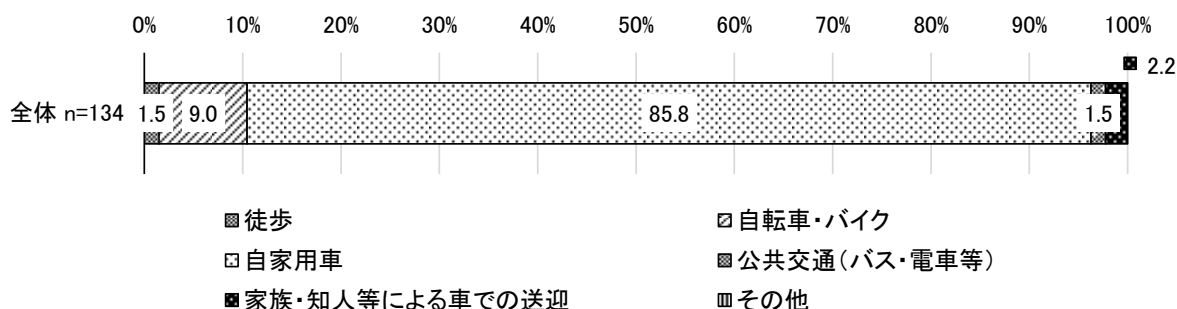
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が46.8%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が21.6%、「年に1回程度」が20.9%となっています。



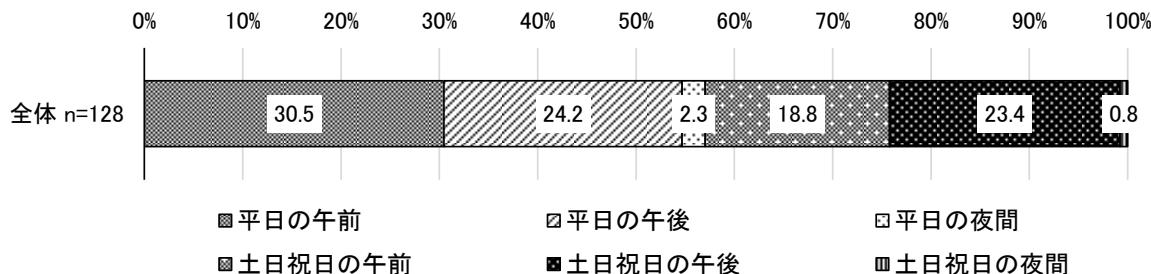
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が85.8%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が9.0%、「家族・知人等による車での送迎」が2.2%となっています。



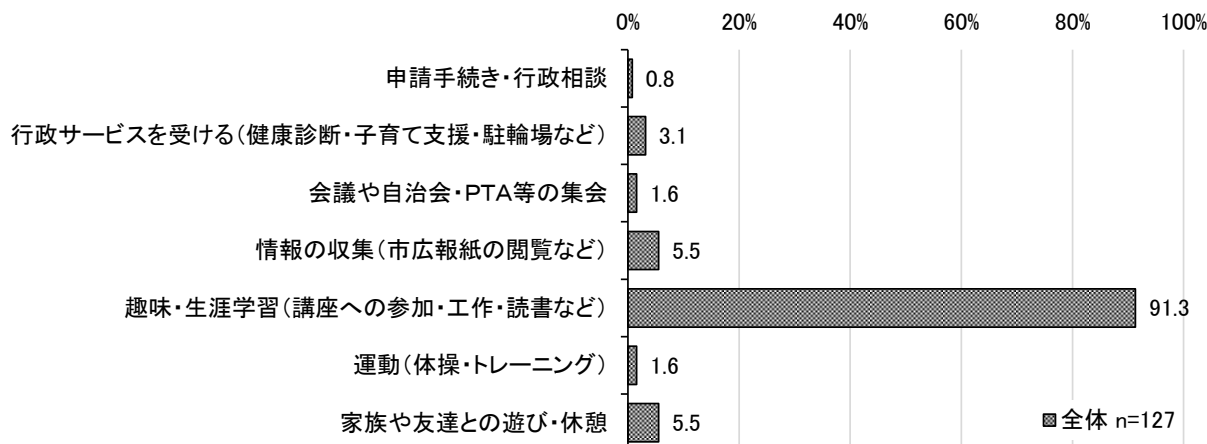
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が30.5%で最も高く、次いで「平日の午後」が24.2%、「土日祝日の午後」が23.4%となっています。



【主な利用目的】

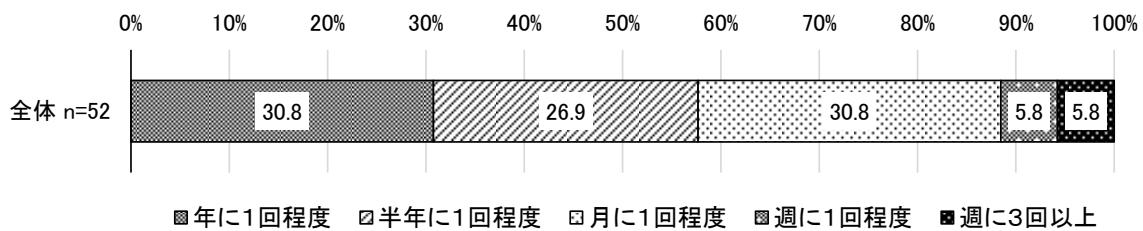
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が91.3%で最も高く、次いで「情報の収集」、「家族や友達との遊び・休憩」がともに5.5%、「行政サービスを受ける」が3.1%となっています。



⑨図書館北竜台分館（サブライ内）

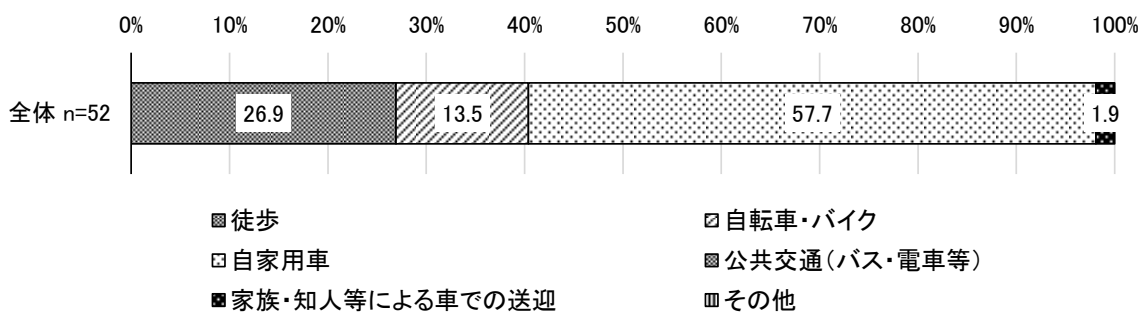
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」、「月に1回程度」がともに30.8%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が26.9%、「週に1回程度」、「週に3回以上」がともに5.8%となっています。



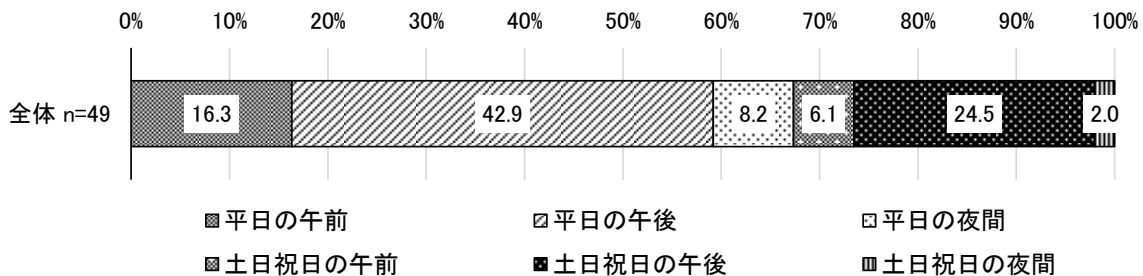
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が57.7%で最も高く、次いで「徒歩」が26.9%、「自転車・バイク」が13.5%となっています。



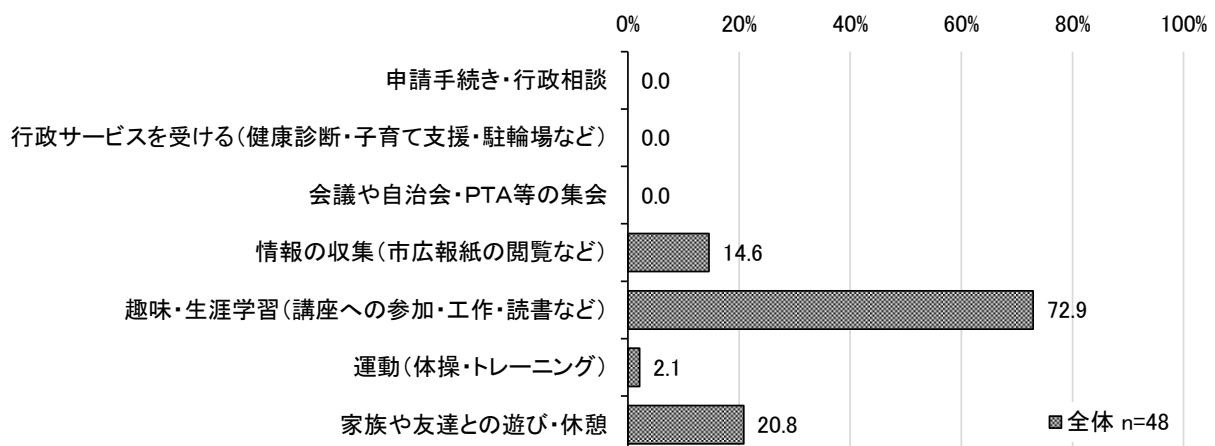
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が42.9%で最も高く、次いで「土日祝日の午後」が24.5%、「平日の午前」が16.3%となっています。



【主な利用目的】

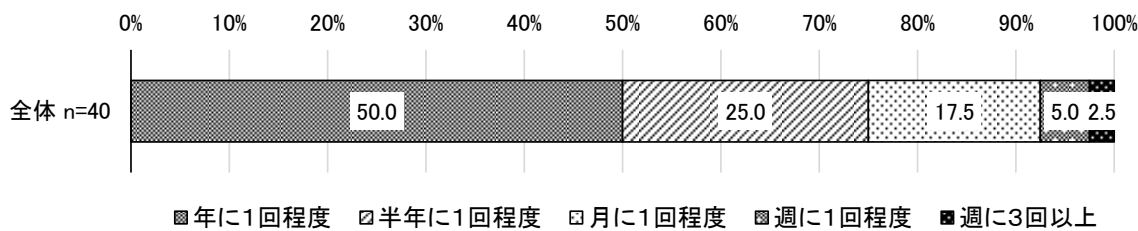
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が72.9%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が20.8%、「情報の収集」が14.6%となっています。



⑩ 歴史民俗資料館

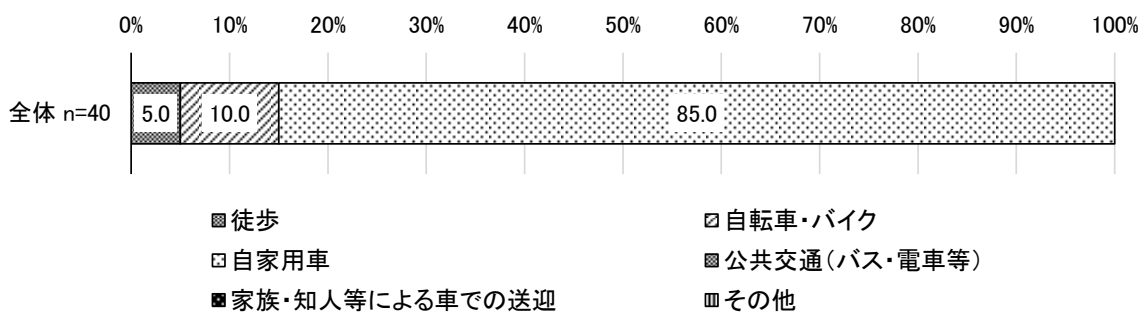
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が50.0%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が25.0%、「月に1回程度」が17.5%となっています。



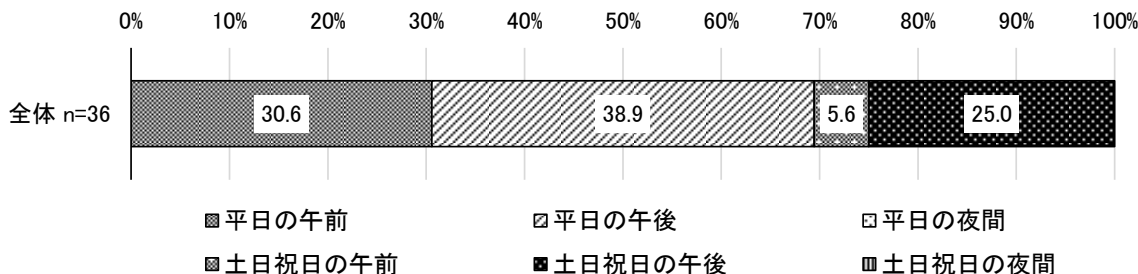
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が85.0%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が10.0%、「徒歩」が5.0%となっています。



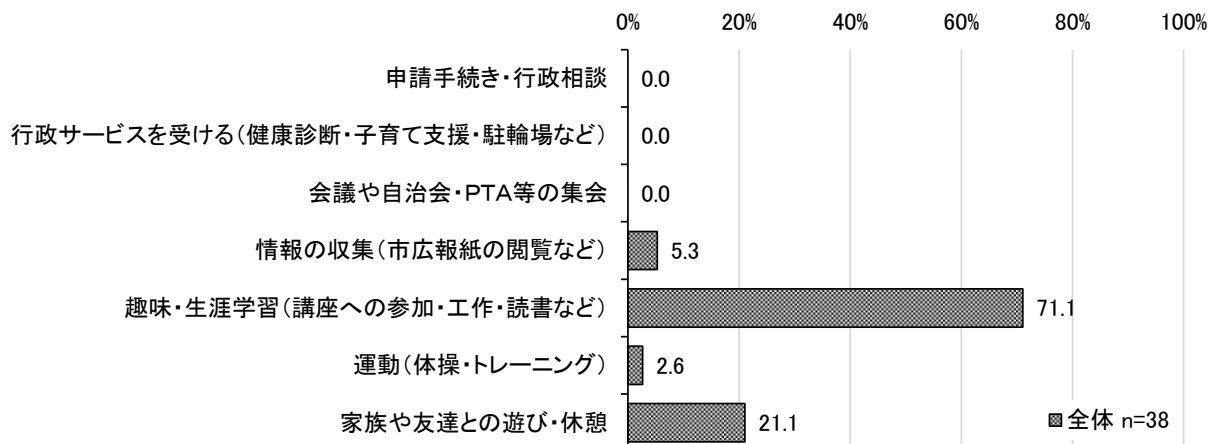
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が38.9%で最も高く、次いで「平日の午前」が30.6%、「土日祝日の午後」が25.0%となっています。



【主な利用目的】

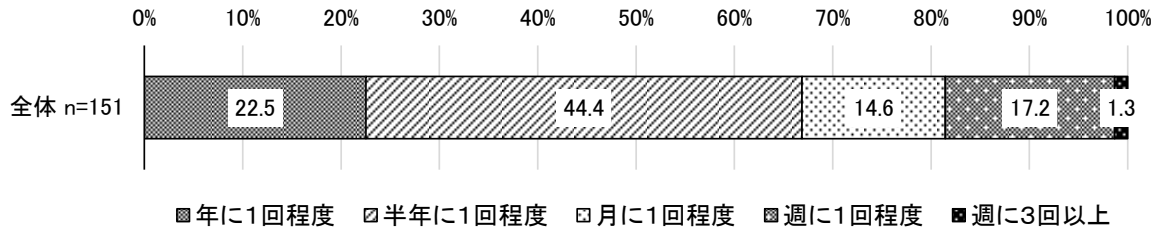
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が71.1%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が21.1%、「情報の収集」が5.3%となっています。



⑪ニューライフアリーナ龍ケ崎（たつのごアリーナ）

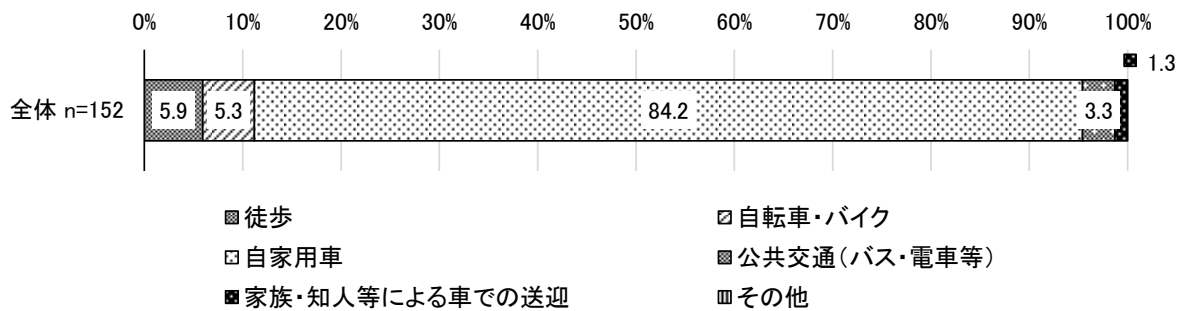
【利用回数】

利用回数については、「半年に1回程度」が44.4%で最も高く、次いで「年に1回程度」が22.5%、「週に1回程度」が17.2%となっています。



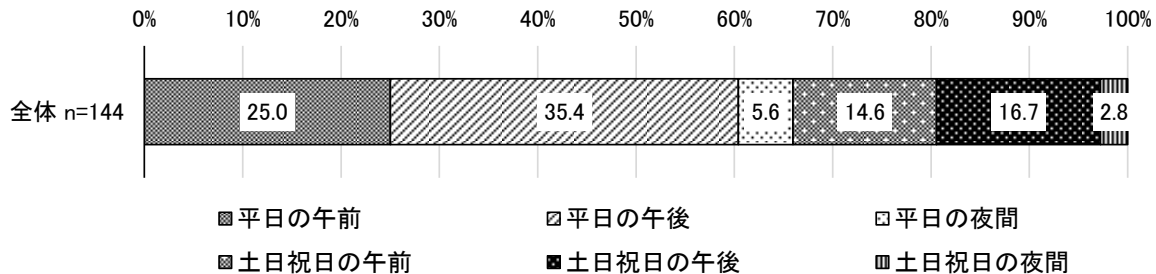
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が84.2%で最も高く、次いで「徒歩」が5.9%、「自転車・バイク」が5.3%となっています。



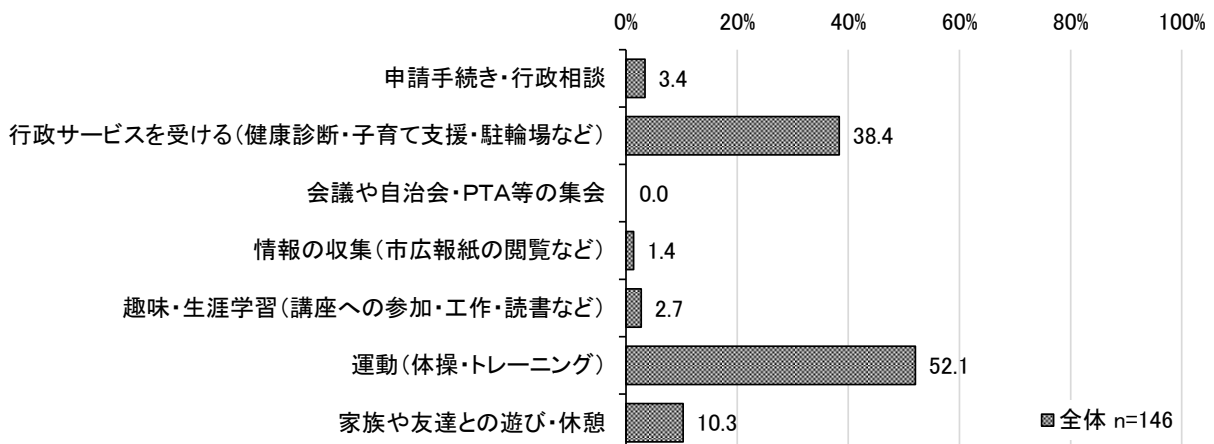
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が35.4%で最も高く、次いで「平日の午前」が25.0%、「土日祝日の午後」が16.7%となっています。



【主な利用目的】

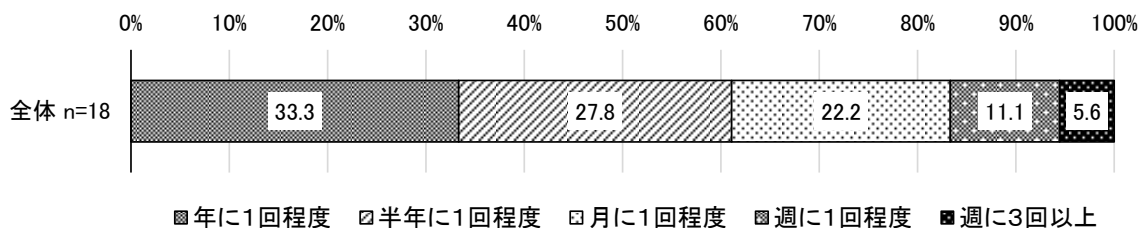
主な利用目的については、「運動」が52.1%で最も高く、次いで「行政サービスを受ける」が38.4%、「家族や友達との遊び・休憩」が10.3%となっています。



⑫流通経済大学龍ヶ崎フィールド（たつのごフィールド）

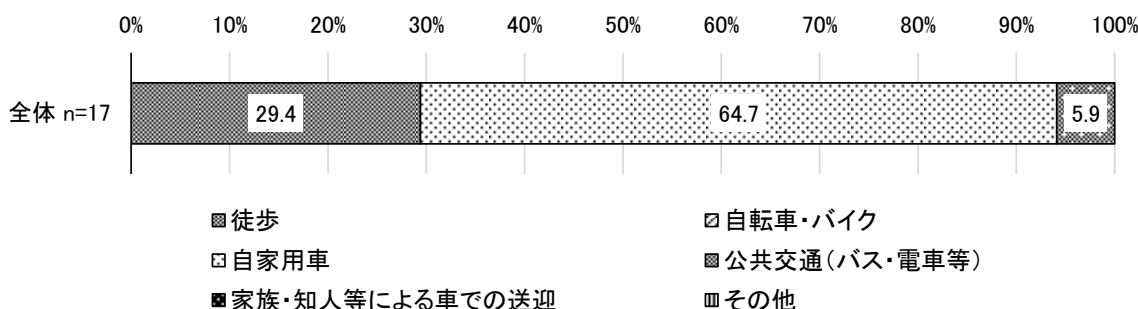
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が33.3%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が27.8%、「月に1回程度」が22.2%となっています。



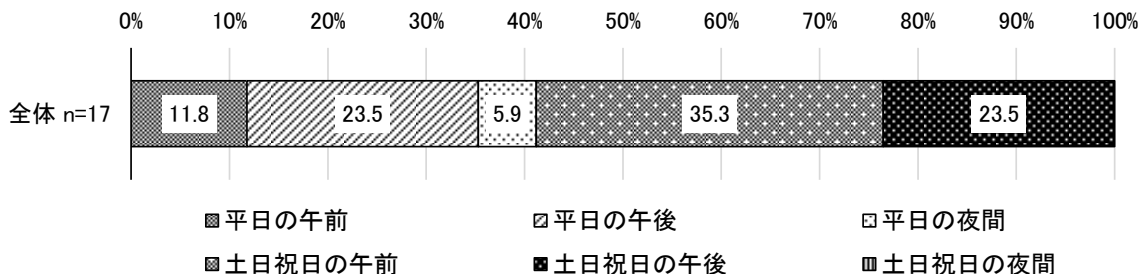
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が64.7%で最も高く、次いで「徒歩」が29.4%、「公共交通（バス・電車等）」が5.9%となっています。



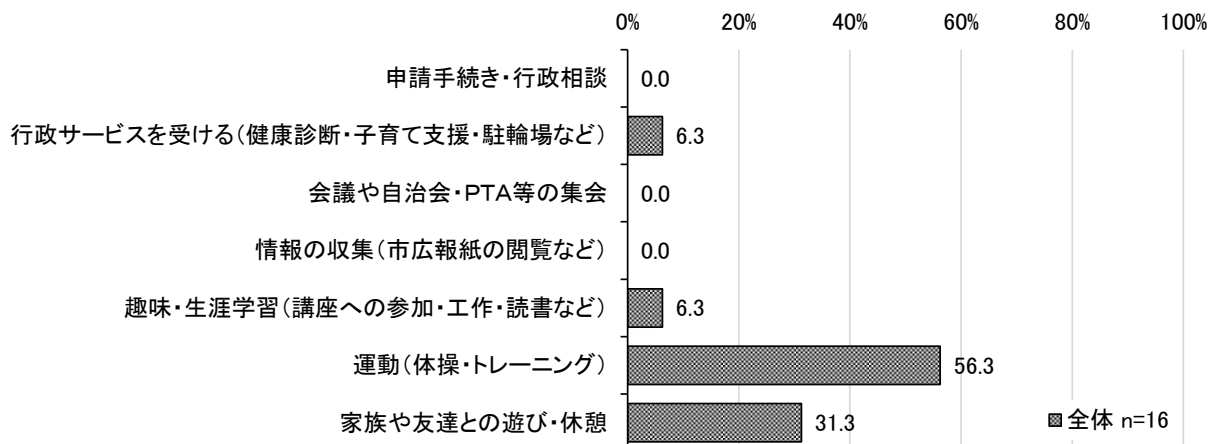
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「土日祝日の午前」が35.3%で最も高く、次いで「平日の午後」、「土日祝日の午後」がともに23.5%、「平日の午前」が11.8%となっています。



【主な利用目的】

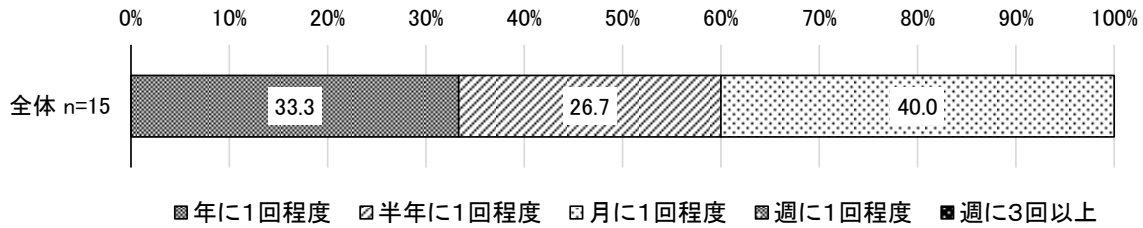
主な利用目的については、「運動」が56.3%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が31.3%、「行政サービスを受ける」、「趣味・生涯学習」がともに6.3%となっています。



⑬ TOKIWAスタジアム龍ヶ崎 (たつのごスタジアム)

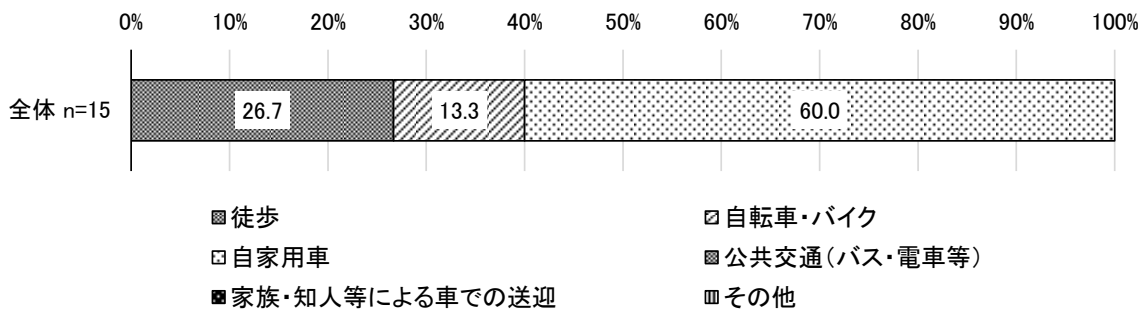
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が40.0%で最も高く、次いで「年に1回程度」が33.3%、「半年に1回程度」が26.7%となっています。



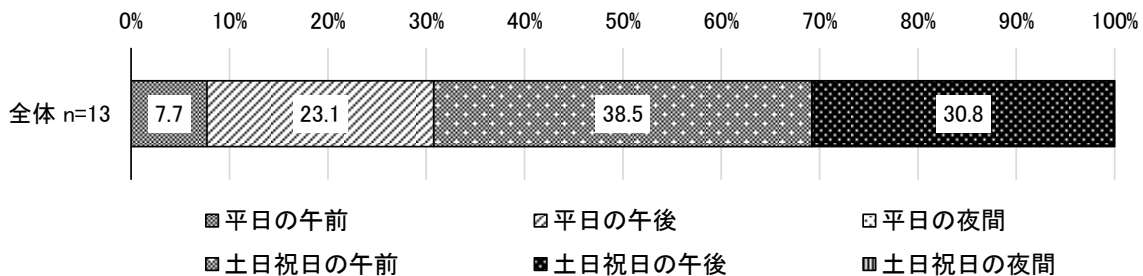
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が60.0%で最も高く、次いで「徒歩」が26.7%、「自転車・バイク」が13.3%となっています。



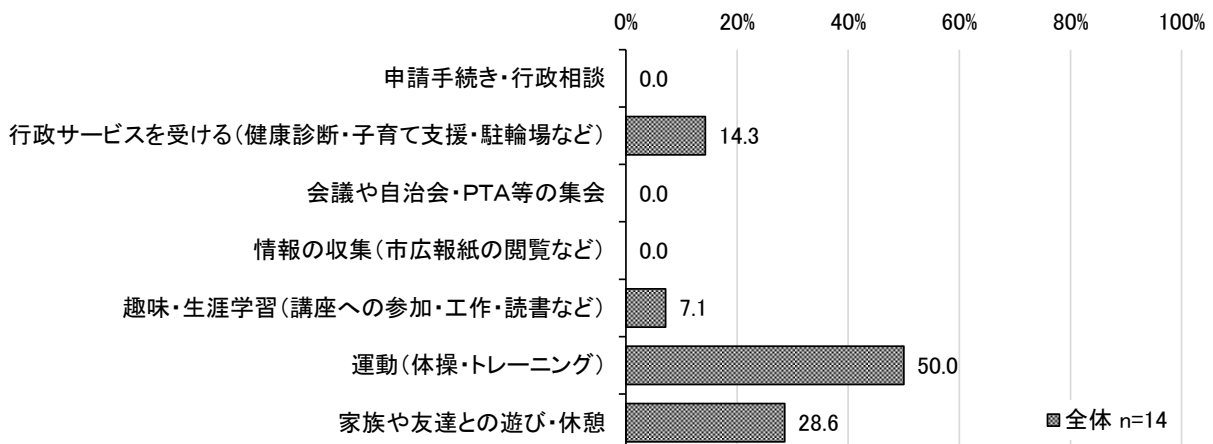
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「土日祝日の午前」が38.5%で最も高く、次いで「土日祝日の午後」が30.8%、「平日の午後」が23.1%となっています。



【主な利用目的】

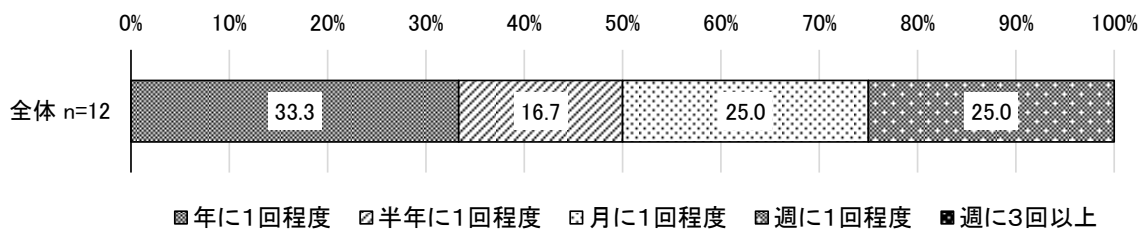
主な利用目的については、「運動」が50.0%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が28.6%、「行政サービスを受ける」が14.3%となっています。



⑭ 高砂運動広場（高砂体育館）・北文間運動広場

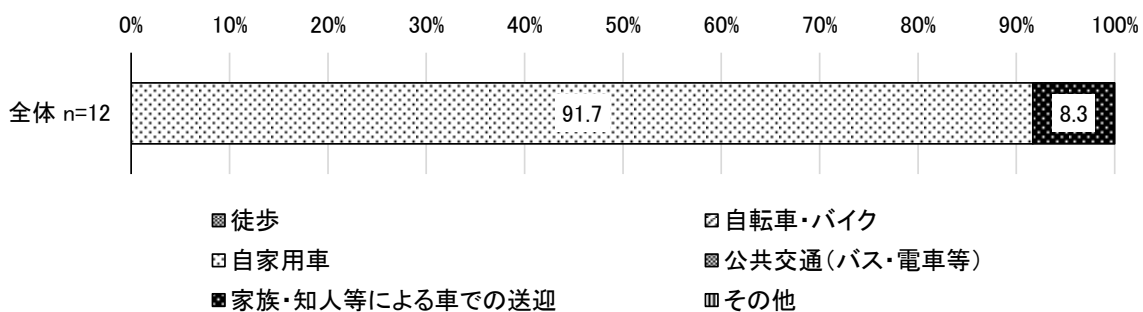
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が33.3%で最も高く、次いで「月に1回程度」、「週に1回程度」がともに25.0%、「半年に1回程度」が16.7%となっています。



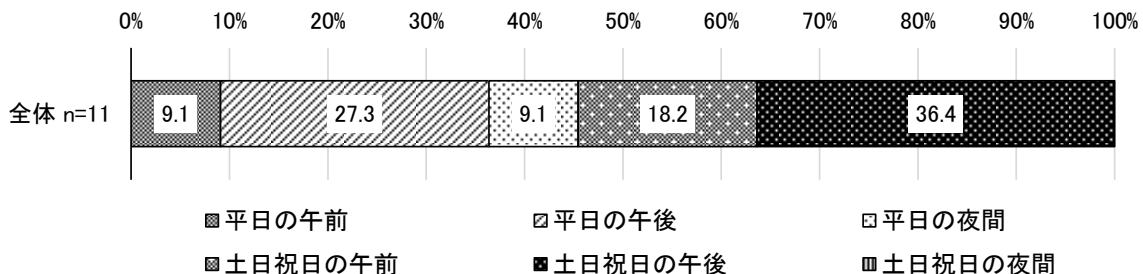
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が91.7%で最も高く、次いで「家族・知人等による車での送迎」が8.3%となっています。



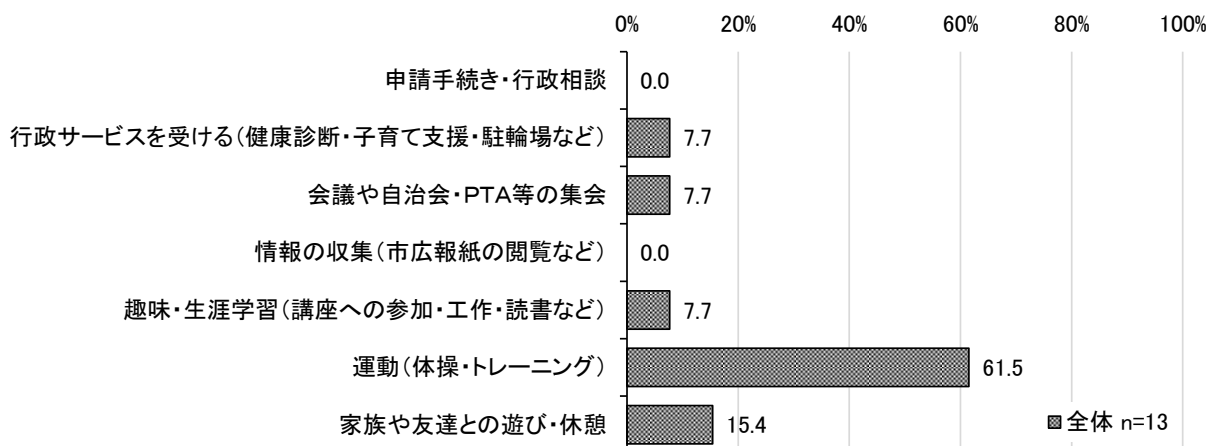
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「土日祝日の午後」が36.4%で最も高く、次いで「平日の午後」が27.3%、「土日祝日の午前」が18.2%となっています。



【主な利用目的】

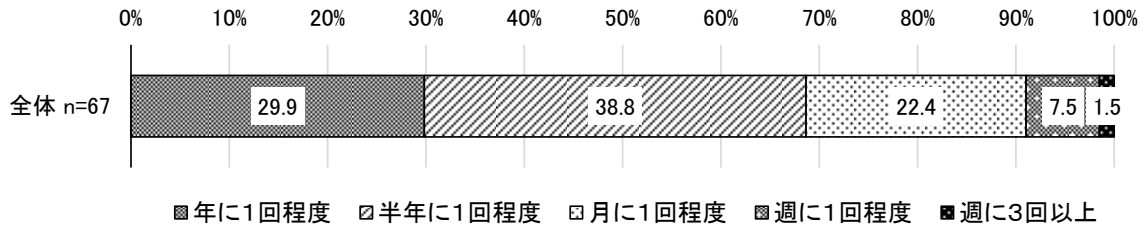
主な利用目的については、「運動」が61.5%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が15.4%、「行政サービスを受ける」、「会議や自治会・PTA等の集会」、「趣味・生涯学習」がともに7.7%となっています。



⑮ 農業公園豊作村（湯ったり館等）

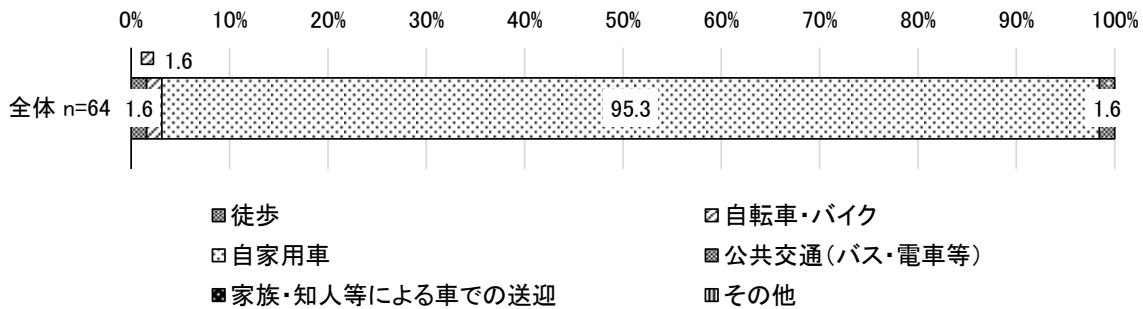
【利用回数】

利用回数については、「半年に1回程度」が38.8%で最も高く、次いで「年に1回程度」が29.9%、「月に1回程度」が22.4%となっています。



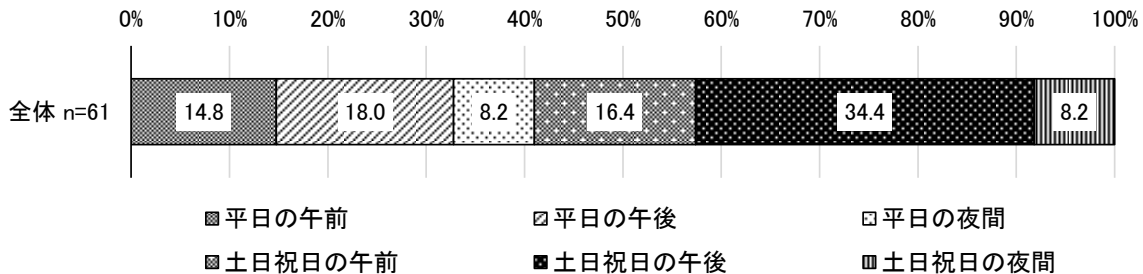
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が95.3%で最も高く、次いで「徒歩」、「自転車・バイク」、「公共交通（バス・電車等）」がともに1.6%となっています。



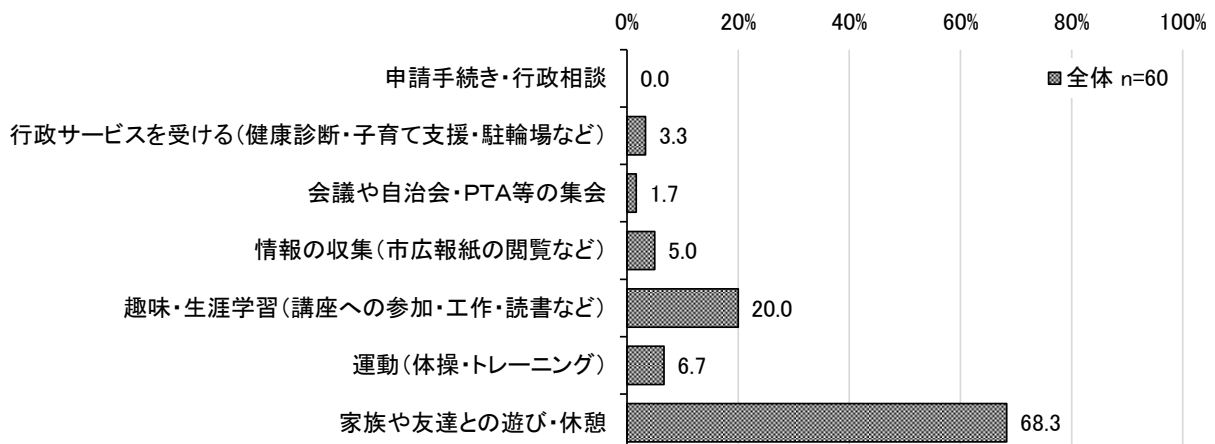
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「土日祝日の午後」が34.4%で最も高く、次いで「平日の午後」が18.0%、「土日祝日の午前」が16.4%となっています。



【主な利用目的】

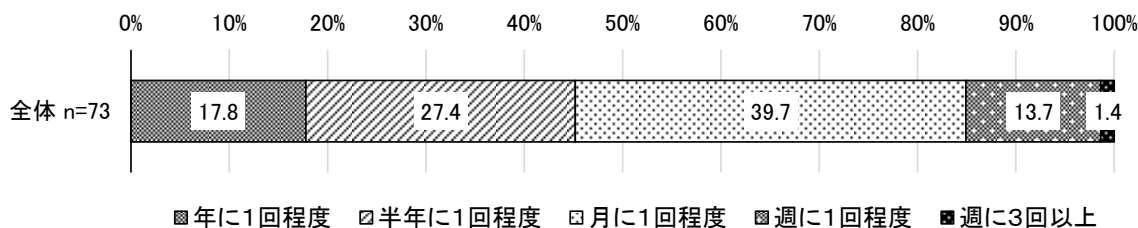
主な利用目的については、「家族や友達との遊び・休憩」が68.3%で最も高く、次いで「趣味・生涯学習」が20.0%、「運動」が6.7%となっています。



⑩農産物等直売所（たつのご産直市場）

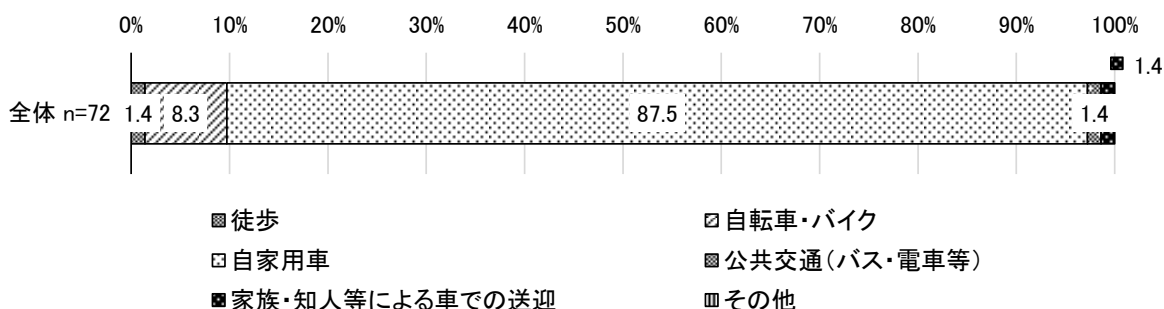
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が39.7%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が27.4%、「年に1回程度」が17.8%となっています。



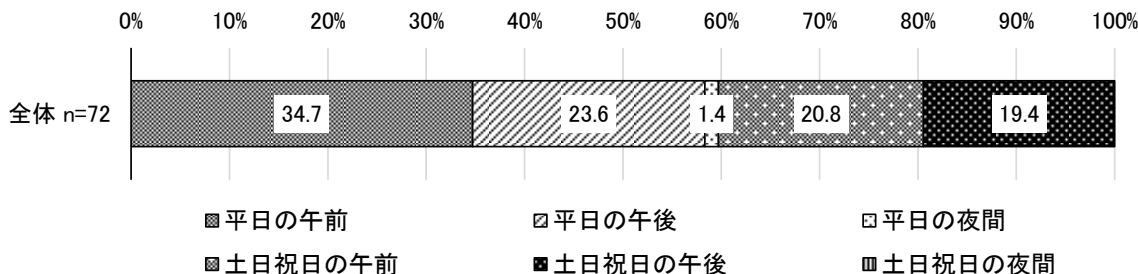
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が87.5%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が8.3%、「徒歩」、「公共交通（バス・電車等）」、「家族・知人等による車で送迎」がともに1.4%となっています。



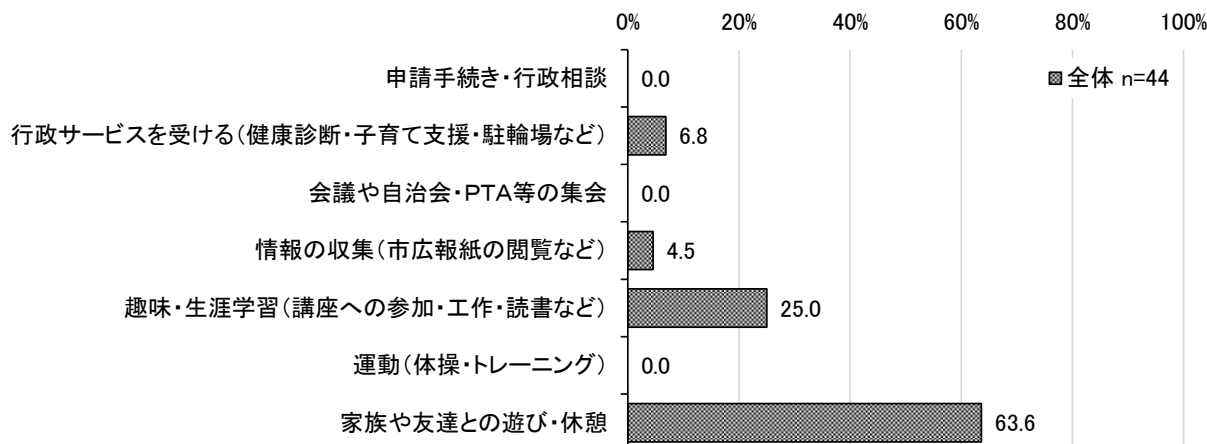
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が34.7%で最も高く、次いで「平日の午後」が23.6%、「土日祝日の午前」が20.8%となっています。



【主な利用目的】

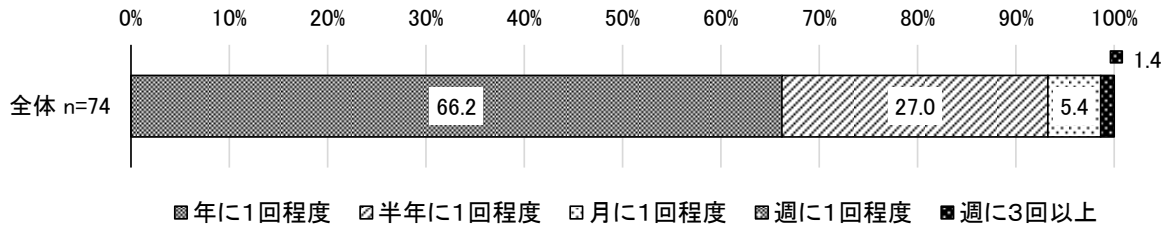
主な利用目的については、「家族や友達との遊び・休憩」が63.6%で最も高く、次いで「趣味・生涯学習」が25.0%、「行政サービスを受ける」が6.8%となっています。



⑰保健センター

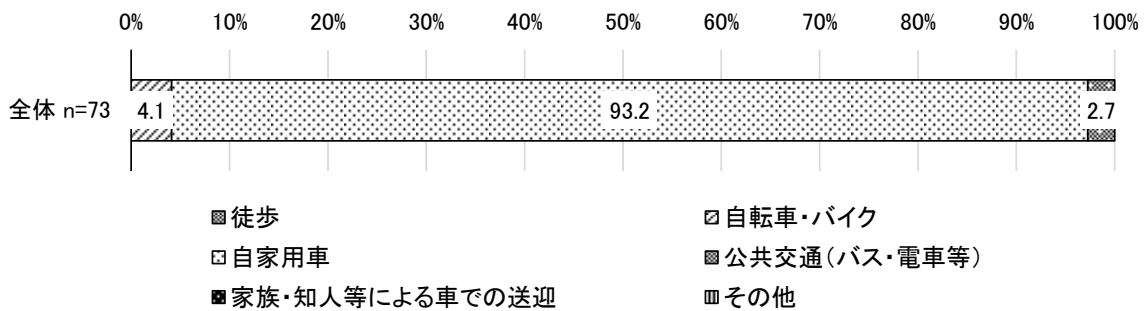
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が66.2%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が27.0%、「月に1回程度」が5.4%となっています。



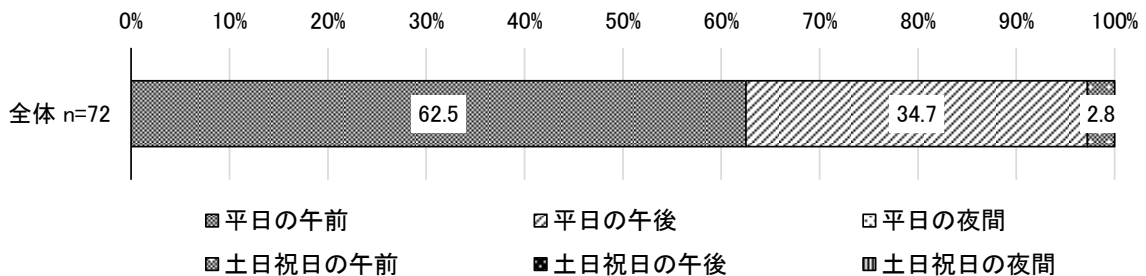
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が93.2%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が4.1%、「公共交通（バス・電車等）」が2.7%となっています。



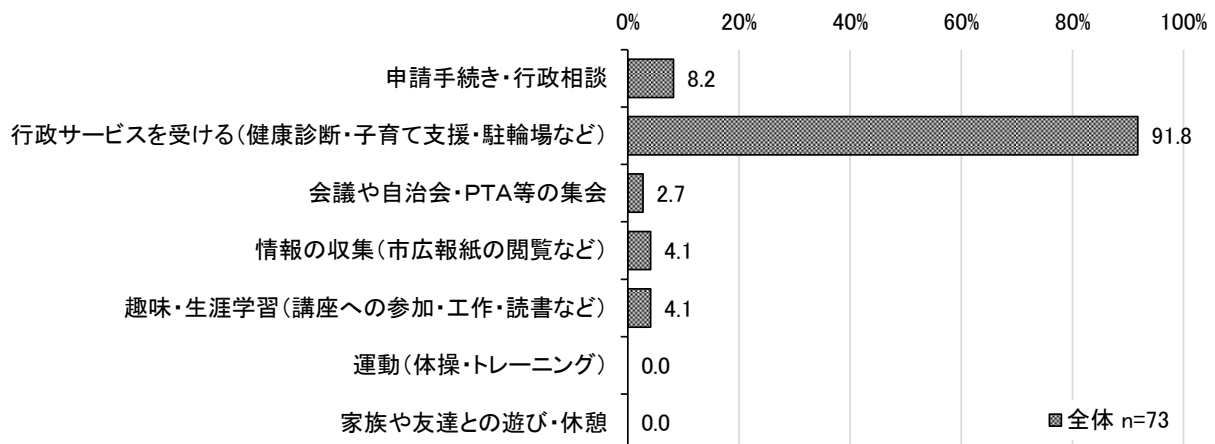
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が62.5%で最も高く、次いで「平日の午後」が34.7%、「土日祝日の午前」が2.8%となっています。



【主な利用目的】

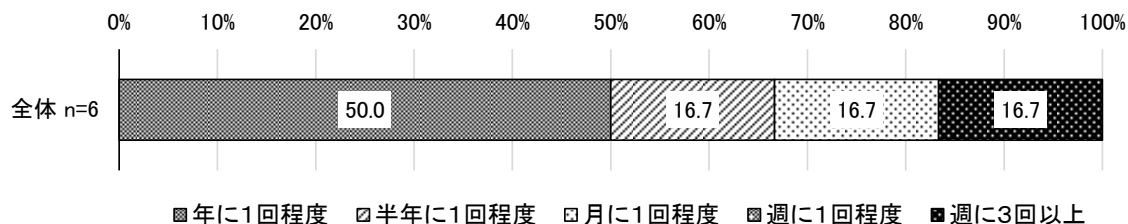
主な利用目的については、「行政サービスを受ける」が91.8%で最も高く、次いで「申請手続き・行政相談」が8.2%、「情報の収集」、「趣味・生涯学習」がともに4.1%となっています。



⑱ 地域福祉会館

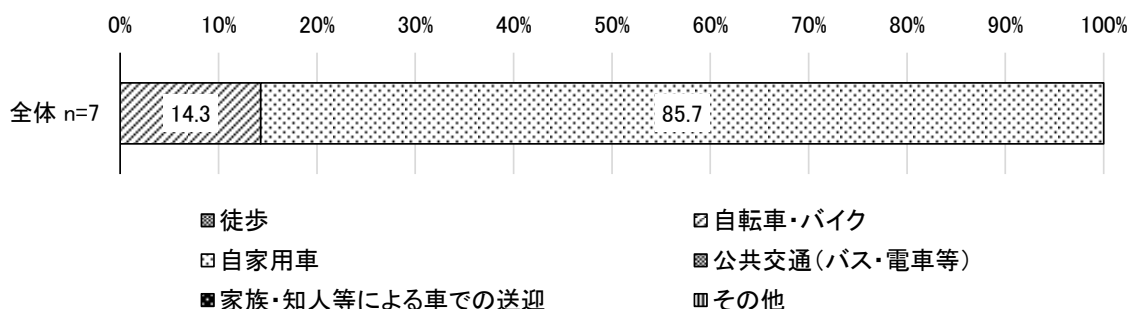
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が50.0%で最も高く、次いで「半年に1回程度」、「月に1回程度」、「週に3回以上」がともに16.7%となっています。



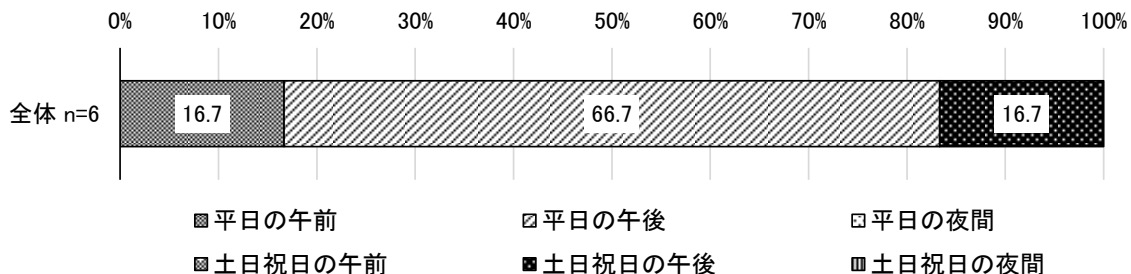
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が85.7%で最も高く、次いで「自転車・バイク」が14.3%となっています。



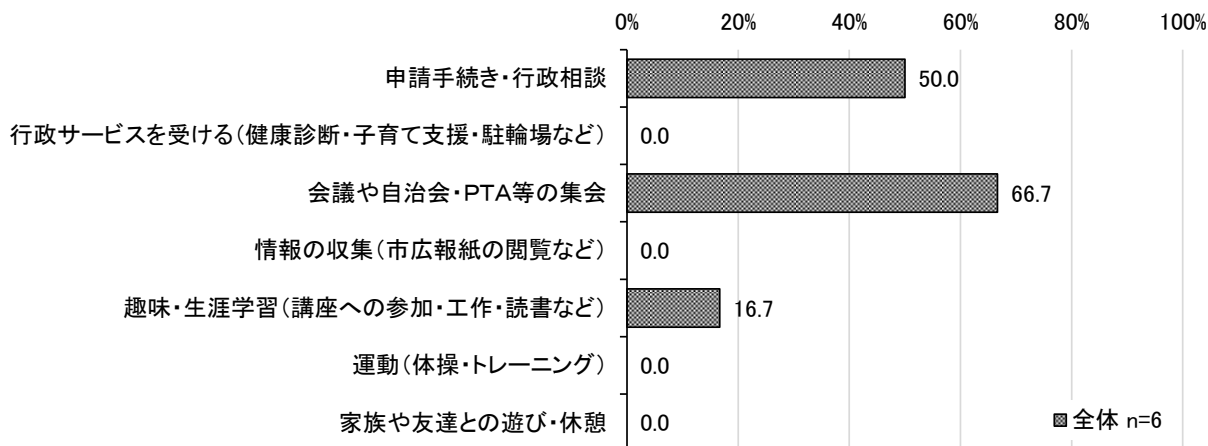
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が66.7%で最も高く、次いで「平日の午前」、「土日祝日の午後」がともに16.7%となっています。



【主な利用目的】

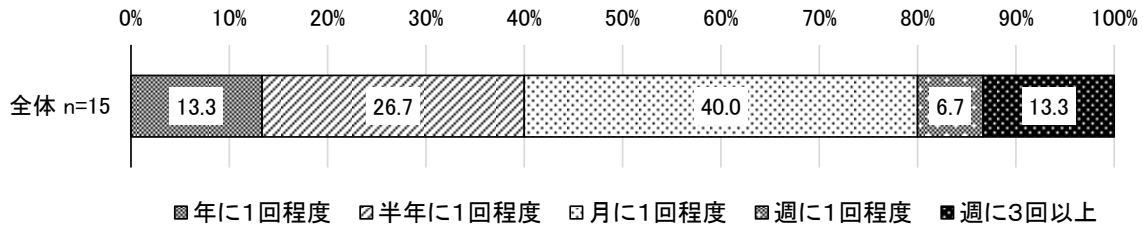
主な利用目的については、「会議や自治会・PTA等の集会」が66.7%で最も高く、次いで「申請手続き・行政相談」が50.0%、「趣味・生涯学習」が16.7%となっています。



⑱ 総合福祉センター

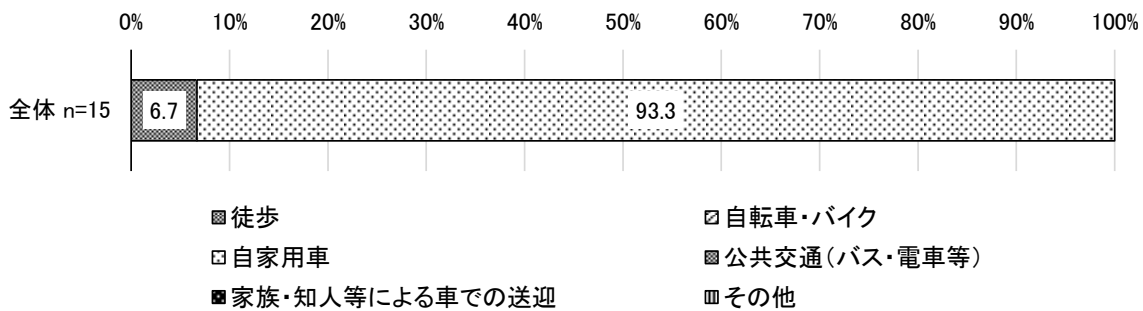
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が40.0%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が26.7%、「年に1回程度」、「週に3回以上」がともに13.3%となっています。



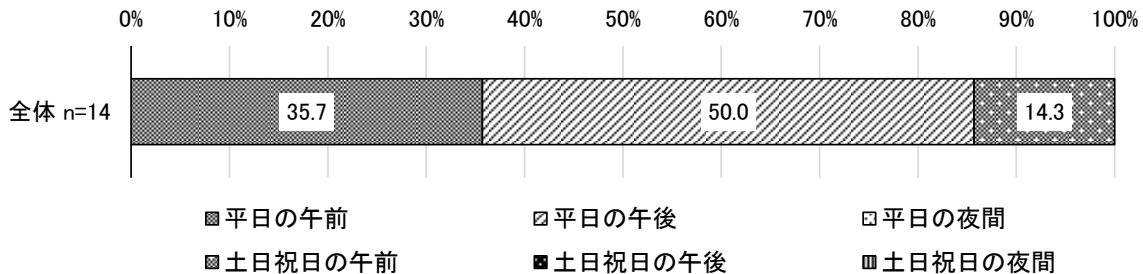
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が93.3%で最も高く、次いで「徒歩」が6.7%となっています。



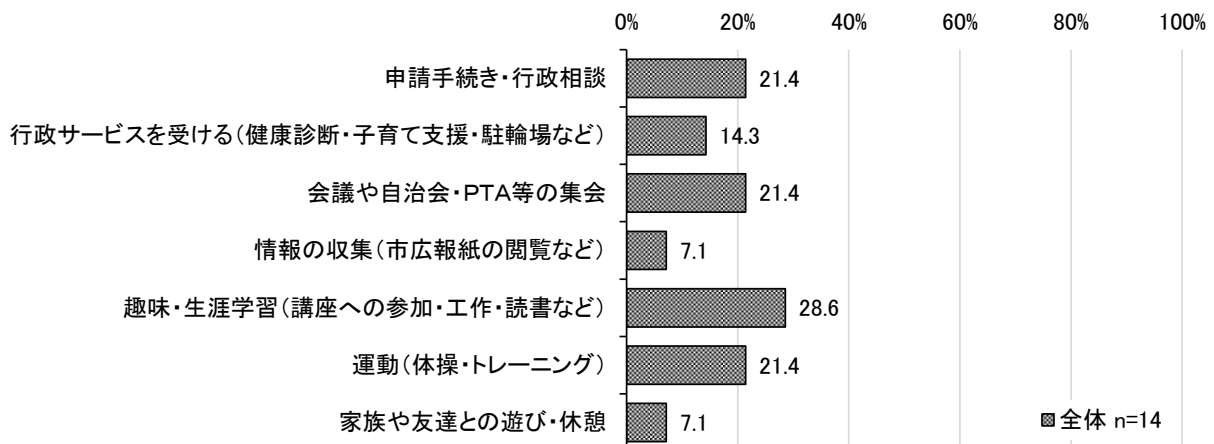
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午後」が50.0%で最も高く、次いで「平日の午前」が35.7%、「土日祝日の午前」が14.3%となっています。



【主な利用目的】

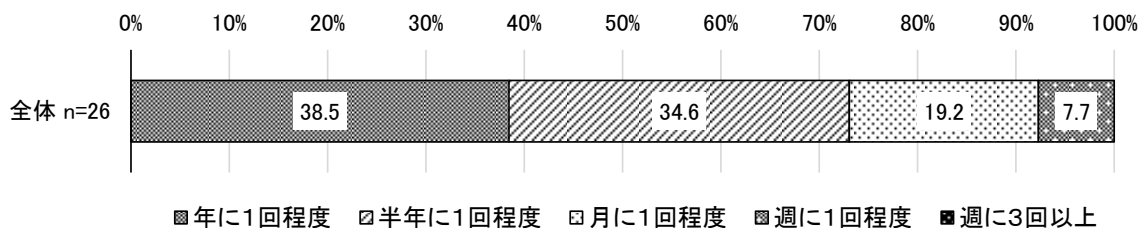
主な利用目的については、「趣味・生涯学習」が28.6%で最も高く、次いで「申請手続き・行政相談」、「会議や自治会・PTA等の集会」、「運動」がともに21.4%、「行政サービスを受ける」が14.3%となっています。



⑩さんさん館

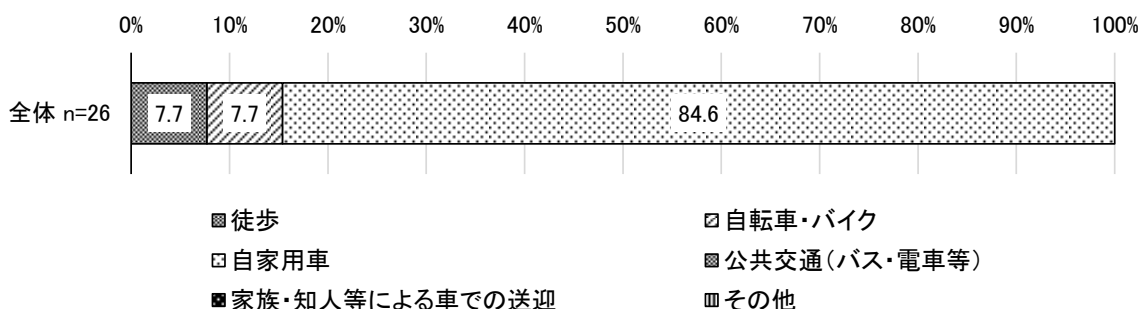
【利用回数】

利用回数については、「年に1回程度」が38.5%で最も高く、次いで「半年に1回程度」が34.6%、「月に1回程度」が19.2%となっています。



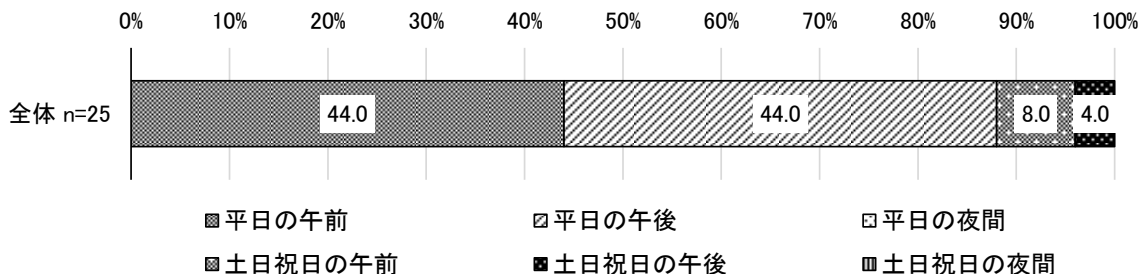
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自家用車」が84.6%で最も高く、次いで「徒歩」、「自転車・バイク」がともに7.7%となっています。



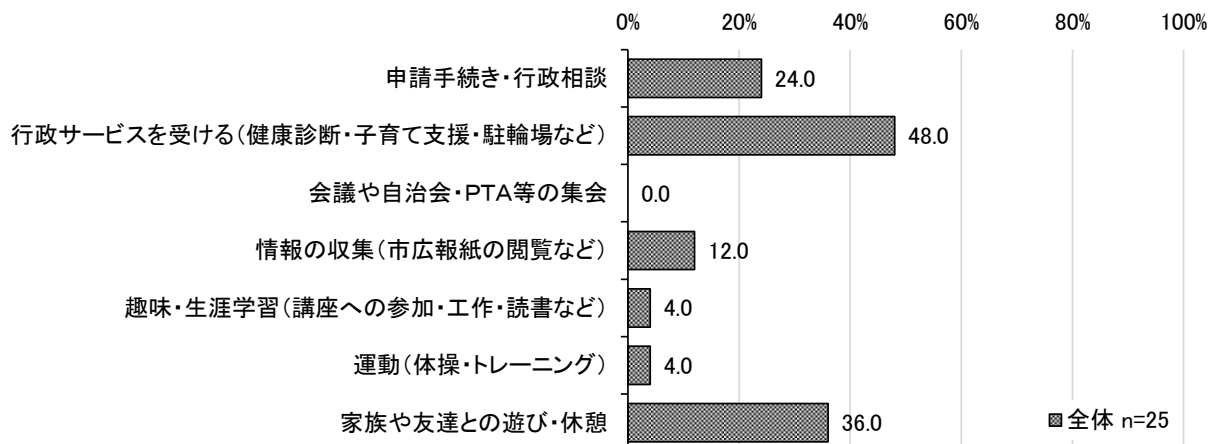
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」、「平日の午後」がともに44.0%で最も高く、次いで「土日祝日の午前」が8.0%、「土日祝日の午後」が4.0%となっています。



【主な利用目的】

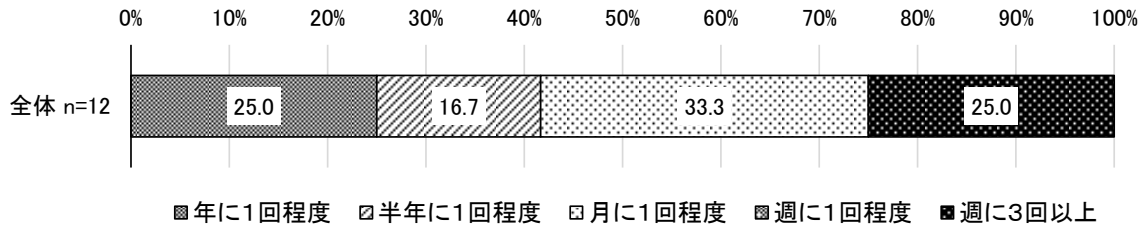
主な利用目的については、「行政サービスを受ける」が48.0%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が36.0%、「申請手続き・行政相談」が24.0%となっています。



㊤市営駐輪場（3施設）

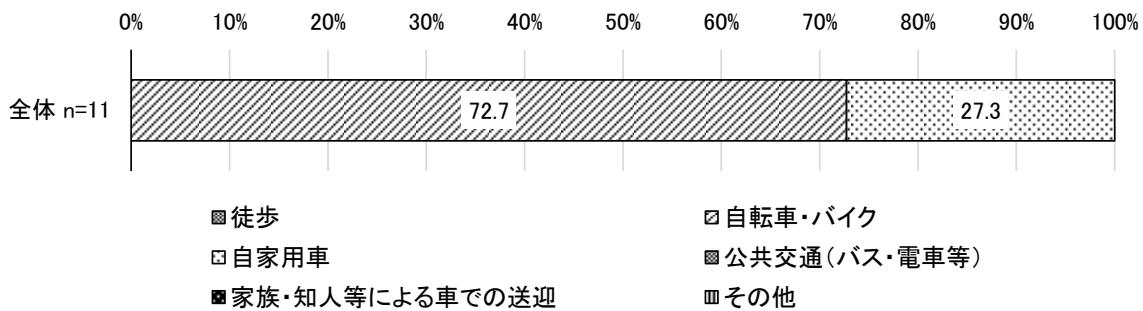
【利用回数】

利用回数については、「月に1回程度」が33.3%で最も高く、次いで「年に1回程度」、「週に3回以上」がともに25.0%、「半年に1回程度」が16.7%となっています。



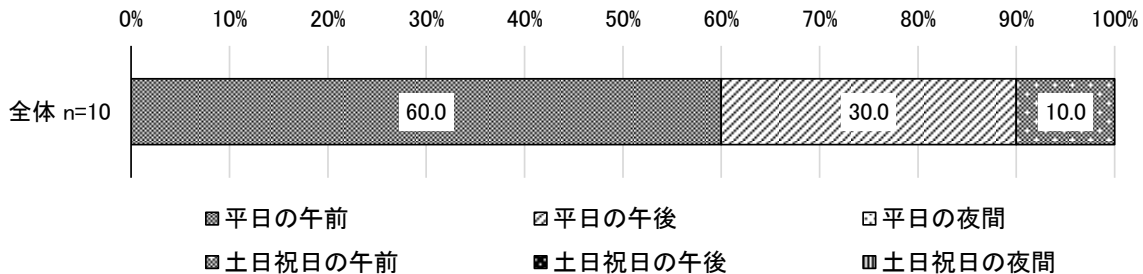
【施設までの移動手段】

施設までの移動手段については、「自転車・バイク」が72.7%で最も高く、次いで「自家用車」が27.3%となっています。



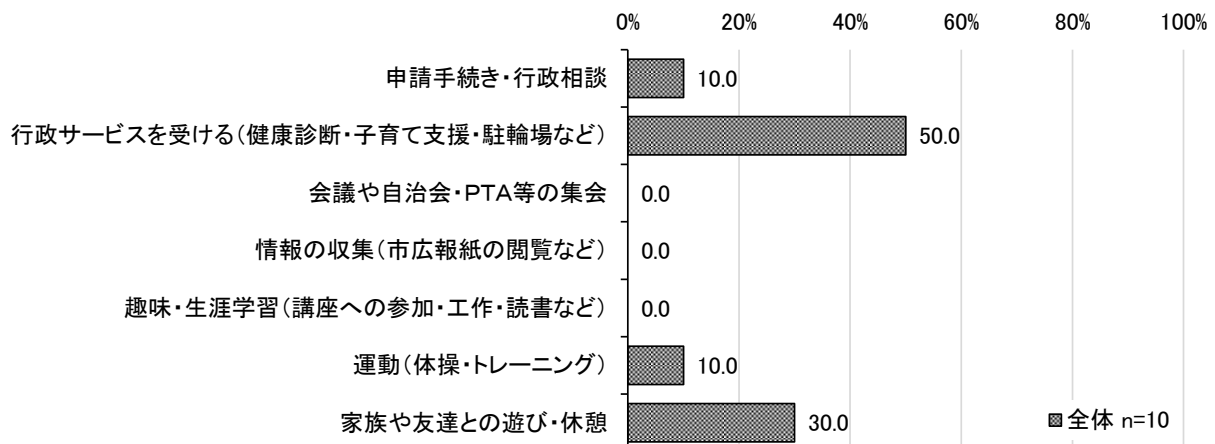
【主に利用する時間帯】

主に利用する時間帯については、「平日の午前」が60.0%で最も高く、次いで「平日の午後」が30.0%、「土日祝日の午前」が10.0%となっています。



【主な利用目的】

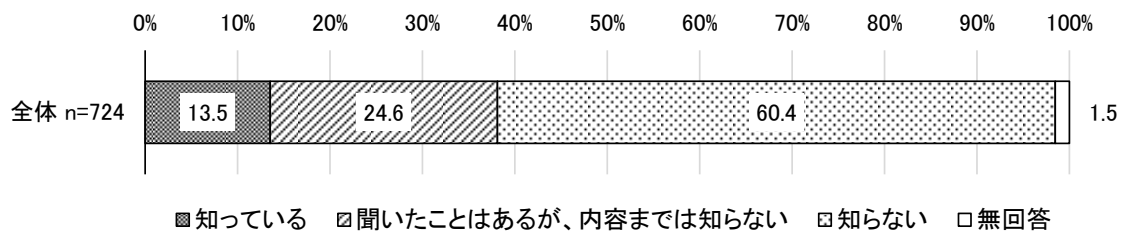
主な利用目的については、「行政サービスを受ける」が50.0%で最も高く、次いで「家族や友達との遊び・休憩」が30.0%、「申請手続き・行政相談」、「運動」がともに10.0%となっています。



3 公共施設等の再編成について

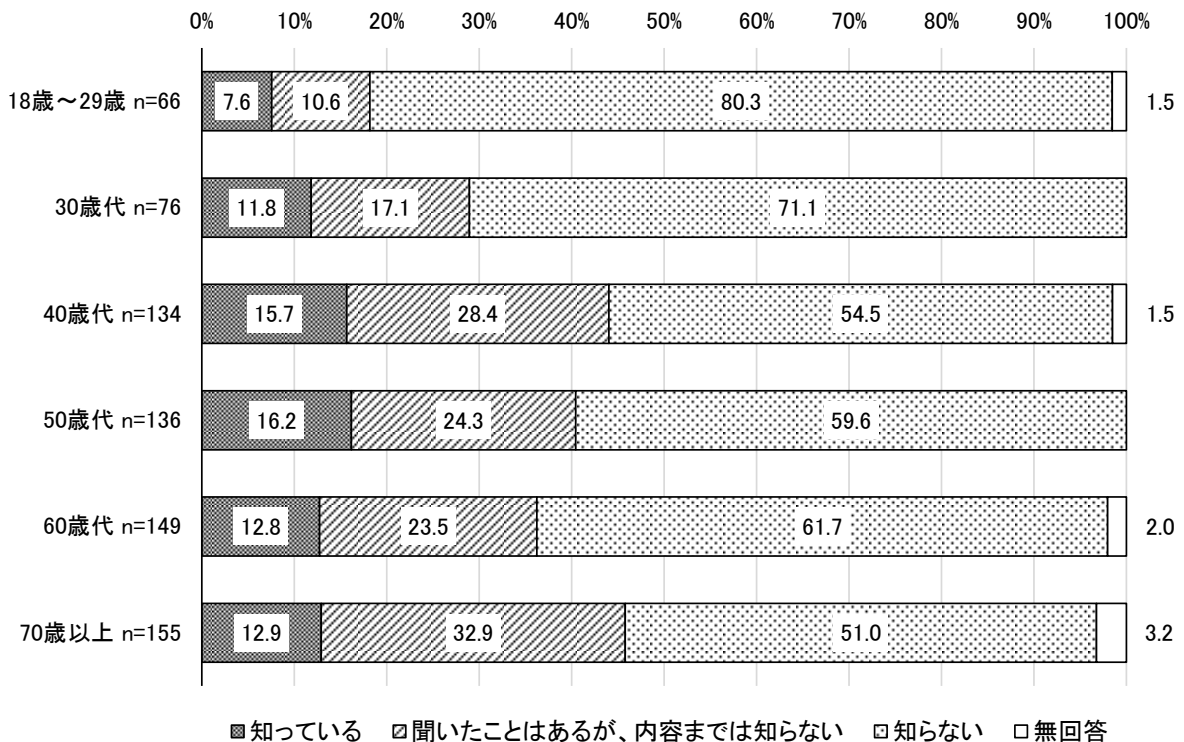
問8 「公共施設等の更新問題」について知っていますか。(○は1つ)

公共施設等の更新問題の認知度については、「知らない」が60.4%で最も高く、次いで「聞いたことがあるが、内容までは知らない」が24.6%、「知っている」が13.5%となっています。



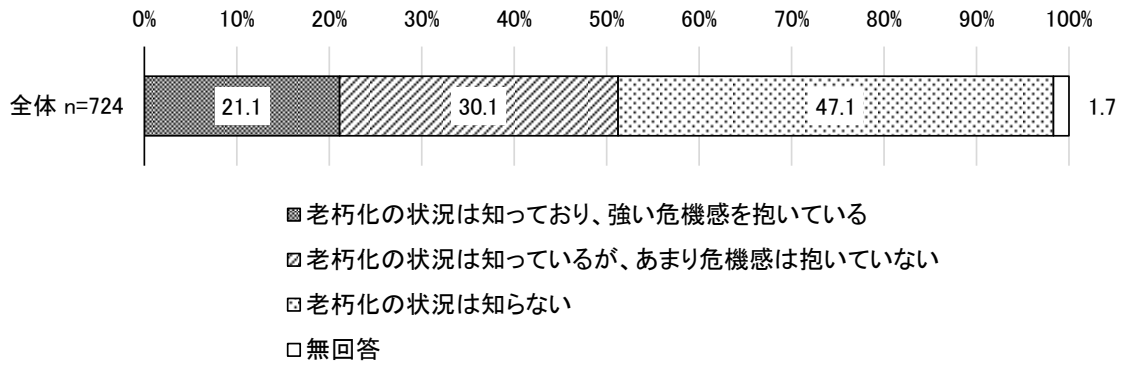
【年齢別】

年齢別にみると、「知っている」は50歳代が16.2%で最も高く、次いで40歳代が15.7%、70歳以上が12.9%となっています。



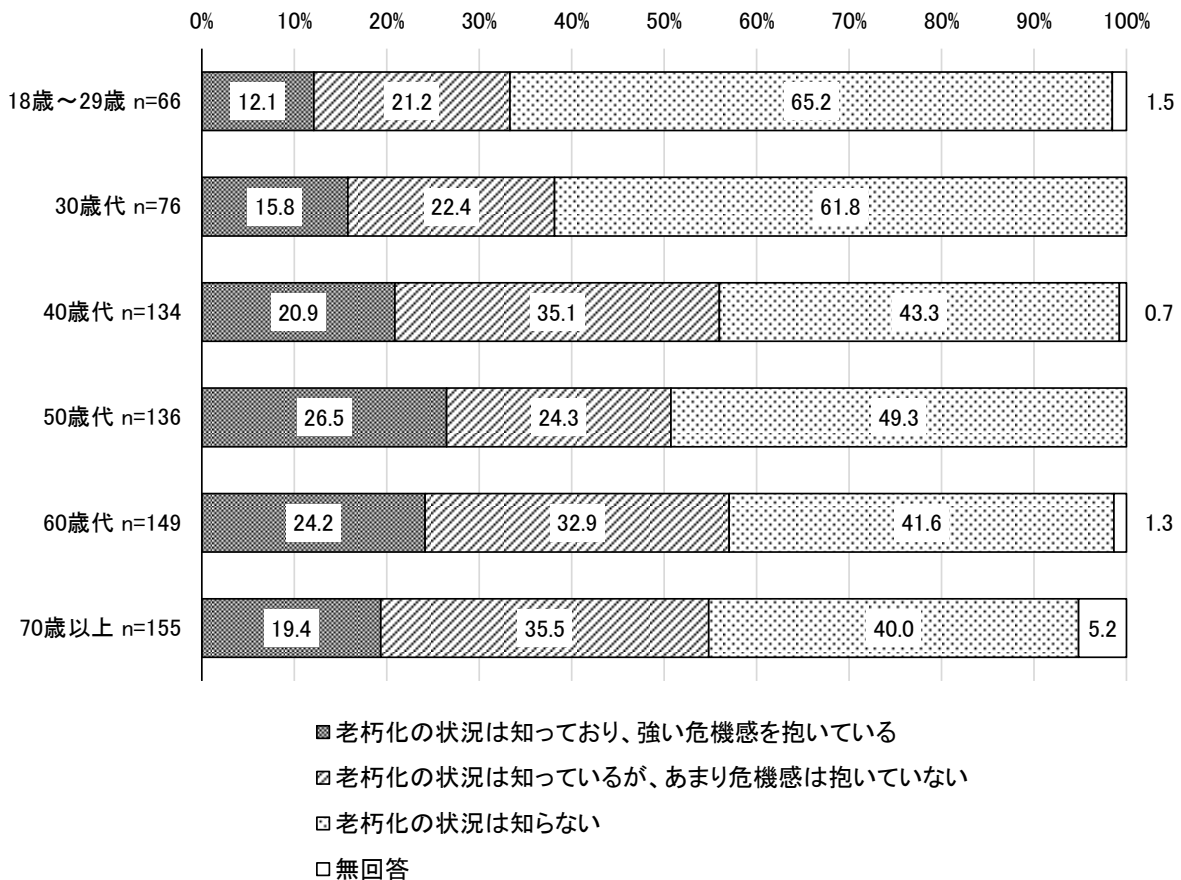
問9 本市では、築30～49年までの公共施設が5割を占めています。公共施設の老朽化について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。(○は1つ)

公共施設の老朽化に対する考え方については、「老朽化の状況は知らない」が47.1%で最も高く、次いで「老朽化の状況は知っているが、あまり危機感を抱いていない」が30.1%、「老朽化の状況は知っており、強い危機感を抱いている」が21.1%となっています。



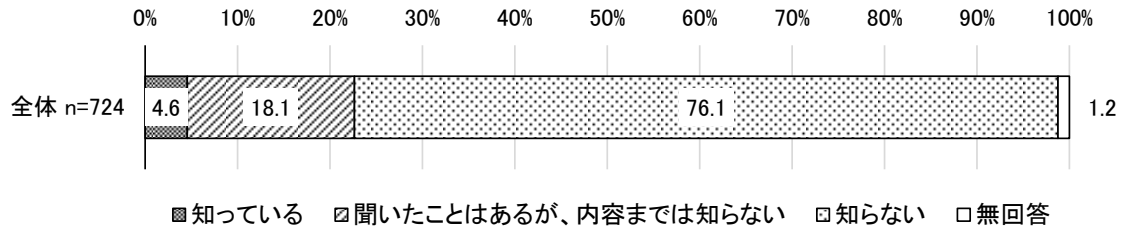
【年齢別】

年齢別にみると、「老朽化の状況は知っており、強い危機感を抱いている」は50歳代が26.5%で最も高く、次いで60歳代が24.2%、40歳代が20.9%となっています。



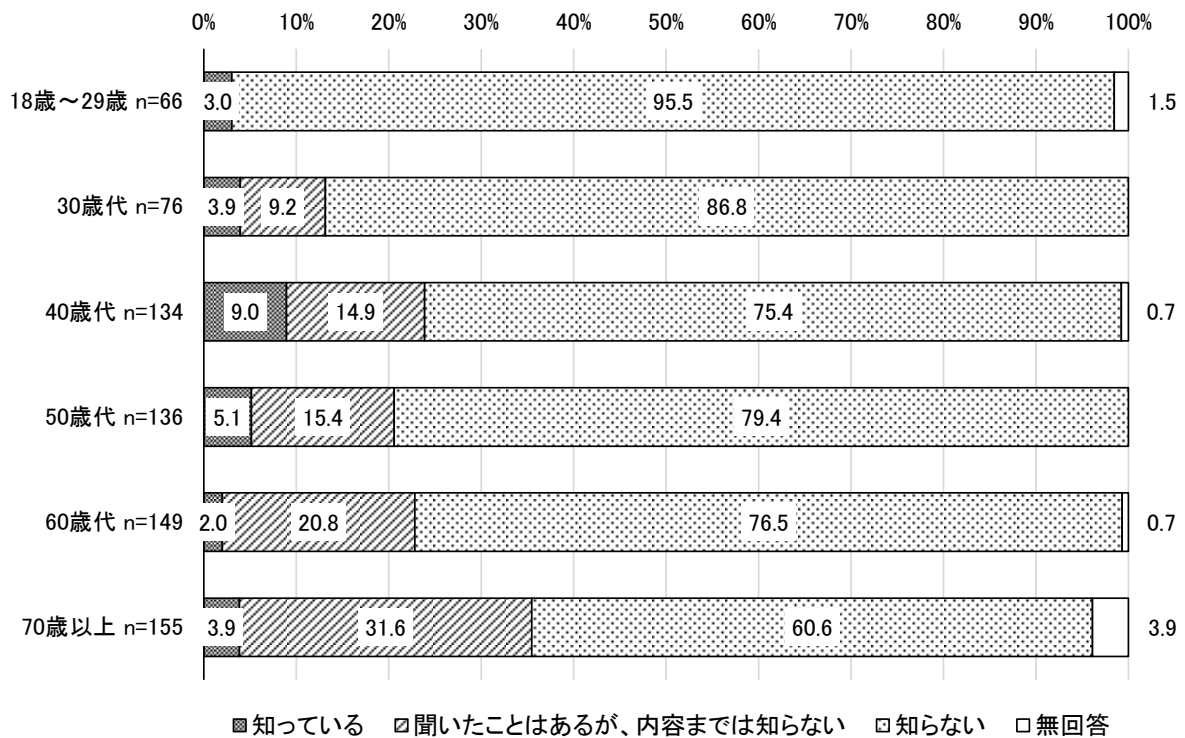
問 10 本市では、公共施設等の更新問題に対応するため、「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画」を策定し取組を進めています。本計画について知っていますか。(○は1つ)

龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画の認知度については、「知らない」が76.1%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が18.1%、「知っている」が4.6%となっています。



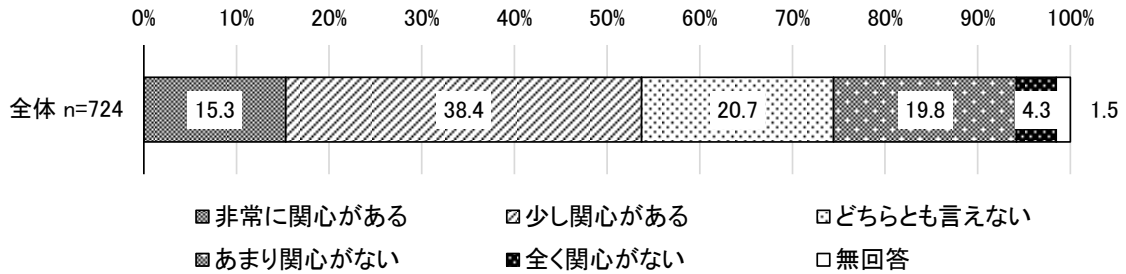
【年齢別】

年齢別にみると、「知っている」は40歳代が9.0%で最も高く、次いで50歳代が5.1%、30歳代、70歳以上がともに3.9%となっています。



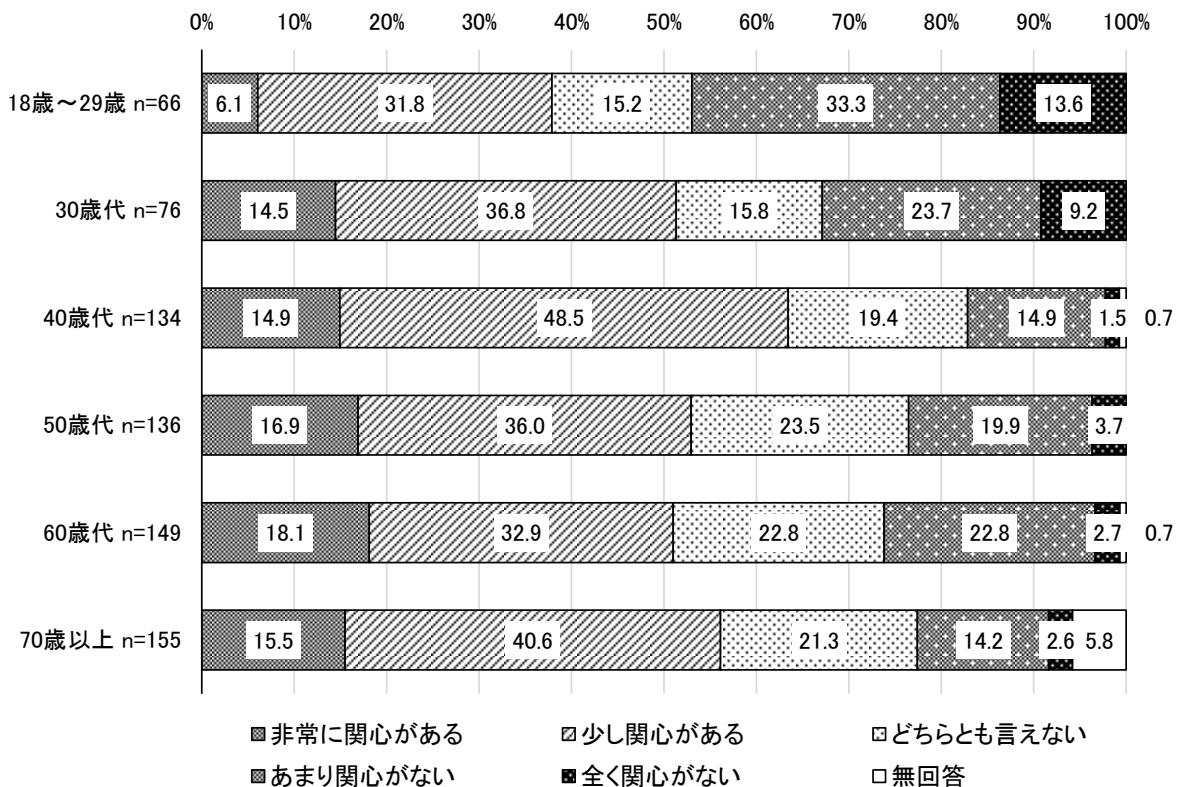
問 11 本市の公共施設等の現状や課題について、どの程度関心を持っていますか。(○は1つ)

公共施設等の現状や課題に対する関心については、「非常に関心がある」と「少し関心がある」の合計値が53.7%、「あまり関心がない」と「全く関心がない」の合計値が24.1%と、『関心がある』が29.6ポイント上回っています。



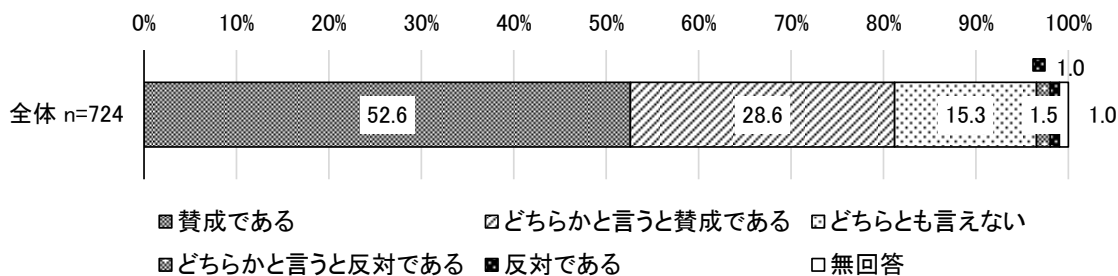
【年齢別】

年齢別にみると、「非常に関心がある」と「少し関心がある」の合計値は40歳代が63.4%で最も高く、次いで70歳以上が56.1%、50歳代が52.9%となっています。



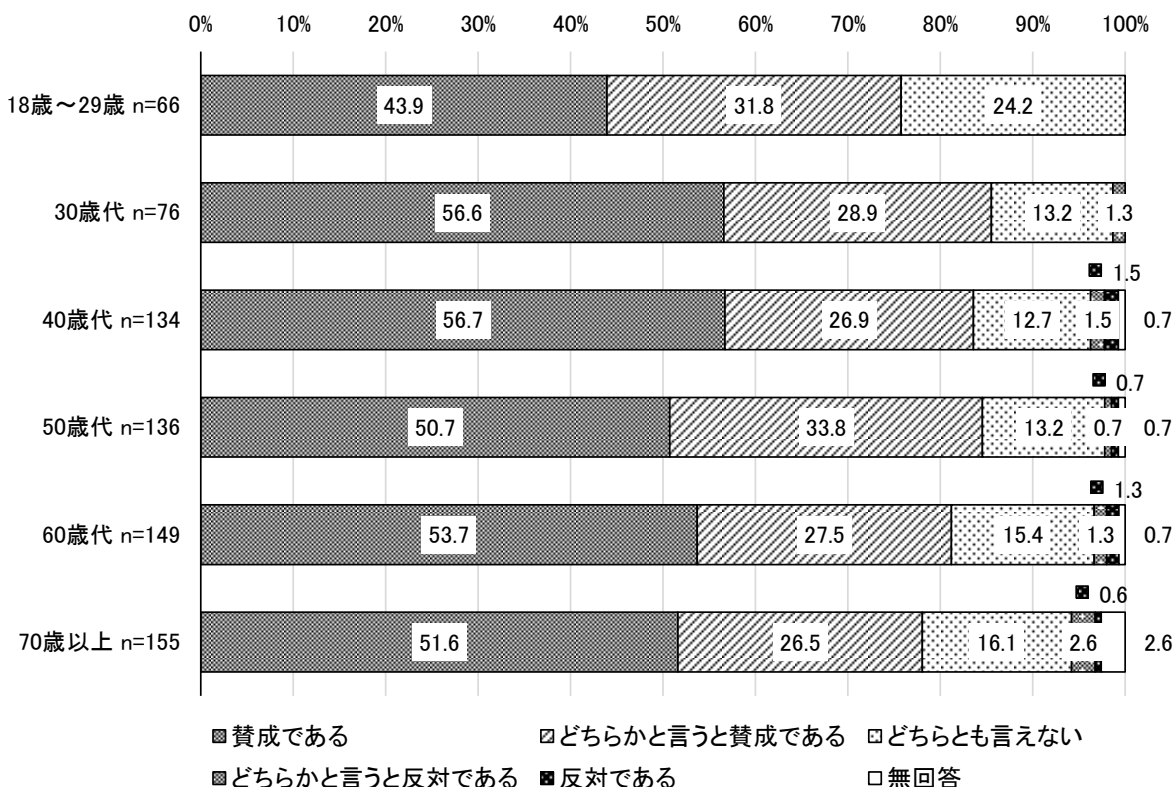
問 12 本市では、道路や下水道などのインフラは、市民生活や経済活動を支える重要な施設であることから、基本的に施設の縮減や廃止は行わない方針としています。
この考え方について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。(○は1つ)

基本的に施設の縮減や廃止は行わない方針に対する考え方については、「賛成である」と「どちらかと言うと賛成である」の合計値が81.2%、「どちらかと言うと反対である」と「反対である」の合計値が2.5%と、『賛成』が78.7ポイント上回っています。



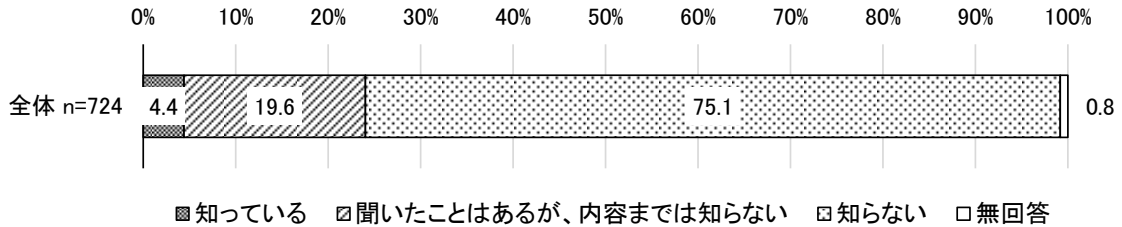
【年齢別】

年齢別にみると、「賛成である」と「どちらかと言うと賛成である」の合計値は30歳代が85.5%で最も高く、次いで50歳代が84.5%、40歳代が83.6%となっています。



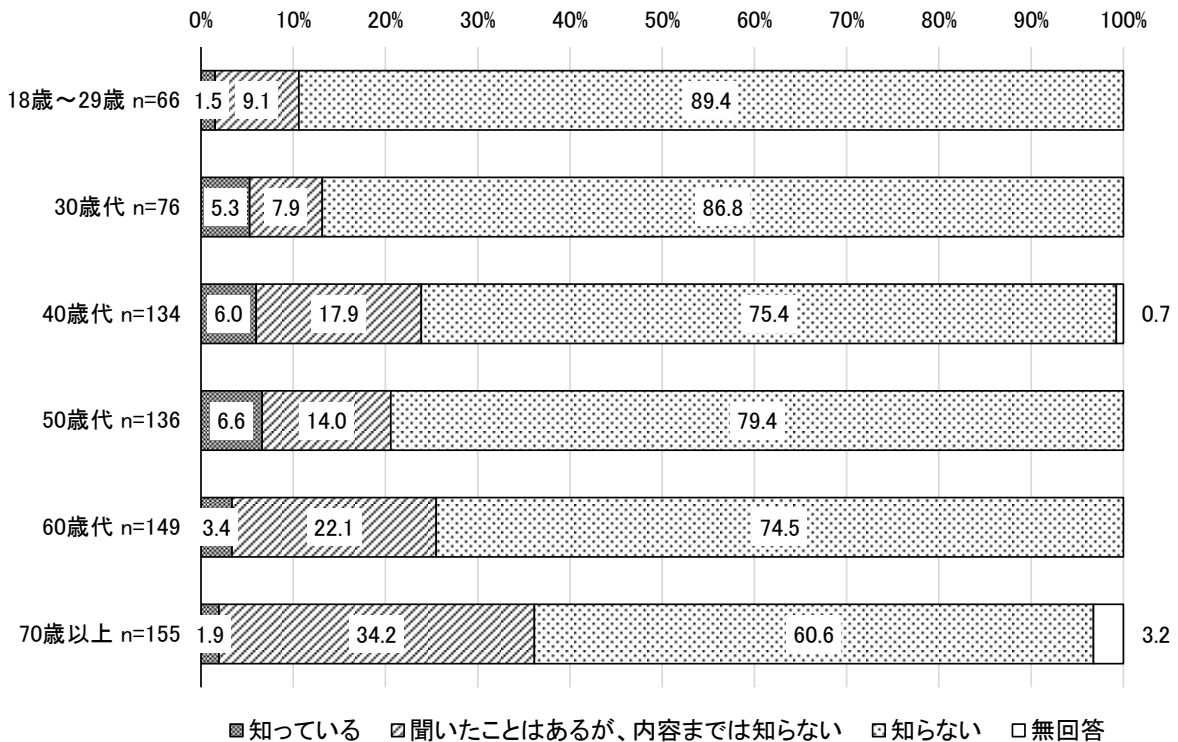
問 13 本市では、公共施設の管理に関する基本方針として、「①総量の削減」を最優先に、「②既存施設の有効活用」、「③効果的・効率的な管理運営」の3つを掲げています。この基本方針について知っていますか。(○は1つ)

3つの基本方針の認知度については、「知らない」が75.1%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が19.6%、「知っている」が4.4%となっています。



【年齢別】

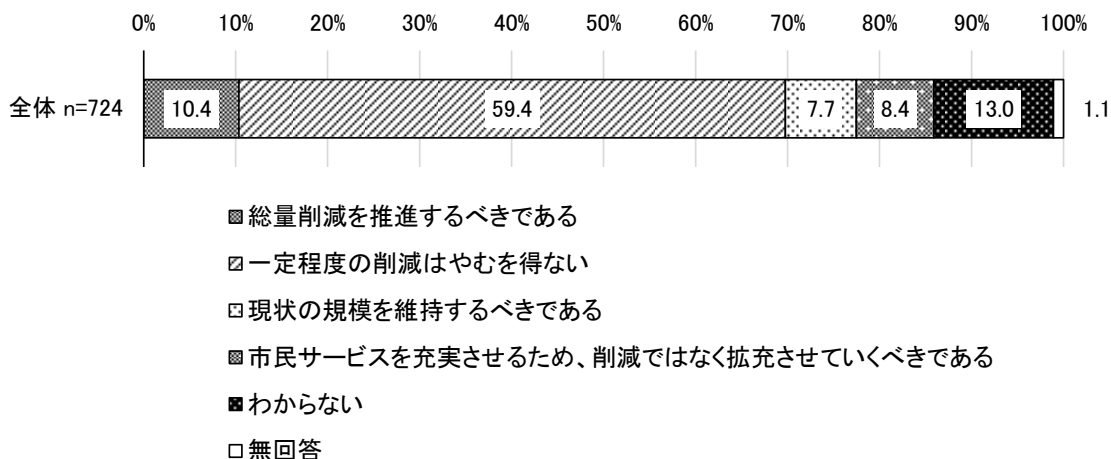
年齢別にみると、「知っている」は50歳代が6.6%で最も高く、次いで40歳代が6.0%、30歳代が5.3%となっています。



問 14 公共施設の「総量の削減」について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。
(○は1つ)

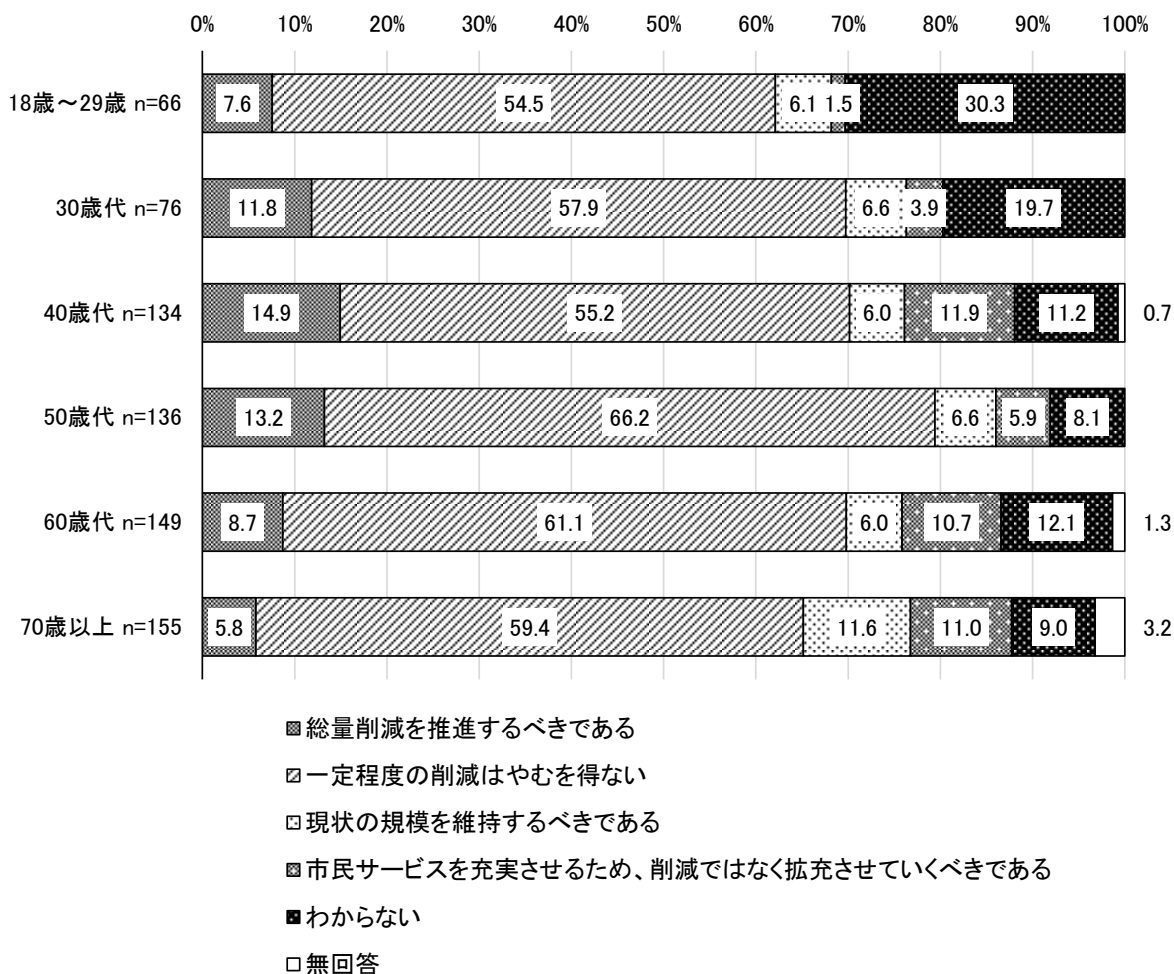
公共施設の総量の削減への考え方については、「一定程度の削減はやむを得ない」が59.4%で最も高く、次いで「総量削減を推進するべきである」が10.4%、「市民サービスを充実させるため、削減ではなく拡充させていくべきである」が8.4%となっています。

なお、「わからない」は13.0%となっています。



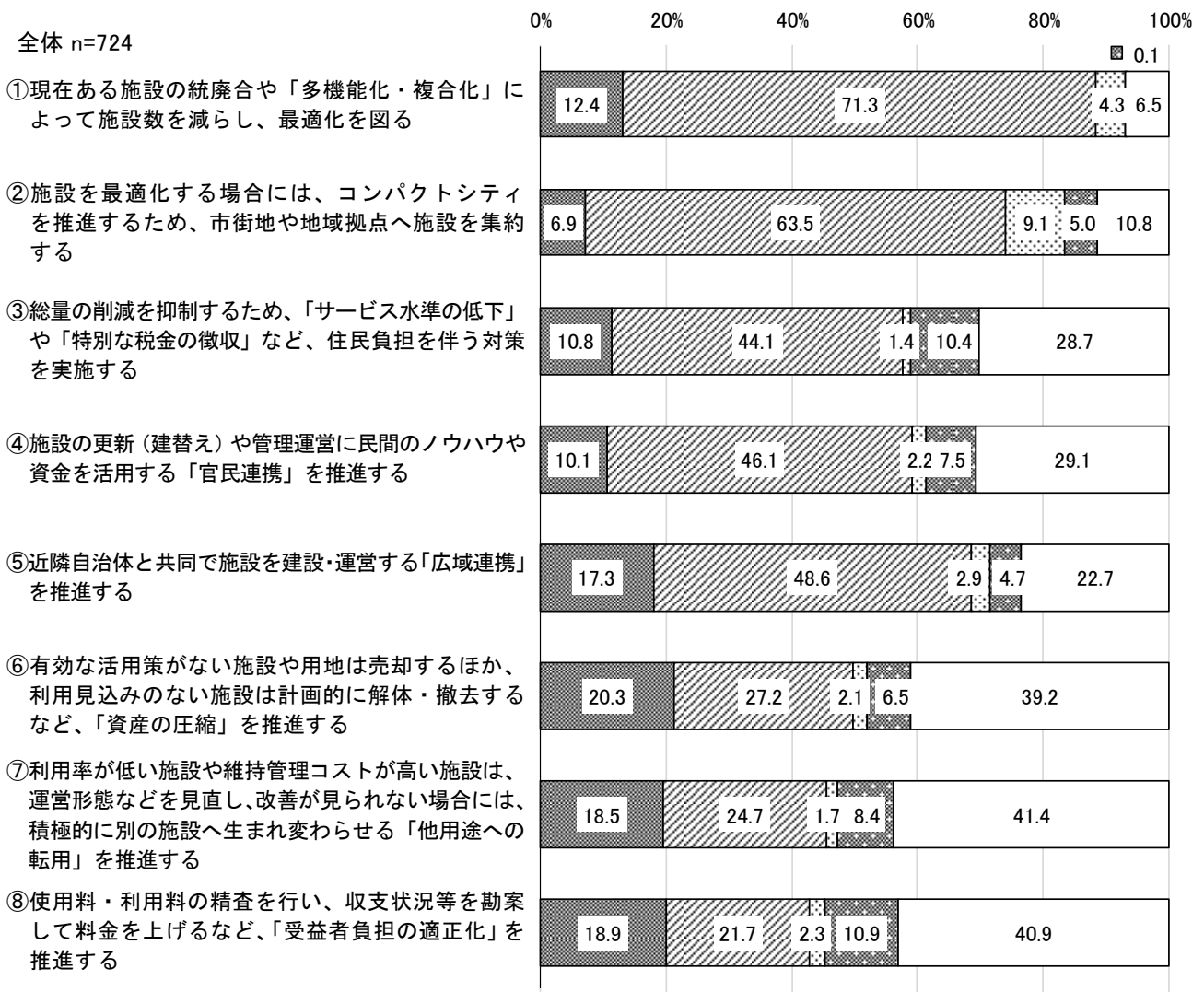
【年齢別】

年齢別にみると、「総量削減を推進するべきである」は40歳代が14.9%で最も高く、次いで50歳代が13.2%、30歳代が11.8%となっています。



問 15 「公共施設等が担うべき必要性の高い機能を確保」していくためには、総量削減だけでは財源は不足してしまいます。施設の改修や更新（建替え）、維持管理費用を確保するためには様々な方策が考えられますが、下表の方策ごとにあなたの考えに最も近いものを選択してください。（再編成の方策ごとに○は1つ）

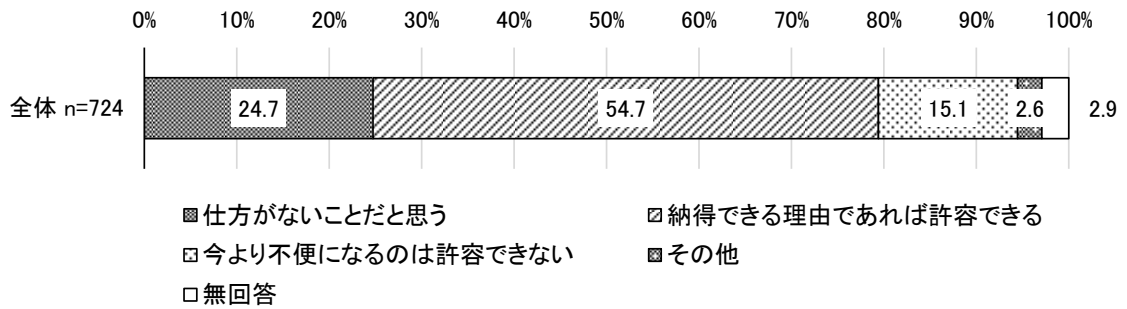
各方策に対する考え方について、「積極的に実施すべき」と考えられている方策は、『⑥有効な活用策がない施設や用地は売却するほか、利用見込みのない施設は計画的に解体・撤去するなど、「資産の圧縮」を推進する』が 20.3%で最も高く、次いで『⑧使用料・利用料の精査を行い、収支状況等を勘案して料金を上げるなど、「受益者負担の適正化」を推進する』が 18.9%、『⑦利用率が低い施設や維持管理コストが高い施設は、運営形態などを見直し、改善が見られない場合には、積極的に別の施設へ生まれ変わらせる「他用途への転用」を推進する』が 18.5%となっています。



- 積極的に実施すべき
- ▨ どちらかといえば実施すべき
- ▩ どちらかといえば実施すべきではない
- ▤ 実施すべきではない
- 無回答

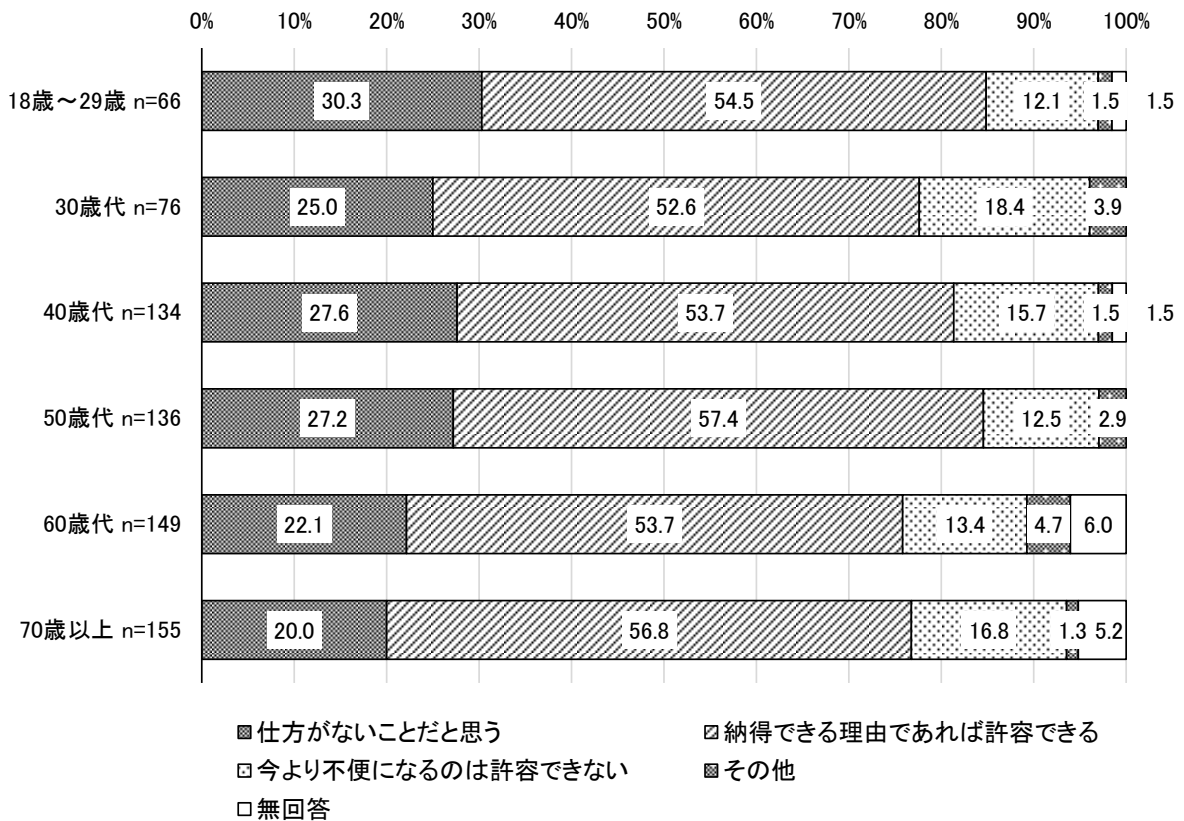
問 16 公共施設等の再編成（施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など）を進めると、施設が遠くなったり、利用していたサービスや施設自体が無くなる可能性があります。このことについてどう思いますか。あなたの考えに最も近いものを選択してください。（○は1つ）

公共施設等の再編成により生じる利便性の低下等に対する考え方については、「納得できる理由であれば許容できる」が54.7%で最も高く、次いで「仕方がないことだと思う」が24.7%、「今より不便になるのは許容できない」が15.1%となっています。



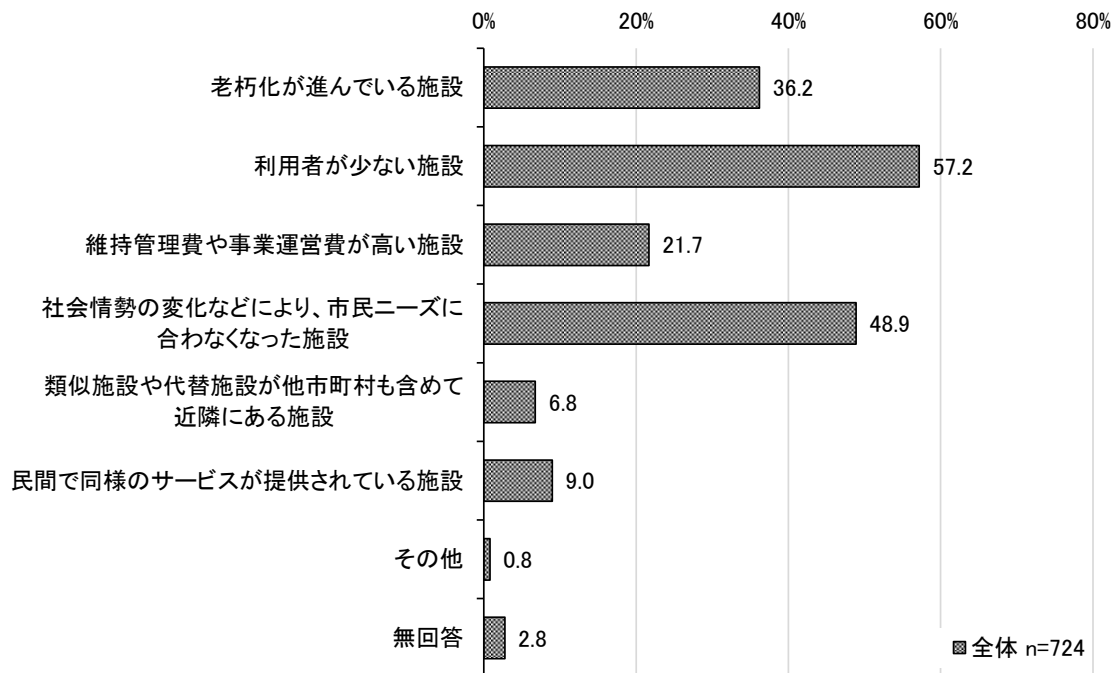
【年齢別】

年齢別にみると、「仕方がないことだと思う」は18歳～29歳が30.3%で最も高く、次いで40歳代が27.6%、50歳代が27.2%となっています。



問 17 公共施設等の再編成（施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など）を進めるにあたり、どのような観点から見直すべきだと思いますか。（○は2つまで）

どのような観点から公共施設等の再編成を見直すべきかについては、「利用者が少ない施設」が57.2%で最も高く、次いで「社会情勢の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設」が48.9%、「老朽化が進んでいる施設」が36.2%となっています。

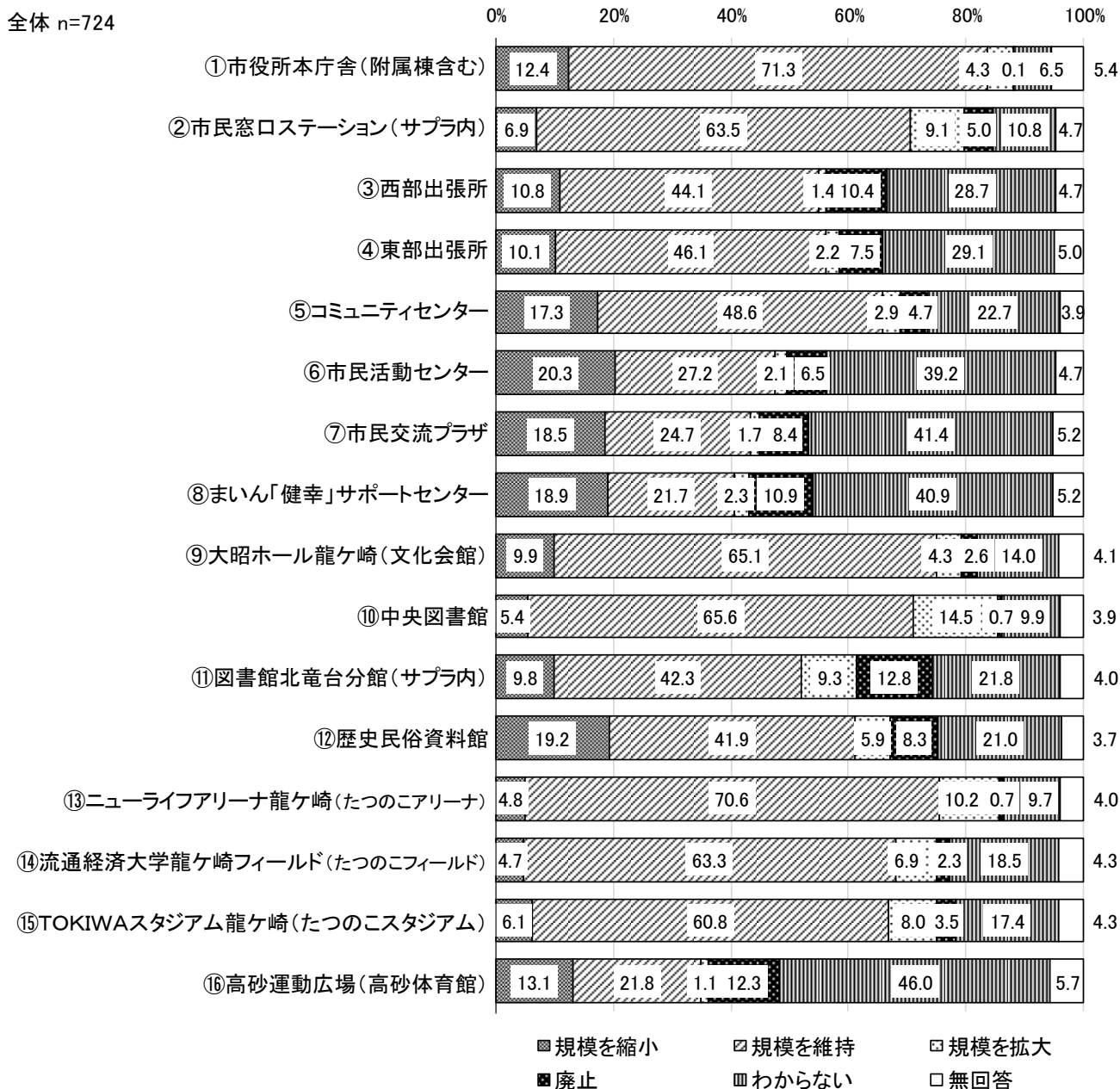


問 18 施設の今後の在り方について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。
(施設ごとに○は1つ)

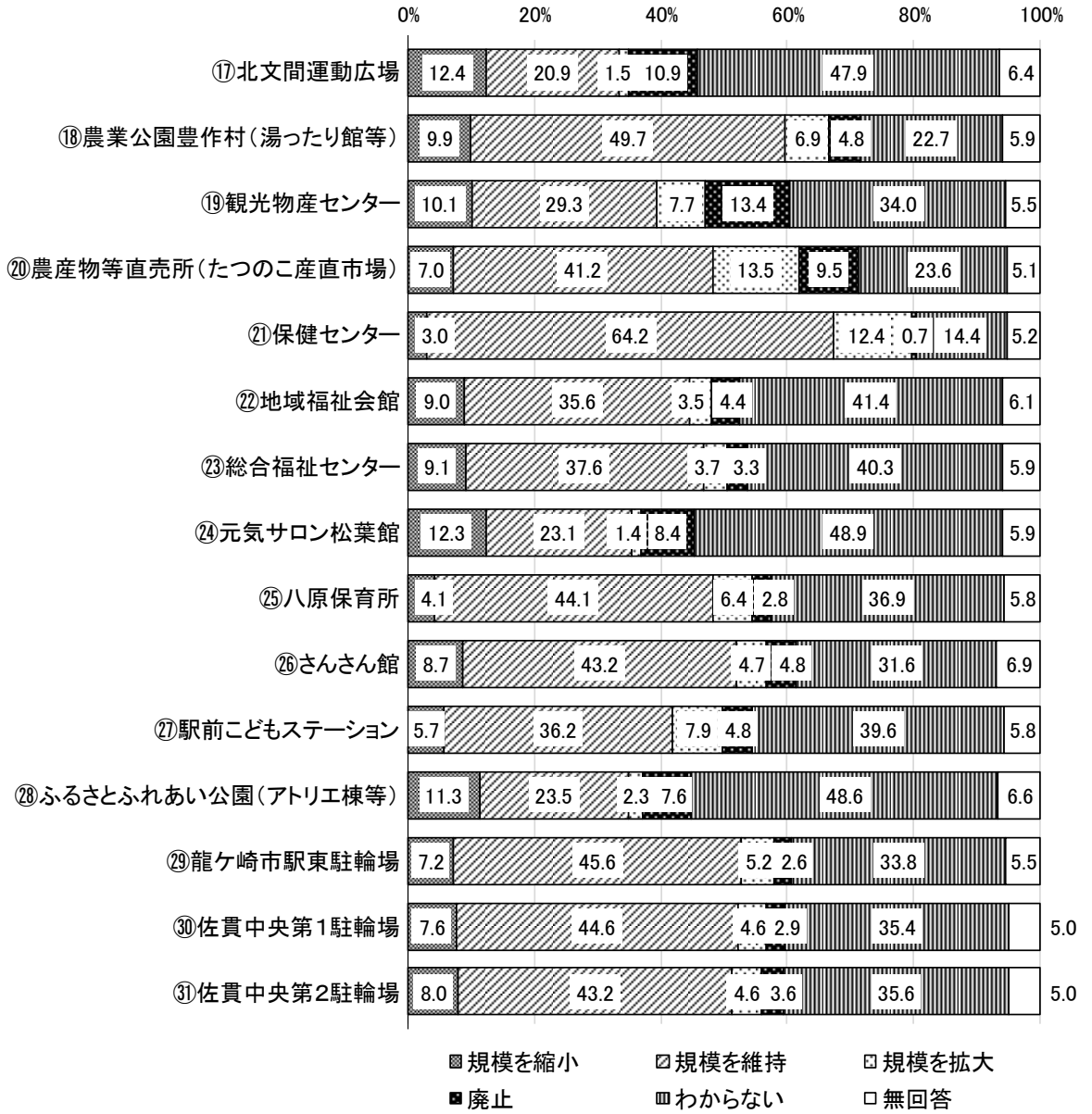
施設の今後の在り方に対する考え方について、「規模を縮小」をみると、『⑥市民活動センター』が20.3%で最も高く、次いで『⑫歴史民俗資料館』が19.2%、『⑧まいん「健幸」サポートセンター』が18.9%となっています。

また、「廃止」をみると、『⑱観光物産センター』が13.4%で最も高く、次いで『⑪図書館北竜台分館(サブラ内)』が12.8%、『⑯高砂運動広場(高砂体育館)』が12.3%となっています。

なお、「規模を維持」をみると、『①市役所本庁舎(附属棟含む)』、『⑬ニューライフアリーナ龍ケ崎(たつのこアリーナ)』が7割台、『②市民窓口ステーション(サブラ内)』、『⑨大昭ホール龍ケ崎(文化会館)』、『⑩中央図書館』、『⑭流通経済大学龍ケ崎フィールド(たつのこフィールド)』、『⑮TOKIWAスタジアム龍ケ崎(たつのこスタジアム)』、『⑳保健センター』が6割台となっています。



全体 n=724



問 19 公共施設等の再編成について、ご意見等を自由にご記入ください。

自由意見として、258 人から回答がありました。ひとりの方が複数の項目に記述している場合もありますが、ここでは主な意見に分類しています。以下、項目ごとに年齢別・性別で掲載しています。

1. 施設の利用状況（利用料）等に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／男性	食べた人が代価を払う、サービスを受けた人が料金を払うというのは社会で当然のルールです。市の財政が厳しい中、市の予算（市民の税金）で全てを継続するのは非合理的であり、その必要性もありません。公共施設とはいえ、道路や水道等の必要不可欠なインフラは除き、使う人が支払うで良いのではないのでしょうか（水道の改修も料金に含め、この考え方で良いのではと考えさせます）。
18 歳～29 歳／女性	コミュニティセンターの図書館は昔から利用者があまりいないと思います（大宮地区）。龍ヶ崎市には中央図書館と分館があるのであんまり需要がないのではないのでしょうか。規模を縮小しても良いと思います。
30 歳代／男性	他市町村から転入してきた者ですが、公共施設についてはイマイチぱっとしない印象です。特にたつこのアリーナ、フィールド、スタジアムは、もっと魅力あるイベントが誘致できないのでしょうか。例えば、鹿島アントラーズの試合や、お笑い芸人のカミナリのライブが見られるとか。土浦市やつくば市、成田市といった市民に目を向けてもらい、来てもらう事、そして「龍ヶ崎市おもしろいな」と思ってもらう事が必要なんじゃないかと思います。
30 歳代／女性	市民の生活に直結する施設・事業については維持、趣味的な事柄については受益者負担の考え方で良いと思います。
30 歳代／女性	利用状況によって、料金の値上げはしかたないと思うが、無駄はなくしてほしい。場所などは1箇所にとめてほしい（車がない方のことも考えながら）。
40 歳代／男性	使わない施設は、今後のこともわからない。ただし、今後の少子高齢化社会に向けて、サービスを維持するためには、利用者負担も多少はやむを得ない。すべて自治体が負担する必要もない。市民税の増税ありきで、サービスを提供するのだけはやめてもらいたい。
40 歳代／女性	問 18 の⑳㉑㉒の施設は、今は利用しないのでわからないが、子ども達が駅を利用するようになると必ず必要になる。
40 歳代／女性	現在、公共施設を利用することが少ないので、今後のことはわからないことが多い。10年後20年後、年をとり、利用しなくなった時に充実していない、不便を感じるのは悲しくも感じる。
40 歳代／女性	駅前の施設は通勤、通学する人たちにとって必要だと思うので、現状維持が最低限必要かと思います。使用していない所が多く、場所やどんな施設かもわからないものは判断できかねます。話は変わりますが、アンケートは紙ではなくWEBにして下さい。ペーパーレス化を推進すべきだと思います。書くより手間がかからないので。
40 歳代／女性	利用したことのある施設が少なく、どこにどんな施設がどのくらいあるのかもわかりません。コロナ関連の情報を知るために、龍ヶ崎市のHPをみるようになったので、ぜひ調べて利用したいと思いました。
50 歳代／男性	龍ヶ崎市の公共施設等を利用した事が無いので、どれ位の規模なのかよくわかりません。利用者の少ない施設は統廃合を進めていけば良いと思う。

年齢別／性別	内容
50 歳代／男性	公共施設はもちろん、すべての施設に言える事だが、利用者数、あるいは利用頻度に応じた維持管理費であるのか。収益を取らないと維持出来ないのか。本当に必要な施設ならば、分散しても活用してもらえと思う。生まれ変わる事を願います。
50 歳代／女性	10 年以上利用していない施設は、「わからない」とさせて頂きました。コミュニティセンターは、中学校区に1つでも良いのでは。湯ったり館の飲食スペース、平日は（コロナ前でも）ガラガラでしたし、美味しくない。観光物産センターは、魅力的といえず、名前負けしているのが、がっかり感がある。
50 歳代／女性	問 18 の⑮について。騒音や夜間照明に配慮しているかとは思いますが、大きく余裕ある敷地で、かつ立派な施設なのに、利用者が極端に少ないのではと感じています。また、公式戦でも利用できないとのこと。龍ヶ崎市は野球が推しですが、利用者があまりいないようなら、野球以外にも使用できる努力があっても良いのではと思います。野外コンサートに使えると、もっと集客できそうですが、グラウンドがいたむのでしょうかね。中途半端な気がしてなりません。
50 歳代／女性	あまり利用していないので、正直なところ、施設にどの程度の役割があるかわからないです（広報は見ています）。現実的に若い世代の呼び込み等を考えると、拡充または維持すべきものは多いように思いますが、確かに分散しているので、どう利用して、活用して、といった面で使いにくさがあるのかなと考えながら回答していました。有益なアンケートでした。
50 歳代／女性	公共施設は、子どものいる世帯は必要性が大きいですが、そうでない世代に対しては、あまり利用しないのではないかと。人口割合や年代の比率により、その利用率は変化すると思う。交通の便も考慮しなければならず、税金投入にも様々な意見が出る場所。
50 歳代／女性	公共施設を利用しないので、利用状況や老朽化の状況も全くわかりません。生まれも育ちも龍ヶ崎市在住 50 年ですが、どこに何があるのかも把握しておらず、利用したことがないのなら、魅力のない公共施設ということなので、必要ないのかな。
50 歳代／女性	問 18 「わからない」は、利用したことがありませんとの回答。利用率が低いので廃止やニーズが無いと決めつけず、低い理由を分析する必要があると思います。また、民間にあるものは税金でやらなくても良いと思います。民間で採算が合わないようなことは維持すべきと考えます。
60 歳代／男性	市民の年間使用状況を把握し検討すべき。龍ヶ崎市の玄関口である龍ヶ崎市駅ロータリーの現状を理解し、他市、他県からの来市者に対し好印象を持ってもらえるようにしてほしい。
60 歳代／男性	人口減少、税収減の中、全ての公共施設を更新していくのは不可能。受益者負担の原理からも市民にとって必要な物は使用料が高くなってもしかたがないのか。私にとって初めて聞く施設が多く驚きました。
60 歳代／女性	あると便利なのだが、利用者が少ない現実もあり、難しい。
60 歳代／女性	観光物産センターは誰に利用してほしい所なのでしょうか。災害時の避難場所は、より良い場にしていただきたいです。
60 歳代／女性	仕事を定年したばかりで、住まいには寝に帰るだけの日々だったので、これから地域の中の施設を積極的に利用しようと考えておりました。市民の一人として、今後の公共施設の更新について真剣に考えなければと再認識しました。

年齢別／性別	内容
60 歳代／女性	たつのこアリーナについて。メインとサブをもっと一般の人への貸し出しをしてほしい。特にメインの方は、バドミントン等を区切って、藤代体育館のように自由に利用したい。今は、団体で登録しないと使えず、個人（家族）でも使えない。サブはまるで話にならないし、取れないことばかり。せっかく龍ヶ崎市にいるのにほとんど藤代に行っている。どうにかしてほしい。もっと自由に貸して。お願いします。
70 歳以上／男性	(1) 施設利用状況等が不明のため、回答は適当になってしまう。(2) 市の諸施設は日常的にPRが不足している。(3) アンケートは無責任であり、項目別に専門家の検討が必要である。(4) 市長が変わった時なので、若い発想で市民に提案してほしい。
70 歳以上／男性	施設維持の場合、コストを削減する余地がある。例えばコミュニティセンターの部屋利用で冷暖房を無用に消費、総合福祉センターで連日風呂を利用。いずれの場合でも例えば1回当たり1,000円の利用料を徴収すれば良い。
70 歳以上／男性	私は龍ヶ崎市民として35年在住していますが、公共施設の利用は10年位前にたつのこアリーナのジムとプールを利用させて頂きましたが、その後利用しておりません。若い人達が興味を持てる運営を希望します。高齢者向けが多い気がします。
70 歳以上／女性	龍ヶ崎市の未来のため、無駄をなくし、新しい取組を応援します。市役所と図書館に行くくらいで、他の施設は利用した事がなく、年齢などの事もありますが、周囲も高齢化が進み、利用者の少ない施設は必要ないのでは。新しい市長、市役所の皆様、龍ヶ崎市のために頑張ってくださいありがとうございます。

2. 施設及び周辺環境の充実等に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／男性	(1) サプラ内に新たに図書館が近年設置されましたが、近隣住民としては、やはりサプラのエリアに書店も必要だと思います。書店はスーパーマーケットやホームセンターに次ぐ重要なライフラインであると考えます。私だけでなく、家族や地域の人、特にご高齢の方からも同じような声をよく聞きます。ご高齢の方は、車を自分で運転できない、運転できてもサプラエリアくらいまでが安全で、わざわざ、近隣市町村の書店まで買いに行くのは大変です。TSUTAYA等の、ある程度の規模を持った書店をワンダーグー龍ヶ崎跡地等に官民連携して誘致、検討して頂きたいです。(2) 龍ヶ崎市民を中心とした公的な無料サービスだけではなく、道の駅等の市民以外の人でも使う新たなサービスも増やしたほうが利便性や住みやすさ、市の財源的にも役立つのではないのでしょうか。新市長主導の下、しっかりと計画を実行していくのであれば、よい道の駅等がつくれると思います。(3) 龍ヶ崎市は、若者向けの施設は官民共に運動をメインとしたものは充実していますがアニメショップ等もあれば、インドア派の若者も楽しくなると思いました。
18 歳～29 歳／男性	開発行為が多くみられるため、新しい核家族及び地元に戻る方、地元で生活しようとする方を支援する施設が必要と感じる（若者を増やすため）。
18 歳～29 歳／女性	龍ヶ崎市は少子高齢化や過疎化が進んでいると感じる。人口増加、子育て世帯を増やしていくことが市の活性化にも繋がるのではないか。そのために公共施設を充実させ、市のアピールポイントにもできれば市の魅力度も上がると思う。現状の公共施設の中には、古く、清潔感のない所があるので、そのような場所を是非きれいに、清潔感のある、明るい公共施設へと変えていってほしい。

年齢別／性別	内容
30 歳代／男性	施設とは別の話になると思うが、歩行者用の道路、自転車用の道路が狭いため、何とか改善してほしい。取手市との境にある文巻橋やその周りの道幅も狭いので、道幅を広げてほしい。
30 歳代／男性	本市には明確な中心地がなく、多極分散の都市構造であり、コンパクトシティの推進には困難を伴うと思う。人口の重心が北部になってきている以上、北部の幹線道路沿いに順次施設を集約することが現実と考える。施設の可否に着目するよりも、そこで提供されるサービスの可否に関心を払った議論をしてほしい。
30 歳代／男性	龍ヶ崎商店街をきれいにしてほしい。龍ヶ崎市駅の周りをもう少し使いやすくしてほしい。公共施設とは違う事を書いたしまったかもしれませんが、龍ヶ崎市駅をずっと利用していて、本当に何も無いと思う。ニュータウンばかりに目がいって、駅に近い所も再編してほしい。
40 歳代／男性	JR龍ヶ崎市駅のすぐ近く（できればこの内部）に「市民窓口ステーション」、「市民いこいの場（酒あり）」の施設をつくってもらいたい。
40 歳代／男性	たつのこ山下のテニスコート駐車場にて、夜に動物やドリフトなど、騒音や治安の不安がある。散歩するのが怖い。
40 歳代／男性	他市町村からみても魅力ある公共施設の設置。
40 歳代／男性	龍ヶ崎市駅東口の自家用車の乗降スペースの拡大を希望。バスの危険運転。東口、駅前広場喫煙禁止区域のタクシー運転手の喫煙行為をやめていただきたいです。
40 歳代／女性	サプラの跡地を再利用してほしい。パチンコ屋だけでは、もったいない。
40 歳代／女性	まいんの漫画図書館を復活させてください。あのような場所は、なかなかないです。立川まんがパークのような施設になるとうれしいです。
40 歳代／女性	もっとのびのびとマット運動やスポーツを自由にできる場所がほしい。クーラーがあって、使用料が安くて、中学校の部活動、小学生の運動の場として、室内の武道場、レスリング場、剣道場、ボクシングリング、土俵など、様々なスポーツを体験し、交流できる場があるとうれしい。スポーツの市にして下さい。
50 歳代／男性	中央図書館の充実は大切だと感じます。藤代図書館のようなものが市内にいくつかあると良いですね。散歩コースがあると運動場よりも管理しやすいと思います（ベンチなど休める場所は必要です）。
50 歳代／男性	龍ヶ崎市の玄関口である龍ヶ崎市駅周辺の開発に力を入れてほしいです。例えばカントリーロードへ抜ける道、国道6号と駅東口のつながりを良くする道など、電車と車、バスといった人と物の流れを良くしてほしいです。将来の龍ヶ崎市の人口減少を心配しています。
50 歳代／女性	家族で話し合いながら評価させて頂きました。拡大に多く丸がついていますが、それは新しくするとか、大きい物にするということではなく、アイデアややり方によってはとても素晴らしい施設になるという意味です。色々な知恵を出し合って、良い施設活用として近隣からも人が呼べる市にして下さい。
60 歳代／男性	施設周辺の過度な駐車場の拡充。
60 歳代／男性	人の流動化はより進み、外国籍の人も増えていく。公共施設は、多文化共生にとって重要な拠点になりうる。費用だけでなく、未来への投資も考えてみてはどうか。
60 歳代／女性	散歩ができる公園をつくってほしい。子ども達が遊べる公園がほしい。

年齢別／性別	内容
60 歳代／女性	ニュータウン地区の施設ばかりでなく、旧市内に重点をおいて施設をつくってほしい。例えば、運動公園（老人や子どもも散歩できる様な所）を旧市内につくってほしい。何においてもニュータウン地区を優遇して、旧市内は見捨てられている感じがする。砂町会館にあったスピーカーも撤去され、防災の放送が聞こえなくなってしまった。電話連絡した所、調べてくれるという返事でしたが、全く改善されていない。どういう事なのでしょう。砂町は見捨てられたのでしょうか。不公平です。担当の部署に連絡をお願いします。
70 歳以上／男性	（１）基本的に利用者の多い施設は充実させる。（２）公共施設なのだから採算は重視しない。（３）市のシンボルとなるべき施設を考える。
70 歳以上／男性	一部地域に特化しない、市民全体が公平に受けられるような、公共施設の最適化を進めるべきです。
70 歳以上／男性	市立美術館を新設すべきである。（１）龍ヶ崎市出身の「小林巢居人」や「清原斎」の絵画を身近に鑑賞でき、芸術的にも豊かな市となるため。（２）他にも、うずもれているすばらしい物を発見し、展示するため（土器、古い写真など）。
70 歳以上／女性	高齢ですので公共施設を利用する機会もなくなりましたが、一般的に考えて、近くで便利に利用出来なければ足は遠のき、親しみもわいて来ないのでと思います。市民に寄り添った公共施設を目指していただきたいと思います。
70 歳以上／女性	質問に適していないと思いますが、最近、裏道利用の車が多く、そのためか道路のひび割れが目立ちます。危険なので見回りをお願いしたいと思います。

3. 施設までの移動手段（アクセス）に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／女性	そもそも交通の便が悪いことで施設の利用者が減ったり、需要がないのであり、安く様々な時間に楽に移動できれば何個も設置する必要はない。市の財源になるのがスポーツなら、もっと市外から人を集められるような準備、制度の方が重要。バスの時間も少なすぎるし、高低差があるのに各施設は遠い。駅名を変えた意味がわからない。市外の人もややこしくなっただけ。
30 歳代／女性	公共施設が辺鄙な場所にある上、交通網はほとんどなく、高齢者ばかりが目立つ。インフラ整備も私の所は水道もガスも通っていない。交通の利便性を高め、JR駅の周辺に全てを集約すれば移住者も増え、産業も増え発展していくと思う（交通整備がなさすぎる。旧市街に拘りすぎ）。あと、街灯がなく、歩道に雑草が生い茂り、夏も冬もキケン（特に冬は足元が見えない）。
40 歳代／女性	アクセスの良くない所に住んでいるため、再編成をするなら少しでもアクセスの良い所に集約されると、今後高齢になったときに助かる（コミュニティバスが通っていても、あまり需要のない行き先が多いため）。駅までのバスの日中料金が安いのはとても良いです。
40 歳代／女性	公共施設等を利用するための公共交通機関（バス）がとても不便なため、車を運転しない方にとっては利用しづらい環境だと思います。バスが不便なため、マイカー利用者が増えて、更にバスの本数が減ってしまうなど、年々不便になっていると感じています。公共施設等を再編して発展させるためには、あわせて公共交通機関の充実も検討する必要があると思います。また、JR龍ヶ崎市駅やサプラ周辺にも公共施設や農産物直売所などがあると利用者が増えると思います。

年齢別／性別	内容
40 歳代／女性	施設の統合により、コミュニティバスの運用と併せて考えるべき。バス利用客がほとんどいないのに税金の投入を反省すべきと考える。ルート幅を考えられないのであれば、乗り合いタクシーの考えでも良かったのではと思う。人によっては行きたい場所に2本のバスを乗り継がないと行けないのでは、時間調整ができないであろうと考えないのですか。だからこそ高齢者の免許返納が進まないとも思う。
40 歳代／女性	長戸地区等は高齢化も進み、市内中心地までの移動等も難しくなっている人がたくさん居ると思われる。
50 歳代／男性	職場が阿見町のため、十分な意見が言えずにすみません。龍ヶ崎市は駅を中心にまちが栄えていないので、公共施設が散在している感がある。道路等は整備し、車やバス、自転車など、移動の利便性があれば、ある程度施設は集約できるのではないのでしょうか。
50 歳代／女性	問16でも書きましたが、龍ゆうバスで公共施設に行けるようにしてほしい。路線と路線の乗り継ぎを良くして、車に乗らなくても行ける様にしてほしい。すべての施設に障がい者がアクセスしやすくしてほしい。
60 歳代／男性	公共施設の再編成は、交通手段（コミュニティバス）等も併せて考える必要があると思います。効率化は当然必要だと思いますが、その結果、取り残される地域が出来てしまってはいけない。民間の発想は必要だが、行政だからできることを大切にしてほしいと思います。アンケートについては、質問がわかりにくい、答えにくいと思う。改善の余地ありと思います。
60 歳代／女性	どこの施設へ行くにも交通手段が必要です。行くことができなければ、利用することもできません。免許返納してからの利用ができる様にして下さい。
70 歳以上／男性	(1) 問18の③④⑤⑥⑦⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺は、場所が不明なため、内容等もわかりませんので、記入はしませんでした。広報等で所在地を記入して頂ければ有難いです。近所の若い人に聞いてもわからないと言う人が多いです。(2) 以前は「湯ったり館」を良く利用していましたが、「コミュニティバス」の料金が、いきなり2倍になってしまい、その後はあまり利用しなくなりました。以前の料金に戻してほしいです。
70 歳以上／男性	コンパクトシティを推進し、諸施設を集約する。遠方よりの足を確保するため、コミュニティバス等の便を路線毎に増やす。
70 歳以上／女性	車の免許返納により、施設等への移動手段を考えますと、徒歩、自転車又は公共交通の利用で行くことのできる場所を希望いたします。
70 歳以上／女性	図書館の利用は牛久の図書館も利用できるのですが、とても便利なのですが、運動施設はどのようになっているのですか。複合化といっても遠くでは利用できないので、むずかしいので公平に。財政的維持ができない施設が60%もあるという事であれば、地域毎にあるコミュニティセンターは、地域住民が地区の会合（自治会etc）で使用する場合は無料、趣味に使用する場合は一部の人の利用なので有料とする。問18の②～⑩、どの程度利用されているのかわからない。市民にとって不公平にならないよう、市民が公平に活用できるような施設であってほしい。

4. 施設の再編成・廃止に関すること

年齢別／性別	内容
18歳～29歳／男性	子どもに関わる場所は、なくさない。力を入れる。高齢者が使われるところは、場所をできるだけ固め、そこに対するアクセス（バスなど）を強化すべき。
18歳～29歳／男性	人口を増やすため、移住者や子育て世帯への投資をし、税金を上げ、仕組み、在り方を見直す。施設の縮小や値上げも必要であれば致し方ないと思う。
18歳～29歳／女性	今年の3月31日に龍ヶ崎市民になりました。そのため、市の施設は東部出張所しか利用したことがありません。私の地元では、さらに深刻な経済難と少子化で、文化会館が閉鎖したり、市立病院が規模を縮小したり、中学校の数が半分になったりしています。龍ヶ崎市はそこから比べるとまだ経済的に検討の余地があると思うので、車等の足（移動手段）がない高齢者の方々が不便にならないかたちで再編していただけると良いと考えます。
18歳～29歳／女性	利用率、居住率、人口比（高齢者、若年層）などの分析、検討の上、各地域別に重複している市の建築物を一施設に集約して、多目的利用可能な設備増設、改修をして、市職員の削減と合わせて、市民生活サポート体制を維持してほしい。固定資産税、市民税の増税などは、本アンケートの目的を達成するような、バカな施策を策定することのないようにしてほしい。
30歳代／男性	育児・福祉・観光を重視。廃止した施設の利用者のために、バスや乗り合いタクシー。施設を分散するより、まとめて大きく建て直す。
30歳代／男性	規模の縮小について、後々必要となり、建て直しのないよう精査をお願いします。
30歳代／男性	人口は減少傾向であり、利用頻度が減ることで、昔ほどハード面（建物）は必要とされていないように感じる。建物の老朽化もあり、維持管理コストがかかる。ソフト面（事業内容）を整理することで、施設の複合化を図るとともに、市民サービス等は向上させていけると思う。再編に限ってのことではないが、計画も大切だが、スピード感を持って実行に移すことも必要だと思う。
30歳代／男性	ほとんどの施設を廃止、統合し、たつのごアリーナのように施設を集約してほしい。場所は、市役所、文化会館横の田んぼを使えば立地は申し分ない。
30歳代／男性	役割の近い施設が複数存在しているため、効率が悪いと感じています。市の1～2箇所に施設が集約していた方が、利用者としても利便性が上がります。また、子育て世代が利活用できる施設が相対的に少ないと感じています。
30歳代／女性	公共施設よりも、森林公園の規模を縮小すべき。
30歳代／女性	再編成を必要とする所があるのであれば進んでいってほしい。その際ちゃんと精査して（工事）業者の選択をしてほしい。もう無いとは思いますが、談合なんてもってのほかです。期待しています。
30歳代／女性	市民の負担を増やすことなく、利用者が少ない施設は縮小を。市民にアンケートをとるなら、もっとわかりやすい文章にするべき。
30歳代／女性	知らない施設が多すぎる。場所も悪い。あってもなくてもどちらでもいい施設ばかりなので、もっと必要性を感じるように再編成してほしい。サプラ内の市民窓口ステーションだけは、土日しか動けない世代にとってはとても助かっています。
30歳代／女性	龍ヶ崎市駅などムダなお金を使うことを無くせ。名前変えたくらいでは人は来ないし。電車を通す時に龍ヶ崎から遠のけておいて、いまさら駅名変えてアピールとか、バカ。まともな、お金の使い方をしろ。
40歳代／男性	安易に廃止はせず、しっかり運営を見直し、地域社会へ貢献する施設が各所にあってほしい。

年齢別／性別	内容
40 歳代／男性	自身が使用していない施設は利用人数などわからないので、その数値を出してもらおうことで、必要なかどうかを市民に判断してもらおう目安になるのではないのでしょうか。
40 歳代／男性	自身での利用がほぼ無いのでわからないが、利用者の人数によって規模の変更を考えていただきたいと思います。
40 歳代／男性	市民の利便性を第一に考え、市民サービスの低下につながる事が無いよう公共施設等の再編成を行ってほしい。この様な問題に直面している時期に駅名変更に多額の税金を投入している場合ではなかったと思います。
40 歳代／男性	人口、財源減少を踏まえて、再編、縮小は必須と考えます。市民にわかりやすく周知することも大切だと思います。現状では周知不足と思います。
40 歳代／女性	子どもに関する施設は少子高齢化に伴い、維持するのが（子どもの数の減少により）難しくなる時期が来るが、今後未来に増やしていかなければ（子どもの数）ならないので、同じ施設をずっと維持するよりもその時々で使える施設で維持していけば良いと思う。図書館は必要だが、デジタル図書に移行しているので、今後広さは縮小でも良いと思う。
40 歳代／女性	使用したことのない施設はわからない。ただし、安全であること、維持費を考えての再編成は必要だろう。自然災害の避難所としての役割も必要だろう。高齢者の多い地域では特に難しいことだと思う。
40 歳代／女性	全体的に施設が古いと思います。目的がはっきりした施設を新しくし、それ以外は廃止した方が良いと思います。
40 歳代／女性	廃止すべき施設は思い切って廃止し、余った予算を中核となる公共施設に投入。サービスの質や効率化を図ることで、廃止による不便を上回る公共施設を運営すると良いと思う。
40 歳代／女性	文化や福祉関係の施設を縮小することは、市民の文化的な暮らし等、生活の質の維持・向上への貢献が乏しくなるのではないかと危惧しております。再編成の主体や意義が理解できておらず、アンケートを適切に回答できているか不明です。
40 歳代／女性	ほぼ使った事がない施設なので、それが必要な人が多いのか少ないのかはわかりませんが、あまり使用の少ない施設等は縮小するなり、廃止するなりした方が良いと思います。
50 歳代／男性	安易な廃止や縮小に囚われない柔軟な考え方で対応できるかどうかを熟考してもらえれば幸いです。せっかく、市内に大学があるのだから官民学で協力はできないのでしょうか。
50 歳代／男性	今の公共施設は特定の場所にありすぎるので、もう少しいろいろな場所につくってほしい。
50 歳代／男性	同じ様な公共施設は複数必要なし。小中学校再編と同じ様に、一貫校スタイルが望ましい。龍ヶ崎市の財政で全て維持管理が可能なら構わないが、そうでないなら施設を集中して運営するのが効率的で、財政的に優しいでしょう。必要な施設に税金を、役目を終えた施設は廃止すべき。若い人は利用しないのだから。
50 歳代／男性	施設の総量の削減はやむを得ない。
50 歳代／男性	正直、施設の場所、内容、目的がわからないが、利用者が少ない施設は、縮小、廃止した方が良いと思う。
50 歳代／男性	利用頻度の少ない施設や時代にそぐわない高コストの施設は再編成して、財源の健全化を図るとともに、福祉等へ向けるべきと考える。

II 調査の結果

年齢別／性別	内容
50 歳代／女性	関心が無いわけではありませんが、普段公共施設を利用する機会があまりありません。必要な場所はそのままで、あまり必要ない場所は縮小して、予算を、子どもや高齢者、母子家庭のために使ったら良いのではと考えます。市が豊かになって、住んでいる人も豊かになれば良いと思います。方法はわかりませんが。
50 歳代／女性	自身で利用した事がある施設しか必要性の判断が出来ません。老朽化している建物は需要の有無よりも、耐震性を確保して頂きたい。
50 歳代／女性	施設利用者は、必要か否を問われれば必要と答えるでしょう。もしも改革をするのであれば、コスト面、利用者数や公共性を考慮のうえ判断されるべきだと思います。今まで建設されたアリーナやたつのこフィールド、スタジアム、湯ったり館等の施設はどれも中途半端でしたね。フォレスパ大子のように他県から大勢の客を集客、利用できる施設であれば施設維持に苦労しなかったと思います。
50 歳代／女性	自分のかかわりのない施設については何とも言えない。必要な人もいますでしょうし。ただ、市として図書館やアリーナ、ホールがないのは恥ずかしいので、縮小しないでほしい。
50 歳代／女性	廃止に○を付けましたが、その近くに住んでいらっしゃる方にとっては大切な施設でしょうし、本当に難しいです。上手く統合できると良いですね。アリーナや湯ったり館は、更に工夫をして近隣の地域の方々も足を運んでくれるような施設にすれば収益アップ。
50 歳代／女性	普段、中央図書館以外利用しておりません。中央図書館に関しては、場所や規模も今のまま維持してほしいと思います。
50 歳代／女性	龍ヶ崎市は歴史ある市なので、建設当時は最新の施設でも、今はかなり古く不便な施設もあると思います。安全で魅力ある公共施設に生まれ変わって、住みたいまち、長く住んでいきたいまちになってほしいです。住んでいますが、今は少し残念な所もあります（特に図書館や市民会館）。これからどんなふう良くなっていくかを楽しみにしています。
50 歳代／女性	利用者が少なく維持管理していく上でマイナスになるようであれば、廃止の方が良いと思う。
60 歳代／男性	新たな公共施設は、市民にどうしても必要な場合、市民活動が必ず活性化する場合に限ってほしい（例えば、市のはずれ「道の駅」などは将来市民に維持のための負担がかかっているのでも可）。財源なく施設の維持管理は厳しい。利用度が少ない、経費がかかり過ぎる場合には、削除、廃止を積極的に進めるべきである。出張所はなくして、市役所だけでも良い（本庁の方が親切で対応がよい）。牛久沼湖畔の水神屋の廃屋の状況は、龍ヶ崎のイメージダウンです。市としてなんとかありませんか。
60 歳代／男性	公共施設の再編と云うが、本質はその中身でしょう。現状何故その施設が利用されないのか、調べれば原因がかならずわかるはず。それを1個ずつ解決していけば復活できる。要は需要に対して、しっかり答えているかである。昨年、長戸小学校を解体して、新しくコミセンを建てるなど、ばかばかしい事を平気でやる考え方には理解できない。何故活用する事を考えないのか、私はあの場所は企業の研修場所としては最高の環境であり、都内の企業は研修所さがしに大変苦労している実態を知らない。市は市場情報の収集が一番大切である。あらゆる需要がかかっている。それを見つける事も市の大切な仕事である。
60 歳代／男性	サービス低下にならない統廃合を積極的に実施して下さい。

年齢別／性別	内容
60 歳代／男性	再編成は良いが、これからも、アフターフォローがキチンと出来るかどうかを精査すべきでは。また、公共施設の集約は良いが、行けない人々へのフォローも考えると、今のコミュニティバスの本数も考えないといけなくなる（今もバスは不便）。公共施設だけの問題ではないと思う。
60 歳代／男性	時代の流れ、人口、税収入等に見合う施設の維持、縮小を検討してほしい。
60 歳代／男性	人口減少や市の財源悪化、また、市民のニーズの変化等で、公共施設の集約、コンパクト化は不可欠です。再編成は、民間資本、ボランティア、他自治体との共同管理等を活用し、多様な市民ニーズに対応した複合的な運営・管理を行って下さい。
60 歳代／男性	税金を無駄使いせず、利用者負担にするように再編する。
60 歳代／男性	平日の利用者が少ない施設は、別の利用方法を考えるべき。民間に売却を促進する（利用者が少ない赤字施設）。若者や子どもを全体に考える。高齢者はお金持ちが多いのだから、もっと金を使わせるようにする。
60 歳代／男性	民間への移行を推進する。
60 歳代／男性	無駄と思われる施設等は廃止の方針をお願いします。
60 歳代／男性	利用価値が維持費に対して見合っているか、全体で考えてほしい。
60 歳代／男性	利用者数がどうなのか知らないのでもなんとも言えないが、存在価値のない、利用者が少ない施設は思いきって廃止すべきである。一部の人しか利用しないものを市が設置すべきではないと思う。
60 歳代／女性	（１）市役所以外は使った事が無いのでわかりませんが、ライフラインや福祉に関連する事業は残した方が良いと思う。（２）処分するとしても、外国資本には絶対に売らない様、確実に精査の上、地域性が失われない様をお願いしたい。
60 歳代／女性	問 18 の⑩⑪の駐車場においては、各私立高、公立高とも、送迎バスを運行しているので、電車通学者も少なくなっていると思うので縮小して、旧市内にある市民活動センターや交流プラザ等の施設を増やして、松葉地区の高齢者に近い場所につくって頂きたい。アリーナ等に出掛けるのは大変です。
60 歳代／女性	JR 佐貫駅から龍ヶ崎市駅に変更して、市民の血税をムダに遣い、道の駅を牛久沼のほとりに建設予定では、重機を使い更地にした挙句の中断。駅の改名と言いメリットなど何一つ無いのに市民を馬鹿にしている。この上、公共施設の再編成など、箱物ありきの考えに断固反対です。
60 歳代／女性	公共施設の中には上手に活用されていない場所もあり、どうしたら活用されるのかを検討することも大切だし、ほとんど活用されないのであれば大幅な改革は必要だと思う。また、施設を利用しやすい交通手段も重要ではないかと思う。特に自家用車での移動が出来ない人達はバスの本数が少なく、利用したくても出来ない現状があると思います。免許を返納した高齢者が移動手段に不便な様子をよく聞きます。
60 歳代／女性	公共施設を使っている人の数を見て、あまり使われていない施設は他と統合して、できるだけ維持できる様に公費をつかった方が良いと思います。東京都では、公共交通機関が良いせいか、人数も多く使われています。龍ヶ崎市もPRして、たくさんの方に使ってもらいたいと思います。今はコロナのため家を出て活動しない人が多いですが、動けるようになれば、公共施設も使われると思います。
60 歳代／女性	コミュニティセンターは、各地域の拠点なので維持してほしい。利用者が少ない施設の集約化は必要だと思います。集約化した場合の施設の更なる充実は必要だと思います。子どもたちに誇れる龍ヶ崎になることを期待している。みんなで知恵を集めましょう。新市長にも期待しています。がんばってください。

II 調査の結果

年齢別／性別	内容
60 歳代／女性	財政面から削減は避けて通れない。手遅れにならないうちに早くした方が良い。集約した施設への交通手段（コミュニティバス）を充実させてほしい。サプラの市民窓口の業務をもっと拡大してほしい。医療費の申請に使えるようにしてほしい。コミュニティセンターの図書室をもっと活用出来ないだろうか。
60 歳代／女性	最適化に向けて、計画を立てて実施するのは良いが、早急に規模を縮小したり、拡大したりする施設があると思います。早めの対応を望みます。
60 歳代／女性	万人に都合よくは難しいと思うが、見直しは必要だと思う。
60 歳代／女性	老朽化した施設は見直しが必要であると考えている。問 17 で 2 つまでだったため「1」に○をつけられなかったが、安全面を考えても老朽化が進んでいる施設は進んで見直していく必要があると考える。維持費を別な施設運営に費やし、快適な施設を目指してほしいと考える。
60 歳代／回答しない	市民のニーズがあるか、市民のために再編成していただきたい。アリーナ、フィールド、スタジアム等のスポーツ施設を改修するのであれば公式大会を誘致できるようなものにしてはいかかがか。大会開催できるようになれば、参加者、観客等見込めるかと思えます。新道路建設は地元住民にメリットがあるのか疑問。まして遺跡など残せないのは将来に対して残念。
70 歳以上／男性	（1）財源の不足する中で市が運営するには極力公共施設の統廃合だと思います。維持費（人員手当を含め）を削減すべきです。多少の不便は仕方ないことです。 （2）人口の増加。龍ヶ崎市駅前周辺徒歩通勤可能（東京）なところに住宅を建てる。住宅購入者に補助をし、他県からの流入を目指す。駅前開発すべきです。人口の衰退は夢がないことです。将来跳ね返る収入（税金）だと思います。
70 歳以上／男性	駅の名前が急に変更となりましたが、このケースはよく検討されたとは思えず、他の問題も同じ事で、市民の意向は見えてこない。ちょうどいい機会で充分にプランを進めるべきだが。
70 歳以上／男性	公共施設再編成による市民サービスの低下等を議論するのなら、多くの市民の反対を無視して J R 佐貫駅の駅名変更など、市民には少しもメリットの無い事に数億の税金をムダ使いした理由を説明してほしい。市の表玄関でもある J R 駅前の区画整理による活性化を図る。近隣自治体の中で一番遅れている。道の駅より先に考えるべき。新市長に頑張ってもらいたい。
70 歳以上／男性	今後の財政を考えると、少子化により縮小化はやむを得ないと思う。
70 歳以上／男性	再編成等について、知らない市民が多いと思う。もっと具体的な P R 等が必要だと思う。
70 歳以上／男性	施設の内容・位置がわからないのが現状です。回答も参考になるかどうか疑問です。ただ災害等を考えると老朽化した施設は建替えが基本ですが、簡単にはできないと思います。龍ヶ崎も統廃合で廃校があるようで、それを遊び感覚を備えた家族向け宿泊施設や、部活やチーム合宿所として利用できる学校ならではの施設ができると思います。このような利用価値を考えた方法が近年多くあります。立地条件としては都心より近く、家族の一泊旅行など、手軽に出かけられる条件を揃えており、数十年後の利益が建替えの足しになれば幸いではないでしょうか。必ず統廃合等を考える時、民間と協力しての文言がでますが、その前に龍ヶ崎市とし、特産や他にない住みやすいまちづくり等のアイデアをマスコミでも取り上げられ、魅力ある市として、転居人が増えると良いと思います。
70 歳以上／男性	市民のための公共施設の再編成をお願いします。
70 歳以上／男性	長山小、松葉小廃校後の利用方針が知りたい。

年齢別／性別	内容
70歳以上／男性	保健所をもっと中央に設置し、各種保健に関する相談を出来る様にして下さい。市役所内のトイレバリアフリー化等、設備の改善が必要ではないか。
70歳以上／男性	湯ったり館の、乗り降り出来る所をもう少し設けてもらいたい。たつこの産直市場（文化会館敷地内）の利用者が少なく、売上げが上がらない所は、縮小か廃止はやむを得ないのでは。今利用している人は不便になるかもしれないが、市の赤字を減らすことも必要なのでは。値段が高い（新鮮、安い、近いが望ましい）。
70歳以上／男性	龍ヶ崎市駅に出張所を設け、現在の東、西出張所を廃止し、統一したら良いと思う。
70歳以上／男性	利用者の少ない施設を廃止していくことは、地元の反対はあると思うが、積極的に実施すべきと思う。
70歳以上／男性	利用頻度・効率化・更なる高齢化、若い人が住みやすい龍ヶ崎、移住したいまち・龍ヶ崎等々、総合的に検討して下さい。
70歳以上／女性	このアンケートの結果であまり使われていない施設がありましたら廃止というのもありかなと思います。また、見直すのにこのアンケートが役立つことを願います。集計、大変とは思いますがよろしくお願いいたします。
70歳以上／女性	公共施設は、近くて利用する施設は維持してほしいが、遠くて利用しないものは廃止して構わない。利用頻度だけでは判断しにくい。結局、住民のエゴがでるものだと思う。
70歳以上／女性	箱物が多すぎる。自分の身の丈に合わない物をつくり、その維持管理の費用を次の世代に押し付けて、自分の業績のみを考えつくった物は、今の世代で整理し、コンパクトな市にすべきである。
70歳以上／女性	保険が上がり、物価が上がり、何もかも値上げの中で、年金は毎年減らされています。市の財政負担となる物はどんどん削って下さい。センターの館長とかの人件費は、ボランティアで採用して頂く事を強く望みます。市の財政を考えて下さる方をお願いいたします。
70歳以上／女性	龍ヶ崎市に住んで15年になりますが、使用した施設は市役所本庁と東部出張所の2箇所のみです。今回のアンケートで多数の公共施設を知りました。以前、横浜市に住んでいましたが、これ程多くの施設はありませんでした。再編成はするべきだと思います。

5. 施設のPRに関すること

年齢別／性別	内容
30歳代／男性	もう少し広報で今回の問題を伝えてほしい。
30歳代／女性	市役所の外壁の「龍ヶ崎市」は特に付ける必要はなかったと思います。龍ヶ崎市駅の観光物産センターの存在感がなさすぎる。市民の税金をもっと大切にしてください。
30歳代／女性	施設が何の目的で使われている施設なのか、どこにあるのかわからないものが多く、今後の在り方をわからないにしました。市民に知られている施設が少なかったり、利用者が少ないものは、今必要としている施設（子どもや高齢者のためなど）へシフトチェンジしていくことも必要なと思います。

年齢別／性別	内容
40 歳代／女性	現在の利用状況で判断することも必要だと思いますが、すごく良い施設（活動）を行っているにも関わらず、周知されておらずもったいない場所もあります。ふるさとふれあい公園のアトリエ棟などは、ほとんど知られていないと思います(自分の周囲に聞くと)。すごく良い施設で、広告やもっと活用できる講座など検討出来るのではと思っています。それらに対応出来なければ削減は仕方ないと思います。
40 歳代／女性	施設があっても、どこも運用（活動）内容が乏しく、利用しない施設ばかりです。〇〇をするための施設という風に、目的を充実させてから施設を存在させるべきだと思います。昔は人口が多かったから、良かったのかもかもしれませんが、今は違うと思います。
40 歳代／女性	自分が利用している所はわかるが、利用していない所はわからない。
40 歳代／女性	住んでいる地区であっても、知らない施設が多くあった。場所、何に使用している施設なのかをLINEなどで詳しく知らせてくれると良いと思いました。
50 歳代／男性	施設を積極的に市民に利用してもらおう発信をしていますか。私は、ふれあい公園のアトリエ棟とありますが、陶芸の施設以外思いあたりません。ガスバーナーのために私は牛久市の施設や、つくば市の施設を利用しています。仕事をしているので市内を回って調べる時間はとれません。
60 歳代／女性	公共施設のPRがいかに少ないか、今まで利用した事もなく、知らない施設が多かった事に驚いています。行きたい施設（農産物等直売所）は遠くて一人では行けないなどの問題があります。
70 歳以上／女性	今まで、再編成として施設を見てこなかったもので、細かい事がわかりませんが、ある施設を有効に利用する事のPRも必要ではないでしょうか。認知症の予防、子育てのサポート等、施設を利用することにより医療費の削減や子どもの安全確保等が出来れば良いと思います。利用率の悪い所を再編成で、その対策として施設に行く交通手段（バス等）の確保をしてほしいと思います。
70 歳以上／女性	使っていない施設がこんなにあるとは知りませんでした。もっと宣伝した方が良いのでは。
70 歳以上／女性	転入して4年半になりますが、公共施設について行動範囲が狭く、何処に施設があるのかわかりません。施設は、住民が行動しやすく納得がいくものであれば良いかなと思います。また、予算等もあると思いますので、無理のない計画でお願いします。

6. 施設の手入れや設備・機器等に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／女性	公園の雑草が多く、子どもがとても嫌がっています。遊具も、ブランコ、すべり台とあるが、ありきたりすぎてつまらない。歩道も悪く、弱者には不向きなまちだと思います。
18 歳～29 歳／女性	再編成とは関係ないのですが、たつのこアリーナの子ども用プールの底のタイルに段差があり、小さな子が足にケガをしました。ちょっとした意見を気軽に相談できる所があると良いと思います。
30 歳代／女性	家庭同様、なくても大丈夫なもの（施設や出費）はなくしたり、減らしたり、大切な所にはお金をかけるというメリハリを大事にしてほしいです。お金を大切に使うて下さい。図書館の赤ちゃん用の読書スペースの床（マット）が何年も汚いままで。キレイに張り替えてほしいです。改善をお願いします。

年齢別／性別	内容
30 歳代／女性	公共施設の現状をこのアンケートで初めて知りました。公園等、草がたくさん生えていたり、遊びづらいと感じる事も多くありますが、メンテナンス、管理は大変だと改めて考えさせられました。いつもありがとうございます。
30 歳代／女性	自然災害のリスクが高い箇所を抽出し、優先度高く取り組んでいただきたい。
30 歳代／女性	森林公園をオートキャンプ場にしてほしいです。トイレなどもキレイにしてほしいです。つくばの里工業団地に入る交差点の渋滞をなんとかしてほしい。新しい道路やランプをつくってほしい。
40 歳代／男性	道路をどんどん少なくしてほしい。古い地図からあまり人の住んでいない所への道路は減らせるのではないかな。道路がある事で開発されそうな緑の多い地区はそのままにして、すでに開発されている所に注力してほしい。
40 歳代／女性	限られた財源のなかで必要最低限の施設の管理で今後は十分だと思う。交通弱者が遠方の施設を利用できるよう、交通アクセスを強化してほしい。
40 歳代／女性	実際に使用する事があまり無いので、たいした事は言えませんが、老朽化している建物に関しては、早急に取り組んで頂きたい。事故、ケガの要因になるため。経済をまわすための値上げ等は望んでいない。上手にまわして、かつ現状の料金となるのが一番良いのではないかな。ただでさえ値上げラッシュなので生活が苦しい。
40 歳代／女性	森林公園の遊具の管理が行き届いていない。市のセールスポイントとするなら、もっとキレイに維持・管理すべきでは。市報にお金をかけすぎ。もっとシンプル（白黒）で良いと思う。
40 歳代／女性	駐輪場は、機械式をやめて平置きで電動自転車も利用できると良いと思う。歴史民俗資料館は、図書館などと統合。施設を利用した時に、目に入るように展示する。駅前子どもステーションを拡大させ、学童も受け入れるようにしたら助かる。各公共施設（特にたつのこフィールド）をもっと利用しやすいよう、バスなど、工夫できないか。大会がある時は直通の臨時バスや乗り合いタクシーなどを利用しやすくし、遠くても使いやすくしてほしい。龍ヶ丘公園など、利用の多い公園に図書室分館があると良い。
50 歳代／女性	公園などの植木の伐採をしてほしいです。せきば公園の遊具の交換が無理ならば、新しくペンキで塗り替えるだけでも良い。ベンチもきれいにしてほしいです。汚くて座れない。ブランコ、すべり台、他も汚くて、子どもを遊ばせたくないです。検討願います。
50 歳代／女性	公共施設の現状や課題について考えたことがありませんでした。公共施設を無料や安い料金で利用できるのは当たり前と思っていましたが、施設を更新するための財源が不足しているという現状を知り、私たち市民全員で考えていかなければいけない問題だと感じました。
50 歳代／女性	震災など、これからも何か大きな災害が起きた時、老朽化している施設が壊れて二次災害が起こっても大変だから、良く精査していただき、このアンケートも無駄にしないで、市民のために税金を使って再編成してください。
60 歳代／男性	テニスコートでは、龍ヶ岡、若柴、城南に目砂、ブラシを整備し、定期的に更新。失敗と見られる大正堀は廃止、有効活用したら良い。正しい利用方法は、市テニス協会等の知恵も集め、末永く楽しく健康に資する施設として維持してほしい。
60 歳代／男性	龍ヶ崎市営斎場の建て替えを含めて考えるべき。近隣の斎場でもっとも古く、売店もなく、現状に合っていない。利根町、河内と協力して新しくすべきだと思う。駅名を変えるよりも、全員が使用する場所ですから。牛久阿見、江戸崎の方がきれいである事に、龍ヶ崎斎場を考えるべき。

年齢別／性別	内容
60 歳代／女性	施設の維持は、とても大変だと思います。なくなると不便に思われることと思います。宜しく願いいたします。
60 歳代／女性	公園等、草刈りをしていないため、広い場所が使えずもったいない。サプラ内の図書館を普通の図書館のように借りられるように希望します。
60 歳代／女性	公共施設の入札額を再度検討し、民間の利益をおさえ、下請け企業の参考金額を知るべきだと思います。かなり削減できるはずです。どこの大手（元請）もほぼ下請けに依頼しているのが実情だと思います。入札金額を見直すことが税削減には早い手段だと思います（土木、造園、建物管理など、特に大きな利益が流出しているのでは）。
60 歳代／女性	道路、歩道の整備をしてほしい。
70 歳以上／男性	公園内のトイレは、少なくとも洋式にしてほしいのと同時に、清掃していないぐらい汚い。他市（柏市、松戸市）は、すごくきれいです。市職員も見てほしい。龍ヶ崎市駅のトイレは美しいです（もっともJRだからと思うが）。もう少し各公園のトイレを見るべき。
70 歳以上／女性	アリーナについて、40～60 歳代の頃、活用させていただきました。一步足を踏み入れた時、その素晴らしさに感動した事を覚えております。近隣の若者達のスポーツの場とし、更新はせずとも改修等をし、是非とも残してほしい。そして活気のあるアリーナになることを期待しております。孫たちもプールのお世話になっております。
70 歳以上／女性	森林公園のトイレが怖い。古い。

7. 高齢者、障がい者、子育て世帯の施設利用等に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／女性	子どもを出産してから、龍ヶ崎市の手厚い子育てサポートに助けられています。子どものための施設の縮小はないようお願いしたいです。
18 歳～29 歳／女性	小さな子どもが遊べる施設が少ないので、もっと子育て世代に寄り沿った支援等が増えたら嬉しいです。
18 歳～29 歳／女性	もう少し子育てをしてる人にとって過ごしやすいものを増やしてほしい。たつこの山も小さい子どもではたいして遊べるものがありません。ふれあい公園も、以前は沢山遊具があったのになりました。子育てをしていて市内の公園には魅力がなく、近隣の市に行きます。子育てを強化したいなら、そこら辺の充実を図って下さい。
30 歳代／男性	子どもが使用する施設は廃止にしないでほしい。
30 歳代／男性	再編成にあたり、利用人数や市民の居住地の変化、人口密度等で検討いただければ幸いです。「子育て環境日本一」と謳うのであれば、スタジアムを建てたり、道の駅とかではなく、子どもやその親が、あって助かる施設を考えて頂けると助かります。色々要望はあると思うので、スタジアムや道の駅を 100%否定するつもりはありません。それらがあって喜ぶ人もいると思うので。
30 歳代／男性	できれば湯ったり館は残してほしい。子どもとよく行く施設のため。

年齢別／性別	内容
30 歳代／女性	2 歳児の子育て中ですが、子どもがいることで、より公共施設にお世話になる事が増えました。今後もより多くの施設を利用していくことになると思いますが、それでも問 18 にある全ての施設にはお世話にならないと思います。市民のニーズに合わせて再編成していただけたらと思いますが、できればこの先を生きる子どもたちのために安全で利用しやすい施設の充実をお願いします。
30 歳代／女性	旧城南中にフリースクールの設置を検討して下さい。教育委員会も旧城南中へ移転し、NPO の運営で学校に馴染めない児童・生徒を支援できる場所を提供して下さい。
30 歳代／女性	公共施設で主にライフラインの類が民営になるのは良くないと思います。子育てに関するものは、民営になった方がサービスは良くなるのであれば変更されてもしょうがないと思います。図書館など知的財産を扱う施設は民営化しないでほしい。再編や、TSUTAYA などを入れて、今まで集めた知的財産を捨てるというニュースを他県の施設で起きたとあり、残念に感じたことがあるので。災害などがあつた時、民営だと捨てる、逃げる事が出来てしまうが、公共ということ、必要な人数の公務員がいるということは、災害に備えていると思っています。それを思っ毎高いと感する市民税を支払っています。適切な再編成をお願いします。
30 歳代／女性	子どもが遊ぶ施設の充実をお願いしたい。龍ヶ岡公園のような遊具のある場所が少なく、利用者が密集してしまうので、コロナが流行してからは特に利用しづらくなってしまった。
30 歳代／女性	再編成は必要な事だが、廃止ばかりではなく、これからを担う子ども達のがびのび遊び、活動できる、屋内・外の施設の設置を切に願う。障がいのある子への公的な施設サービスを充実してほしい。事務的な整理ではなく、市民の実情を汲んだ、明るいこれからの龍ヶ崎に期待しています。
30 歳代／女性	福祉関係で働いていますが、高齢者の日常の楽しみや生きがいになっている施設はなるべく維持していった方が良いと思います。また、私は子育て世代でもあるので、子どもたちが楽しめる施設や働くママ達にとって必要な施設は残していただきたいと思います。
40 歳代／男性	今はひまわり園に行っていますが、この上の行ける所をつくってほしいです。親も年をとっていくのでお願いします。
50 歳代／女性	子どもが小さい頃は、公共の施設をたくさん利用させて頂いていましたが、現在は利用することも少なくなり現状がよくわかりません。縮小や廃止が進み、再び必要性を感じる年齢になった時（10～20 年後）不便になっていたら困るかもしれないと少し不安です。
60 歳代／女性	私は車椅子利用の障がい者です。アリーナのトイレの水を流す際、車椅子に乗り替えてから流すつもりが流れるレバーが反対側にあり、不便でした。まだまだ不便な所もあちらこちらにあり（施設ごとに）、今は市役所をサブラの利用のみにしています。障がい者側の気持ちになり、設備を整えてほしいです。
70 歳以上／男性	市民の健康維持のための施設、子育ての施設は、現状維持が必要です。特に子育ての施設はそれ以上であっても良いと思います。若い人が増える施策が必要です。なお、統廃合により不便になることは、やむを得ないと理解すべきです。
70 歳以上／男性	弱者保護の観点から取り組みをして頂けるようにご配慮頂けると幸いです。
70 歳以上／女性	高齢により使用しないので良くわからない。

年齢別／性別	内容
70 歳以上／女性	コミュニティセンター等を利用する場合の予約取りの方法を、長年継続して利用しているサークルなど、1年、半年とまとめて予約出来るようには出来ないものなのでしょうか。検討していただけたら幸いと存じます。早朝、高齢者の場所取りは危険を伴うと思いますが。
無回答／無回答	高齢者にやさしい公共施設の充実(向上)をお願いします。コミュニティバスも公共施設の一環です。コミュニティバスに関する市民アンケートも実施してほしい(改定時行ったのか、またその内容も認識していない)。

8. 行政全般に関すること

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／男性	ゴミの分別や公共施設などをわかりやすくシンプルなものへ変えて、若者世代の流入を第一に目標とすべきだと思います。
18 歳～29 歳／男性	談合がないように。
18 歳～29 歳／女性	市役所の手続きの予約をネットでできれば良いのにと思ったことがある。待ち時間が長かった記憶がある。
40 歳代／男性	第二庁舎機能を地域福祉会館と入れ替え、取りまとめるべき。施設に対し、阪神淡路大震災、東日本大震災など、災害や人災に対する防災機能は必要である。
40 歳代／女性	公共施設等の廃止を考える前に、市長なり役員の給料の見直し。隠し事などないかのクリアな見直し。
40 歳代／女性	とても住みやすく、生活しやすい市だと思います。安全性に少し不安があるので、より安全で暮らしやすい市になってほしいと思っています。
40 歳代／回答しない	市役所本庁の人員が多いのでは。
40 歳代／回答しない	テレビでも取り上げられるような名物あるまちづくりをしてほしい。人口が増える様な魅力あるまちづくりをしてほしい。
50 歳代／男性	オンライン化で置き換えられる行政サービスは、積極的にオンライン化をしていくべきだと思います。
50 歳代／男性	子育て世代への行政サービスの拡充。Uターンできる環境整備をお願いします。
50 歳代／男性	市役所の1階のテレビで、市議会、国会中継を放映するのもよいですが、YouTubeで若者向けに、24時間、龍ヶ崎市政の本当に行うべき政策は何かを配信して頂ければ幸いです。このアンケートも印刷業者に委託していくらかかりましたか。市民税のムダ使いだと思います。老壮青問わず、本気で龍ヶ崎市を良くする皆様が集うYouTube配信をお願いします。また、首都直下型南海トラフ地震の時は無償で避難所を提供してあげて下さい。
50 歳代／女性	JRの駅名変更や、不要と思われる道の駅の建設などに税金を使わず、今の日本を築いてきた高齢者にもっと寄り添うべき。他市町村、例えばつくば市のように、敬老の日には紅白まんじゅうと金一封など、高齢者が喜ぶような催しと施設を増やしてほしい。若い人はまだまだこれから自分で何でもできるのですから。
50 歳代／女性	道の駅のこともありますが、計画性の無い、意味の無い事はしないでほしいと強く思います。また、お金がらみで逮捕者や自殺者が出るなど、イメージをおとす様なことは、今後、起こりませんようお願いしたいです。
50 歳代／女性	龍ヶ崎市民の税金です。透明性があり、有効な使い方を望みます。
50 歳代／女性	龍ヶ崎市民のみなさんが活気あふれる生活が送れることを願っています。

年齢別／性別	内容
50 歳代／回答しない	市として、10 年先 20 年先になりたい姿（ビジョン）へ必要なことには、目先の損得ではなく、しっかりと投資をする（財政確保のための企業誘致や人口確保、将来を担う世代への教育など）。一方、ライフラインなど、命・健康にかかわる生活基盤は、内容・費用共にしっかりと管理。そしてビジョンに対し優先でないものは削減をいとわない勇気を持つべきと考えます。自治体運営は 100 年計画をもって臨むべきとも考えます。
60 歳代／男性	新型コロナウイルス感染症の当初、龍ヶ崎市では特に何もなかった。消毒液やマスクなどの提供はなかった。商店の支援（持続化給付金）はあったが、個人にはなかった。他市などはあった。
60 歳代／男性	サプラ前の交番もどきは何の仕事をやっているのか。事務所内で談笑している姿しか見えない。以前、子ども（小学生）が落とし物をしたと泣いているので連れて行くと、そういった仕事はやっていないと断られた。退職警官の救済場所に税金を使わないでほしい。湯ったり館の住民（龍ヶ崎市民）の割引を考慮してほしい。
60 歳代／男性	少子高齢化が進んでいる今、若い人が住みやすい、また、移住したいと思う様なまちづくりをしてもらいたいと思います。産業の誘致、空き家の有効活用、IT 促進、働ける人（年齢にかかわらず）の活用、ただ駅の名前を変えるより、もっともっと龍ヶ崎市が発展できる様なことをしてもらいたいと思います。
60 歳代／男性	税収に合った運営が基本であり、新しい取組が必要かと思えます。
60 歳代／男性	龍ヶ崎市の事業はいつも規模が中途半端。
60 歳代／女性	龍ヶ崎市の欠点は、何をするにも中途半端に見えます。もう少しアイデアがあれば、もっとおもしろい施設になるのにと思えるところが、無用の長物になっていることが多く見受けられるのはとても残念に思えます。市長の柔軟な感性を求め、期待いたします。このアンケートも、抽象的すぎて参考になるのか不安です。
70 歳以上／男性	一定期間毎の見直しは必要だと思う。
70 歳以上／男性	市役所職員数の適正化。派遣に労働実態を任せ、正規職員が怠慢。隣地在住の正規職員は、12 時前に帰宅、13 時過ぎに帰所。近隣住民の非難の眼差しにも不感。不愉快極まりない。
70 歳以上／男性	税金は無尽蔵ではない。無駄を見直すべき。企業なら倒産します。
70 歳以上／女性	市の財政、市民の高齢化、減少など問題が多くなってきてます。結婚をしない若者が増えています。市に魅力が無い。他県から龍ヶ崎市に来る場所は、ゴルフ場だけかなと思っています。中途半端で何をするにも反対する。嫁いですぐに、商店街の人々が常磐線通過に客を取られるからと反対したと耳にして、希望が無いと思いました。高速道路も通らない。公共施設にも影響ありですね。ニュータウンの人々の意見を大切にすると良いと思います。
70 歳以上／女性	龍ヶ崎市は取手市、牛久市と比べて活気、元気が無い市になって来たように思います。住民は自分の困りが便利で過ごし易い場所であることを求めますが、何が大切で何を我慢するかをわかりやすく示してほしいと思います。これからの子ども達の将来のまち、そして高齢者が多くなった現在、私たちも心して考えねばと思います。

9. アンケートに関すること

年齢別／性別	内容
30 歳代／男性	このアンケートもWEBで行うなどしてみてもは。このアンケートにいくら費用が発生しているのでしょうか。
30 歳代／女性	施設がこれほどたくさんあるということを初めて知りました。それぞれ、どこにあって、老朽化がどれほど進んでいて、利用者の数や年齢層がどのようになっているのかがわかりません。それらのデータを示していただいた上で、また、市としてはそれぞれどのような方針で考えているのかを示していただいた上で、再度市民の意見を聞いていただきたいと思いました。
40 歳代／女性	龍ヶ崎市に転居して 10 年になりますが、わからない施設ばかりで何も答えられず、参考になるような意見もできません。ただ、駅名を変えなくてもよかったのでは。その分、公共施設の再編成にお金を使った方が市民のためになったのではと思います。
40 歳代／回答しない	各施設について市民の意見も大切だが、そこで現在働いている方たちの声を集めて尊重した方が良くと思う。年代によって、利用する・しない施設等違うため、判断できなかった。
50 歳代／男性	正直に言ってこのアンケート内容に興味がありません。利用される方はするし、しない方はまったくしません。後者の方の意見も尊重して頂き、ゆるやかな運営等をお願いします。関係者のご努力には頭が下がります。ありがとうございます。
50 歳代／男性	問 12 に異議あり。「道路」と「下水道」を同等のインフラとして捉えるのはナンセンス。無駄な道路は多いが、下水道のほとんどは必要。この設問はフェアじゃない。アンケート結果を、無駄な道路づくりの材料にするつもりかと勘繰ってしまった。
50 歳代／男性	利用者数もわからないし、費用もわからないで、維持、廃止を判断できません。バカすぎるアンケートでは。駅名をかえるようなバカだらけな市ですから。
50 歳代／女性	運営状況等、参考になる情報がないので、主観で答えてしまいました。
50 歳代／女性	財政運営の健全化を具体的な数値で示し、本アンケートを実施すべきでは。都合の良い意見を集める手段としている様に思われる可能性もあるため。
50 歳代／回答しない	問 18 は、(1) 各施設の活動内容がよくわからない。(2) 利用者数＝収入。(3) 維持管理費や事業運営費のコスト等の観点から実情がわからないためお答えできかねます。(4) 必要性。
60 歳代／男性	住まいの近隣施設しか状況がわかりません。位置図とか施設の利用状況の概要の記載があると判断し易いと思います。
60 歳代／男性	問 18 の規模について、何を持っての規模なのかかわからないため、答えを 5 にいたしました。
60 歳代／男性	まずは利用状況、運営コストや維持コスト、効率化の場合の具体的対策などを一覧にして、市民に理解しやすいよう見える化してほしい。今回のようなアンケート調査ではなく、実数把握が最初の一步だと思えます。宜しくお願いします。
60 歳代／女性	公共施設以前の、このアンケートのかき方、丸のつけ方、すぐわかりにくくやりづらい。市民としては環境と人々にやさしく寄り添った事業計画を希望します。悪事でくされきった行政には、うんざりしている今日この頃、市長に大いに期待しています。

年齢別／性別	内容
60 歳代／女性	個々の施設の今後について判断するためには、それぞれの老朽化の程度や、利用・運営の状況等を踏まえる必要があると思うので、そうした情報について添付していただいたり、参照できるようなインターネットのサイトを提示していただければ、もっと回答しやすかったし、中身のある集計につながったのではないかと感じました。
60 歳代／女性	このアンケートは役に立つのか。参考になるのか。アンケートの結果がどれだけの意味を持つのか疑問。市民の 50%以上くらいアンケートなら意味はあるかもしれない。
60 歳代／女性	良く知らない施設についてはわからないの回答になってしまいました。
60 歳代／女性	わからない点が多い。アンケートもより簡素に質問された方が。
70 歳以上／女性	問 18 は、運営状況がわからず、うかつに答えられませんでしたので「わからない」を選択しました。利用する方の幅が広いので、いろいろな問題が重複しているので、集会等を開いて多くの考えを吸い上げ、それに付随して、更に大きな視点からより良い方向が見えてくるかもしれません。空き家を利用させていただくのも、と思っています。
70 歳以上／女性	施設名の中で、利用目的などがわからないものがあり、調べながらの回答で記入しづらかったです。そして、市内に、利用したことのない施設が結構あることに気付きました。今後、高齢化がますます進む中で、高齢者がいきいきと生活するために、移動範囲がなるべく少なくすむよう、各地域の施設の充実を図ることが大切ではないかと思えます。
70 歳以上／女性	利用していない施設も多く、答えに困りました。

10. その他

年齢別／性別	内容
18 歳～29 歳／ 回答しない	J R 線が城ノ内、白羽、せめて松ヶ岡付近にないのが、とても不便である。帰省するときにも親の送迎が必要となり、申し訳なく思う。大型ショッピングセンターがあると効果的に思う。老若男女に子育てにも都合が良く生活できると考えます。
30 歳代／男性	どのような結論になるにせよ、市民の理解を得られるよう努めてほしい。
40 歳代／男性	書ききれない。龍ヶ崎には宝の人材が埋もれている。人口を増やす、大企業を誘致するアイデアもある。アイデアだけをシンプルに募ると良い。
50 歳代／男性	問 18 にはない野球のグラウンド等は、現在、使用料が無料になっているが、利用料を取り、整備等に力を入れてほしい。
50 歳代／男性	警察署の建て替え。田舎道の段差。道の駅のあきらめ。スポーツ拡大のため、タツノコの流通経済大学推しのため。コロッケももっとがんばれ。龍ヶ崎の名前がでるのは流済大なので、でかくしてほしい。
60 歳代／男性	従来からある考え方や概念に捉われない改革を進めていくことが必要だと思います。
70 歳以上／男性	あまり関りが無いのでわからない。
70 歳以上／男性	あまり利用しないため、よくわからない。もともとの住人ではないので。

Ⅲ 調査のまとめ

1 回答者について

本調査は、回収数 724 件、回収率 36.2%となっています。前回調査（平成 27 年度）は、回収数 782 件、回収率 39.1%であり、回収率に 3%ほどの落ち込みが見られました。

回答者の性別（問 1）では、女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢（問 2）では、回答者全体の約 4 割（42.0%）が 60 歳以上となっています。

職業（問 3）では、「会社員」が 26.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 17.8%、「無職」が 17.7%、「専業主婦・専業主夫」が 16.6%となっています。

居住地区（問 4）では、「馴染地区」が 15.6%で最も高く、次いで「龍ヶ崎地区」が 14.9%、「八原地区」が 12.4%となっています。

家族構成（問 5）では、「核家族」が回答者全体の約 7 割（68.9%）を占める結果となっています。

2 公共施設の利用状況について

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの 1 年間に、龍ヶ崎市の公共施設を利用した方の割合（問 6）は 61.7%となっています。なお、利用しなかった方のうち、23.6%が新型コロナウイルス感染症などの影響により利用しなかったと回答しており、感染症の影響を大きく受けていることが伺えます。（問 6-1）。

公共施設を利用しなかった最も多い理由（問 6-1）としては、「自分の生活上利用する必要がない」が 53.9%と回答しており、回答者全体の約 19%（利用しなかった（35.6%）×自分の生活上利用する必要がない（53.9%）=19.18%）が公共施設を利用する必要性を感じていないことになります。

公共施設の利用状況等（問 7）については、利用者数が最も多い施設は『市役所庁舎』が 33.7%、次いで『ニューライフアリーナ龍ヶ崎』が 20.9%、『中央図書館』が 19.2%となっています。一方で、利用者数が少ない施設としては、『地域福祉会館（0.8%）』、『総合福祉センター（2.1%）』、『市営駐輪場（1.7%）』などが挙げられますが、いずれの施設も週に 3 回以上利用する方の割合が他施設と比較して高いことから、定期的な利用者が多い施設であるものと推察されます。

また、『ニューライフアリーナ龍ヶ崎』を除くスポーツ施設全般についても、利用者数は低いものの、定期的な利用者の割合が他施設と比較して多い傾向にあります。

3 公共施設の再編成について

公共施設等の更新問題の認知度（問 8）について、「知らない」と回答した方は 60.4%で最も高く、また、公共施設の老朽化（問 9）について、「老朽化の状況は知っており、強い危機感を抱いている」と回答した方は 21.1%にとどまっていることから、多くの市民にとって公共施設の抱える課題等への認識が高くないことが伺えます。一方で、本市の公共施設等の現状や課題に対する関心（問 11）については、「非常に関心がある（15.3%）」と「少し関心がある（38.4%）」の合計値が 53.7%となっており、公共施設に対する関心は高いことが伺えます。

今後の公共施設の在り方については、人口構成や社会経済情勢の変化により、あって当たり前ではなく、取捨選択していかなければならないという危機感を市民と共有するとともに、行政だけではなく市民と共に考える機会をより創出していく必要があると考えます。

また、道路や下水道などの『インフラ』の縮減や廃止は行わない方針としていること(問 12)に関しては、「賛成である(52.6%)」と「どちらかと言うと賛成である(28.6%)」の合計値が81.2%となっており、公共施設(建物)と比較して、現状維持を望む市民の割合が高い傾向にあります。これは、『インフラ』が市民生活に直結する必要不可欠なものであり、また、災害発生時には避難場所や避難路となるなど、災害時の役割を踏まえての市民の意見を捉えています。

公共施設の総量の削減への考え方(問 14)については、「一定程度の削減はやむを得ない」が59.4%で最も高く、「総量削減を推進するべきである」も10.4%となっており、公共施設の削減に対して肯定的に捉えている市民が多いことが伺えます。

どのような観点から公共施設等の再編成を見直すべきか(問 17)については、「利用者が少ない施設」が57.2%で最も高く、次いで「社会情勢の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設」が48.9%、「老朽化が進んでいる施設」が36.2%となっています。しかしながら、スポーツ施設のように特定の方が利用する施設は、施設を利用する市民の割合が低い傾向にあるため、公共施設の再編成は稼働状況、時代のニーズ、施設の老朽劣化度などを総合的に勘案し、市民・利用者の意向を伺ったうえで判断していく必要があると考えます。

4 公共施設の今後の在り方について

公共施設の今後の在り方に対する考え方(問 18)について、「規模を縮小」と回答した施設は『市民活動センター』が20.3%で最も高く、次いで『歴史民俗資料館』が19.2%となっており、また「廃止」と回答した施設は『観光物産センター』が13.4%で最も高く、次いで『⑩図書館北竜台分館(サブプラ内)』が12.8%となっています。

なお、利用者数の少ない施設では「わからない」と回答した方の割合が多い傾向にあり、これらの施設は認知度が低い施設とも言い換えることができるため、施設PR及び利用者拡大の取組を強化するとともに、将来に向けて運営形態の見直し、多機能化・複合化、他用途への転用などを考えていく必要があると考えます。

ただし、いずれの施設にも利用者がいるため、施設の廃止や用途転用などを行う際には、利用者の声に耳を傾け、現在提供するサービスが公共施設を維持しなければ提供できないサービスであるかなど、施設(建物)と機能(行政サービス)の両面から検討を行う必要があります。

IV 資料編（使用した調査票）

「龍ヶ崎市公共施設等再編成に関する市民アンケート」 調査票

市民の皆様には、日頃から市政にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、龍ヶ崎市では、人口減少や少子高齢化社会が進展していく中で、公共施設及びインフラ（以下「公共施設等」という。）が担う必要性の高い機能を確保しつつ、財政状況の悪化を回避し、持続可能なカタチで次世代に引き継いでいくため、「公共施設等の全体最適化と財政運営の両立」に向けた、公共施設等のマネジメント※に取り組んでいます。

本市では、この取組を効果的に推進していくため、今年度、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を示した「公共施設等総合管理計画」の見直し、また、令和5年度から令和9年度までの個別施設の具体的な取組を示す「公共施設再編成の第3期行動計画」の策定を進めています。

公共施設等の再編成を実行していくためには、市民の皆様と問題意識を共有し、理解を得るとともに、皆様の考え方を把握して計画に反映させることが重要になります。そこでこの度、計画の見直し等に合わせ、市民アンケート調査を実施することといたしました。ご協力をお願いいたします。

令和4年5月

龍ヶ崎市長 萩原 勇

※ 公共施設等マネジメントとは、公共施設等を自治体経営の視点から、総合的かつ統括的に企画、管理及び活用していく仕組みです。

<ご記入にあたってのお願い>

- ◆ このアンケートの対象者は、令和4年5月1日現在のデータにより抽出しています。
- ◆ 宛名のご本人がお答えください。なお、本アンケートは無記名ですので、お名前を記入する必要はありません。（ご本人が記入できない場合には、ご家族の方が代わってお答えください。）
- ◆ 回答は、設問ごとに選択肢の中からあてはまる番号に○印を付けてください。また、指示があった場合には、記入例に従い内容を記入してください。
- ◆ 「その他」に○印を付けられた方は、（ ）内に具体的な答えを記入してください。
- ◆ 調査結果については、とりまとめ終了後、市公式サイトなどでお知らせする予定です。
- ◆ このアンケートの回答には、おおむね **10分程度** かかります。
- ◆ ご回答いただきました調査票は**6月24日（金）**までに、同封の返信用封筒に封入し、切手を貼らずにそのまま郵便ポストへ投函してください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

龍ヶ崎市 市長公室 企画課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

電 話：0297-64-1111（内線473） E-mail: kikaku@city.ryugasaki.lg.jp

アンケート調査票

回答は、設問ごとに選択肢の中からあてはまる番号に○印を付けてください。
また、指示があった場合には、記入例に従い内容を記入してください。

1. ご自身のことについてお伺いします。

問1 性別 (○は1つ)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない |
|------|------|----------|

問2 年齢 (○は1つ)

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. 18歳～29歳 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問3 職業 (○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 会社員 (正社員) | 2. 公務員・団体職員 (正規職員) |
| 3. 契約・派遣 (社員・職員) | 4. パート・アルバイト |
| 5. 自営業・家業手伝い | 6. 学生 |
| 7. 専業主婦・専業主夫 | 8. 無職 |

問4 お住まいの地区 (○は1つ)

- | | | |
|------------|-----------------------------|-----------|
| 1. 松葉地区 | 2. 長山地区 | 3. 馴馬台地区 |
| 4. 久保台地区 | 5. 八原地区 | 6. 城ノ内地区 |
| 7. 長戸地区 | 8. 龍ヶ崎地区 | 9. 大宮地区 |
| 10. 龍ヶ崎西地区 | 11. 馴柴地区 | 12. 川原代地区 |
| 13. 北文間地区 | 14. わからない () ※町名を記入してください。 | |

問5 家族構成 (○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 単身世帯 |
| 2. 核家族 (家族のみの世帯) |
| 3. 二世帯同居 (主たる生計者の父母等と同居) |
| 4. その他 () |

2. 公共施設の利用状況、利用目的などについてお伺いします。

問6 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間に、龍ヶ崎市の公共施設を利用しましたか。(○は1つ)

1. 利用した ⇒ 問7へ
2. 利用しなかった ⇒ 問6-1へ

問6で「2.利用しなかった」を選択した方にお伺いします。

問6-1 利用しなかった主な理由は何ですか。(○は1つ)

※この設問で「1」を選択した方は問7へ、それ以外の方は問8へお進みください。

1. これまで利用していた施設はあったが、新型コロナウイルス感染症などの影響により該当期間利用しなかった ⇒ 問7へ
 2. 自分の生活上利用する必要がない
 3. 類似の民間施設を利用している
 4. 他の市町村や国・県などの公共施設を利用している
 5. 施設で行われているサービスに魅力がない
 6. 行きたい施設はあるが、場所が不便である
 7. 利用料金が低い
 8. その他 ()
- } 問8へ

問6で「1.利用した」または、問6-1で「1.これまで利用していた施設はあったが、新型コロナウイルス感染症などの影響により該当期間利用しなかった」を選択した方にお伺いします。

問7 「利用した」または「利用していた」施設について、次の「問7-1」から「問7-4」までの問について、次ページ「問7回答表」へお答えください。

なお、記入については、記入例を参考に番号でお答えください。利用していない施設については、空欄のままで結構です。

問7-1 利用回数はどの程度ですか。(回答は1つ) (問7回答表に番号を記入)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 年に1回程度 | 2. 半年に1回程度 | 3. 月に1回程度 |
| 4. 週に1回程度 | 5. 週に3回以上 | |

問7-2 施設までの移動手段は何ですか。(回答は1つ) (問7回答表に番号を記入)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車・バイク |
| 3. 自家用車 | 4. 公共交通 (バス・電車等) |
| 5. 家族・知人等による車での送迎 | 6. その他 |

問7-3 主に利用する時間帯はいつですか。(回答は1つ) (問7回答表に番号を記入)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 平日の午前 | 2. 平日の午後 | 3. 平日の夜間 |
| 4. 土日祝日の午前 | 5. 土日祝日の午後 | 6. 土日祝日の夜間 |

問7-4 主な利用目的は何ですか。（複数回答可）（問7回答表に番号を記入）

1. 申請手続き・行政相談
2. 行政サービスを受ける（健康診断・子育て支援・駐輪場など）
3. 会議や自治会・PTA等の集会
4. 情報の収集（市広報紙の閲覧など）
5. 趣味・生涯学習（講座への参加・工作・読書など）
6. 運動（体操・トレーニング）
7. 家族や友達との遊び・休憩

【問7回答表】

施設名	問7-1	問7-2	問7-3	問7-4
【記入例】				
⑥市民活動センター・市民交流プラザ	3	3	4	3・5
①市役所庁舎（附属棟含む）				
②市民窓口ステーション（サブラ内）				
③西部出張所				
④東部出張所				
⑤コミュニティセンター				
⑥市民活動センター・市民交流プラザ				
⑦大昭ホール龍ケ崎（文化会館）				
⑧中央図書館				
⑨図書館北竜台分館（サブラ内）				
⑩歴史民俗資料館				
⑪ニューライフアリーナ龍ケ崎 （たつこのアリーナ）				
⑫流通経済大学龍ケ崎フィールド （たつこのフィールド）				
⑬TOKIWAスタジアム龍ケ崎 （たつこのスタジアム）				
⑭高砂運動広場（高砂体育館）・北文間運動広場				
⑮農業公園豊作村（湯ったり館等）				
⑯農産物等直売所（たつこの産直市場）				
⑰保健センター				
⑱地域福祉会館				
⑲総合福祉センター				
⑳さんさん館				
㉑市営駐輪場（3施設）				

3. 公共施設等の再編成についてお伺いします。

問8 「公共施設等の更新問題」について知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、内容までは知らない
3. 知らない

【公共施設等の更新問題】

高度経済成長期や都市化の進展により、同時期に整備された公共施設や道路・下水道などのインフラ（以下「公共施設等」という。）が一斉に老朽化し、更新時期を迎えることに伴う財政負担などが全国的な課題となっています。

本市においても、現在保有している施設をそのまま維持・拡大していくことは困難であることから、施設の総量を削減するなど、覚悟を持って公共施設等の再編成を行い、公共施設等に係るコストの削減に取り組んでいく必要があります。

一方で、社会経済情勢の変化に伴う需要の変化や多様なライフスタイルへの対応など、市民の皆様にとって必要な求められる機能は、維持・向上させていかなければなりません。

「公共施設等の量を減らしながらも質は向上させる」、この量と質両面の難しい課題を一体的に解決できなければ、多くの公共施設等は物質的・機能的に朽ちてしまうことが予想されることから「公共施設等の更新問題」と言われていています。

問9 本市では、築30～49年までの公共施設が5割を占めています。公共施設の老朽化について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。(○は1つ)

1. 老朽化の状況は知っており、強い危機感を抱いている
2. 老朽化の状況は知っているが、あまり危機感は抱いていない
3. 老朽化の状況は知らない

問10 本市では、公共施設等の更新問題に対応するため、「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画」を策定し取組を進めています。本計画について知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、内容までは知らない
3. 知らない

【龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画】

本市では、決断の先送りや無理な借金で対応することなく、公共施設等をマネジメントし、「早期決断・早期実行」していくことにより、公共施設等が担うべき必要性の高い機能を確認しつつ、財政状況の悪化を回避して「公共施設等の全体最適化と持続可能な財政運営の両立を目指す」ことを目的に、「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画（平成28年3月）」を策定し、取組を進めています。

【計画の詳細はこちら】



問 11 本市の公共施設等の現状や課題について、どの程度関心を持っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. 少し関心がある | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり関心がない | 5. 全く関心がない | |

問 12 本市では、道路や下水道などのインフラは、市民生活や経済活動を支える重要な施設であることから、基本的に施設の縮減や廃止は行わない方針としています。

この考え方について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。（○は1つ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 賛成である | 2. どちらかと言うと賛成である |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言うと反対である |
| 5. 反対である | |

問 13 本市では、公共施設の管理に関する基本方針として、「①総量の削減」を最優先に、「②既存施設の有効活用」、「③効果的・効率的な管理運営」の3つを掲げています。

この基本方針について知っていますか。（○は1つ）

- | |
|------------------------|
| 1. 知っている |
| 2. 聞いたことはあるが、内容までは知らない |
| 3. 知らない |

問 14 公共施設の「総量の削減」について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。（○は1つ）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 総量削減を推進するべきである |
| 2. 一定程度の削減はやむを得ない |
| 3. 現状の規模を維持するべきである |
| 4. 市民サービスを充実させるため、削減ではなく拡充させていくべきである |
| 5. わからない |

【公共施設の「総量の削減」】

本市では、今ある全ての公共施設を更新（建替え）した場合の財源不足の累計額は 360 億円程度に達し、財政的に維持できる公共施設は 40%程度であると推計されています。しかし、効率的な管理運営や再編成に取り組むことにより、公共施設の削減幅を抑制し、龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画の計画期間内である令和 33 年までに、公共施設の延床面積 30%削減することを目指すこととしています。

問 15 「公共施設等が担うべき必要性の高い機能を確保」していくためには、総量削減だけでは財源は不足してしまいます。施設の改修や更新（建替え）、維持管理費用を確保するためには様々な方策が考えられますが、下表の方策ごとにあなたの考えに最も近いものを選択してください。（再編成の方策ごとに○は1つ）

再編成の方策	積極的に実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきではない	実施すべきではない
①現在ある施設の統廃合や「多機能化・複合化※」によって施設数を減らし、最適化を図る	1	2	3	4
②施設を最適化する場合には、コンパクトシティを推進するため、市街地や地域拠点へ施設を集約する	1	2	3	4
③総量の削減を抑制するため、「サービス水準の低下」や「特別な税金の徴収」など、住民負担を伴う対策を実施する	1	2	3	4
④施設の更新（建替え）や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する「官民連携」を推進する	1	2	3	4
⑤近隣自治体と共同で施設を建設・運営する「広域連携」を推進する	1	2	3	4
⑥有効な活用策がない施設や用地は売却するほか、利用見込みのない施設は計画的に解体・撤去するなど、「資産の圧縮」を推進する	1	2	3	4
⑦利用率が低い施設や維持管理コストが高い施設は、運営形態などを見直し、改善が見られない場合には、積極的に別の施設へ生まれ変わらせる「他用途への転用」を推進する	1	2	3	4
⑧使用料・利用料の精査を行い、収支状況等を勘案して料金を上げるなど、「受益者負担の適正化」を推進する	1	2	3	4

※ 施設の「複合化」とは、複数の施設を1つの建物にまとめること、「多機能化」とは、1つの施設に異なる複数の機能（業務・サービス）を持たせることを言います。

問 16 公共施設等の再編成（施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など）を進めると、施設が遠くなったり、利用していたサービスや施設自体が無くなることがあります。このことについてどう思いますか。あなたの考えに最も近いものを選択してください。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 仕方がないことだと思う
2. 納得できる理由であれば許容できる
3. 今より不便になるのは許容できない
4. その他（) |
|---|

問 17 公共施設等の再編成（施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など）を進めるにあたり、どのような観点から見直すべきだと思えますか。（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 老朽化が進んでいる施設
2. 利用者が少ない施設
3. 維持管理費や事業運営費が高い施設
4. 社会情勢の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設
5. 類似施設や代替施設が他市町村も含めて近隣にある施設
6. 民間で同様のサービスが提供されている施設
7. その他（) |
|--|

問 18 施設の今後の在り方について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。（施設ごとに○は1つ）

施設名	規模を「縮小」	規模を「維持」	規模を「拡大」	「廃止」	わからない
【記入例】	1	○2	3	4	5
①市役所本庁舎（附属棟含む）	1	2	3	4	5
①市役所本庁舎（附属棟含む）	1	2	3	4	5
②市民窓口ステーション（サブラ内）	1	2	3	4	5
③西部出張所	1	2	3	4	5
④東部出張所	1	2	3	4	5
⑤コミュニティセンター	1	2	3	4	5
⑥市民活動センター	1	2	3	4	5
⑦市民交流プラザ	1	2	3	4	5
⑧まいん「健幸」サポートセンター	1	2	3	4	5
⑨大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）	1	2	3	4	5
⑩中央図書館	1	2	3	4	5
⑪図書館北竜台分館（サブラ内）	1	2	3	4	5
⑫歴史民俗資料館	1	2	3	4	5

施設名	規模を「縮小」	規模を「維持」	規模を「拡大」	「廃止」	わからない
⑬ニューライフアリーナ龍ケ崎 （たつのこアリーナ）	1	2	3	4	5
⑭流通経済大学龍ケ崎フィールド （たつのこフィールド）	1	2	3	4	5
⑮TOKIWAスタジアム龍ケ崎 （たつのこスタジアム）	1	2	3	4	5
⑯高砂運動広場（高砂体育館）	1	2	3	4	5
⑰北文間運動広場	1	2	3	4	5
⑱農業公園豊作村（湯ったり館等）	1	2	3	4	5
⑲観光物産センター	1	2	3	4	5
⑳農産物等直売所（たつのこ産直市場）	1	2	3	4	5
㉑保健センター	1	2	3	4	5
㉒地域福祉会館	1	2	3	4	5
㉓総合福祉センター	1	2	3	4	5
㉔元気サロン松葉館	1	2	3	4	5
㉕八原保育所	1	2	3	4	5
㉖さんさん館	1	2	3	4	5
㉗駅前こどもステーション	1	2	3	4	5
㉘ふるさとふれあい公園（アトリエ棟等）	1	2	3	4	5
㉙龍ケ崎市駅東駐輪場	1	2	3	4	5
㉚佐貫中央第1駐輪場	1	2	3	4	5
㉛佐貫中央第2駐輪場	1	2	3	4	5

問 19 公共施設等の再編成について、ご意見等を自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

お忙しいところ、ご協力をいただきありがとうございました。

記入漏れがないか、もう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

6月24日（金）までに、お近くの郵便ポストに投函してください。

**龍ヶ崎市公共施設等再編成に関する
市民アンケート調査
【結果報告書】**

令和4年8月

発行：龍ヶ崎市

調査実施：龍ヶ崎市 市長公室 企画課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

TEL : 0297-64-1111 FAX : 0297-60-1583